

データで見る JR西日本2017



データで見るJR西日本2017

この本のデータは次の考え方を基本としています。

- 特別の記載のないかぎり、2017年4月1日現在のデータです。
- 各年度の値は年度末の数値を示します。
- 一部の数値では端数を切り捨てているため、内訳と合計が合わない場合があります。
- グラフ中の()内の数値は、1987年度を100とした場合の指標を小数点以下切り捨てで表示しています。

西日本旅客鉄道株式会社

会社のあらまし	6
企業理念	6
安全憲章	7
会社の概要	8
組織	9
役員	12
CI(Corporate Identity)	14
社旗	14
社歌	15
経営	16
経営成績の推移(単体)	16
運輸収入の推移	16
いわゆる関連事業収入の推移(単体)	18
経営指標の推移(単体)	18
設備投資の推移(単体)	20
長期債務の推移(単体)	20
経営成績の推移(連結)	22
セグメント別収益の推移	22
経営指標の推移(連結)	24
設備投資の推移(連結)	24
他社との経営比較(連結)	26
株式	28
株式の状況	28
株主名簿管理人	29
株主優待制度	29
株価の推移	30
安全	32
列車の安全運行	32

指令所の体制	32
ATS	32
ATC	34
CTC	34
コムトラック	35
コスモス	35
主な閉そく方式	36
踏切	37
ホーム柵	39
地震などに対する安全対策	40
安全意識の向上	43
線区別最高速度	44
運転事故などの種別	46
実設訓練設備	47
地球環境問題への取り組み	48
環境問題から見た鉄道	48
省資源に向けた取り組み	50
鉄道事業	52
営業線区	52
営業線区	52
廃止線区	52
支社別キロ程・駅数	54
営業線区分別キロ程・駅数	54
区間別平均通過人員および旅客運輸収入	56
輸送	60
輸送人キロ	60
輸送人員	62
列車走行キロ・車両走行キロ	64

輸送(新幹線)	66
営業範囲	66
山陽新幹線の列車本数の推移	66
北陸新幹線の列車本数	68
山陽新幹線新大阪～博多間の最速到達時分および最高速度	68
東海道・山陽・九州新幹線到達時分の推移	69
北陸新幹線の主な区間の到達時分	69
主な輸送改善の推移	70
航空機とのシェア比較	71
輸送(都市間)	73
特急列車	73
主な輸送改善	74
在来線特急・急行の列車本数の推移	74
主要都市間到達時分	76
列車到達時分の推移	78
主要線区の特急・急行乗車人員の推移	79
輸送(京阪神近郊)	80
主な輸送改善	80
輸送量の推移	82
列車本数の推移	84
関西国際空港アクセス	85
駅	86
上位50駅の乗車人員	86
上位50駅の運輸取扱収入	87
新駅設置の状況	88
駅名改称一覧	90
有人駅と無人駅	90
バリアフリー整備の状況	91
サービス	108
JR西日本お客様センター	108
ウェブサイト	108
列車運行情報	109
訪日外国人向けのサービス	109
「お客様の声」データ	110
乗車マナー	112
女性専用車の導入	113
車両	114
車両の検修箇所	114
車種別車両数	116
新製車両数の推移	116

車両数の推移	116
車両の検査	118
車両の呼称	119
主な車両諸元	120
イベント車両	123
施設	124
線路の構造	124
軌間	124
レール	124
トンネルおよび橋梁数	124
高架橋延長キロおよび 立体交差箇所数	124
当社管内の長大橋梁	125
当社管内の長大トンネル	125
当社管内の急勾配線区	125
主な保守用車・事業用車	126
電気	128
電力	128
電車線路の構造	130
電化状況	132
線区分別電化のあゆみ	134
技術開発	136
主な技術開発	136
VE活動	139
VE活動のねらい	139
特許など	139
事業創造	140
物販・飲食	140
ショッピングセンター	142
ホテル	144
不動産	146
新規事業の展開	150
主なグループ会社	152
プロジェクト	156
北陸新幹線プロジェクト	156
近畿エリア関連プロジェクト	157
広島エリア関連プロジェクト	163
大阪環状線改造プロジェクト	164
新たな寝台列車 ～TWILIGHT EXPRESS 瑞風～	166
社員	168
社員	168
文化活動	172
京都鉄道博物館	172
英國国立鉄道博物館(NRM)と 姉妹提携	173
京都鉄道博物館で保有している 蒸気機関車の一覧	174
鉄道記念物	178
準鉄道記念物	180
登録鉄道文化財	181
重要文化財	181
JR西日本 ロケーションサービス	182
概要	182
撮影協力実績	182

撮影協力作品 183

沿革 **184**

年譜 184

JR西日本のあゆみ 186

索引 **204**

会社のあらまし

企業理念

JR西日本 企業理念

1. 私たちは、お客様のかけがえのない尊い命をお預かりしている責任を自覚し、安全第一を積み重ね、お客様から安心、信頼していただける鉄道を築き上げます。
2. 私たちは、鉄道事業を核に、お客様の暮らしをサポートし、将来にわたり持続的な発展を図ることにより、お客様、株主、社員とその家族の期待に応えます。
3. 私たちは、お客様との出会いを大切にし、お客様の視点で考え、お客様に満足いただける快適なサービスを提供します。
4. 私たちは、グループ会社とともに、日々の研鑽により技術・技能を高め、常に品質の向上を図ります。
5. 私たちは、相互に理解を深めるとともに、一人ひとりを尊重し、働きがいと誇りの持てる企業づくりを進めます。
6. 私たちは、法令の精神に則り、誠実かつ公正に行動するとともに、企業倫理の向上に努めることにより、地域、社会から信頼される企業となることを目指します。

安全憲章

安全憲章

私たちは、2005年4月25日に発生させた列車事故を決して忘れず、お客様のかけがえのない尊い命をお預かりしている責任を自覚し、安全の確保こそ最大の使命であるとの決意のもと、安全憲章を定めます。

1. 安全の確保は、規程の理解と遵守、執務の厳正および技術・技能の向上にはじまり、不断の努力によって築きあげられる。
2. 安全の確保に最も大切な行動は、基本動作の実行、確認の励行および連絡の徹底である。
3. 安全の確保のためには、組織や職責をこえて一致協力しなければならない。
4. 判断に迷ったときは、最も安全と認められる行動をとらなければならない。
5. 事故が発生した場合には、併発事故の阻止とお客様の救護がすべてに優先する。

会社の概要

社 名 西日本旅客鉄道株式会社
West Japan Railway Company

所 在 地 〒530-8341 大阪市北区芝田二丁目4番24号

設 立 1987年4月1日

資 本 金 1,000億円

発行済株式数 193,735,000株

主な事業内容

- (1) 運輸業
- (2) 流通業
- (3) 不動産業
- (4) その他

社 員 数 29,152人

鉄 道

キ ロ 数 5,008.7km

新幹線 812.6km(2線区)
在来線 4,196.1km(50線区)

※キロ数は第一種鉄道事業および第二種鉄道事業のキロとしています。

駅 数 1,200駅

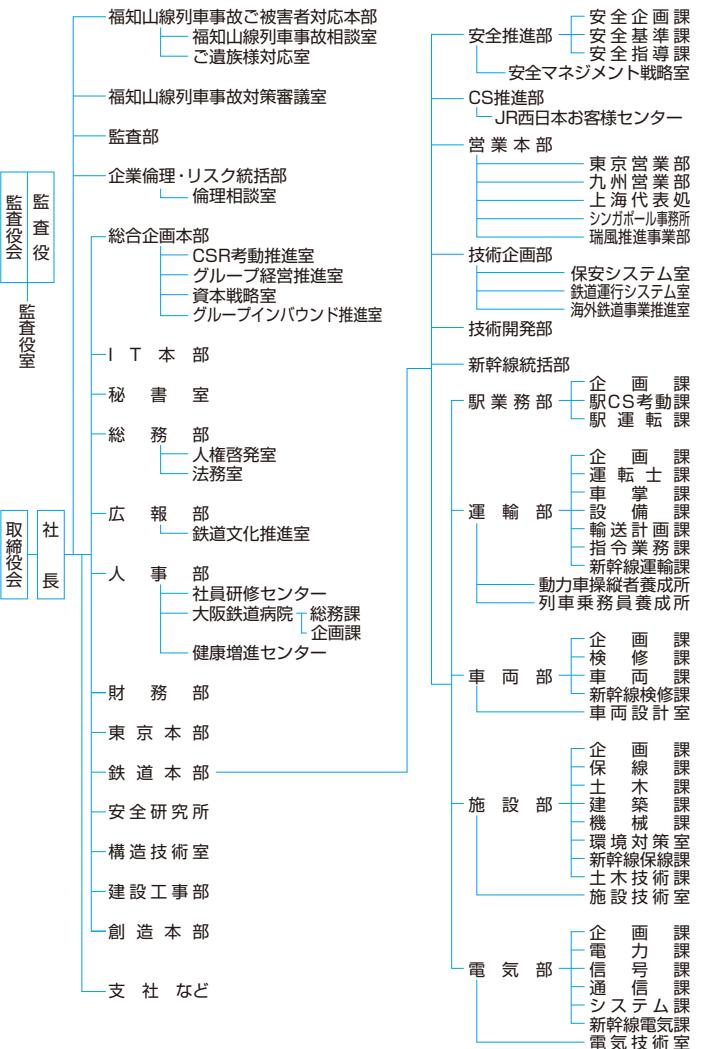
車両数 6,562両

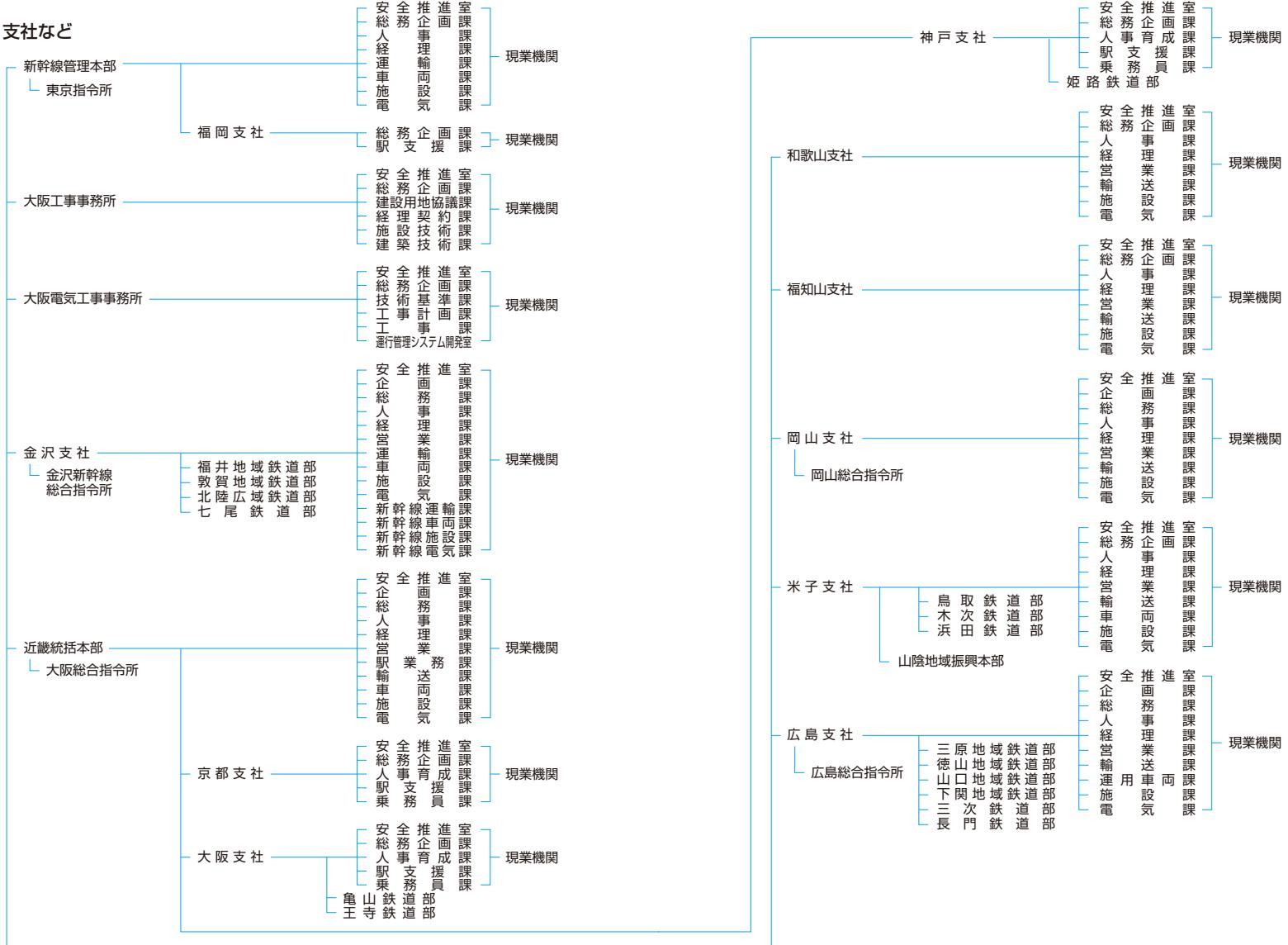
輸送人員 1,890百万人(1日平均517万人)

新幹線 83百万人
在来線 1,826百万人

※合計は、新幹線と在来線を乗り継いだ人の重複分を差し引いています。

組織(2017年6月1日現在)





役員(2018年2月1日現在)

取締役

取締役会議長
(取締役会議長) 真鍋精志

取締役 右川正^{※1}

取締役 佐藤友美子^{※1}

取締役 村山裕三^{※1}

取締役 齊藤紀彦^{※1}

取締役 宮原秀夫^{※1}

取締役相談役 佐々木隆之

代表取締役社長 兼執行役員 来島達夫

代表取締役副社長 兼執行役員 緒方文人

代表取締役副社長 兼執行役員 長谷川一明

代表取締役副社長 兼執行役員 二階堂暢俊^{※1}

代表取締役副社長 兼執行役員 平野賀久

取締役兼常務執行役員 鉄道本部副本部長 鉄道本部安全推進部長 半田真一

取締役 吉江則彦

監査役

常勤監査役 菊池やす保たか孝
監査役 かつ勝木やすみ美^{※2}

執行役員

常務執行役員 福知山線列車事故ご被害者対応本部長 くら倉坂しようじ治

常務執行役員 常務執行役員 鉄道本部副本部長 まつ松岡よし俊ひろ宏

常務執行役員 鉄道本部副本部長 欧州本部新幹線統括部長 なかむらけいじろう

執行官 沢行支役社員長 金昌 さか坂まさ昌

執行官 沢行支役社員長 伊勢正文 こ児島じんじやま

執行官 沢行支役社員長 田中正 い伊勢まさ正

執行官 沢行支役社員長 田中正 かわ川い井まさ正

執行人事部員長 中西豊 なかにしゆたか

執行官 沢行支役社員長 多田真規子 たまだまさきこ

執行官 沢行支役社員長 水口英樹 みずぐちひでき

執行官 沢行支役社員長 戸耐ゆき行 みと戸ゆき行

執行官 沢行支役社員長 戸耐ゆき行 みと戸ゆき行

執行官 沢行支役社員長 北野眞 きた北野まこと

執行官 沢行支役社員長 森卓とし壽 もと森たか寿

執行官 沢行支役社員長 三輪まさ正 みわ輪まさ正

執行官 沢行支役社員長 平野まさ穂 ひら野まさ穂

執行官 沢行支役社員長 梅谷泰郎 うめ梅谷泰郎

執行官 沢行支役社員長 藤原よし嘉 ふじ藤よし嘉

常務執行役員 田好史 まつ松だよし史

常務執行役員 木泰司 ね木泰司

技術理事 常務技術室長 まつ松だよし史

技術理事 ね木泰司

※1. 会社法第2条第15号に定める社外取締役です。

※2. 会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

CI(Corporate Identity)

社章(シンボルマーク)



呼称ロゴタイプ

JR西日本

シグネチャー



JR西日本のシグネチャーは、「Japan」と「Railway」の頭文字JとRをデザイン化した社章(シンボルマーク)と、呼称ロゴタイプを組み合わせたものです。

使用している「ブルー」は、歴史と風土に彩られた地域に根ざした会社であることを表しているとともに、西日本の豊かな海と湖を象徴する色です。

社旗

JRグループ共通のシンボルマークをもとにしたJR西日本旗に加えて、当社のシンボルとなる新たな社旗を1988年10月4日に制定しました。

デザインは、社員の団結と会社の発展をモチーフとした「動輪」と「羽根」を、エンジの素地に金糸、銀糸で刺繡したものです。



社歌

あしたへ向って

原詞 清水哲哉
作詞 荒木とよひさ
作曲 堀内孝雄

1

コバルトブルーのそらをあおいで
かぜきるトレインきみのもとへ
をのせてレールをすすめ
あしたむかってかけぬけろ
はばたけみらいへ
はばたけわれらが

2

町から町へ虹の架け橋
みなぎる心は熱く燃える
世纪を超えて時間を超えて
あしたへ向って駆けぬけろ
羽ばたけ未来へJR
羽ばたけ我らがJR西日本

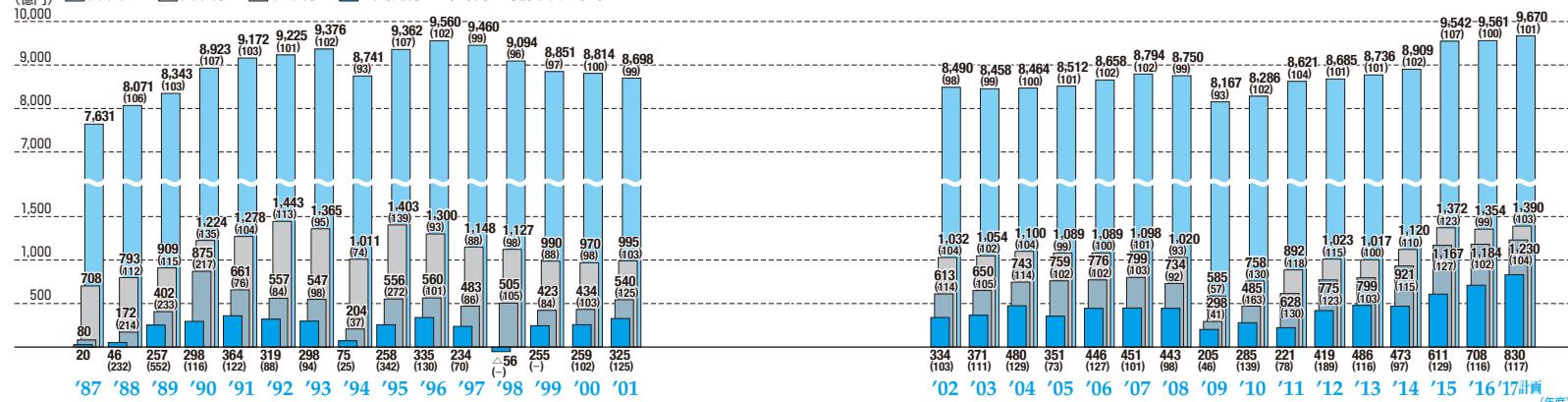
3

緑の大地海に抱かれて
心の地図に夢を描いて
しあわせ幸福つかむ仲間をつれ
あしたへ向って駆けぬけろ
羽ばたけ未来へJR
羽ばたけ我らがJR西日本

116
[A] C F/C C
C Dm G.
B F G. C
Dm G. C
C G. C
G. F G/C C
G. F G/C C

■経営成績の推移(単体) ※2017年度計画の数値は2017年4月30日時点のものです。

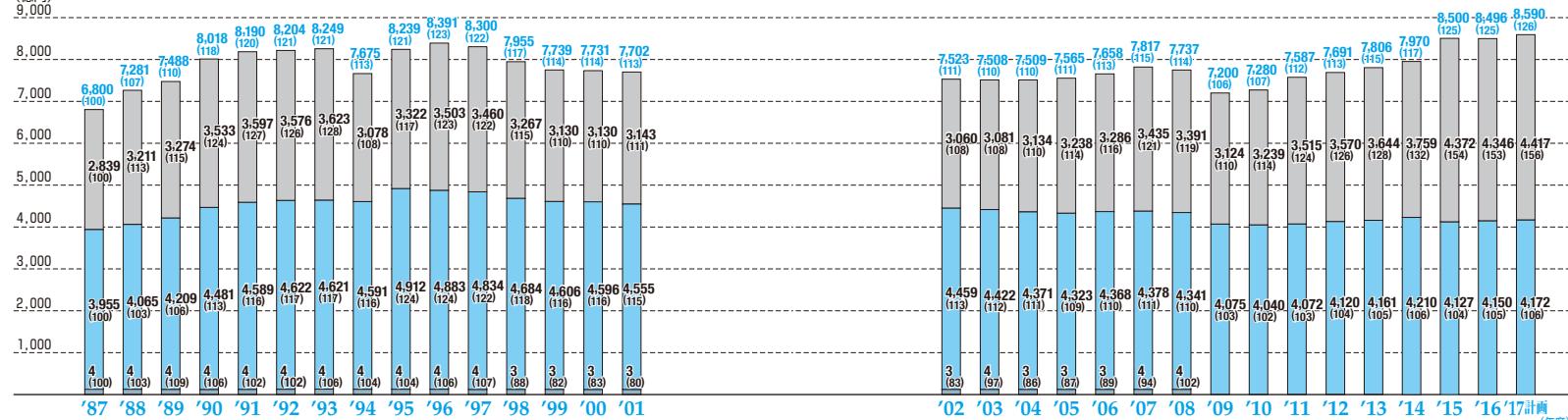
(億円) ■ 営業収益 ■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ 当期純利益 ()内は対前年度比(%)



(注) 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

■運輸収入の推移 ※2017年度計画の数値は2017年4月30日時点のものです。

(億円) ■ 新幹線運輸収入 ■ 在来線運輸収入 ■ 船舶運輸収入



(注) 1. 運輸収入は売上高の内、他社分を除いた当社の収入です。

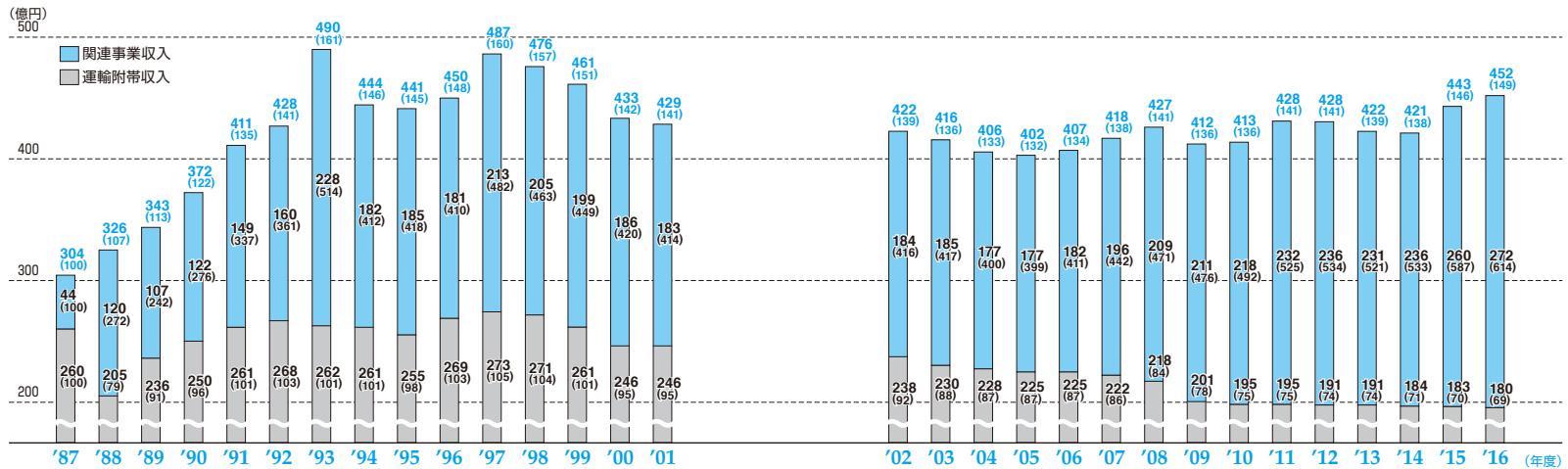
2. グラフ中の()内は1987年度を100とした場合の指⽰数を表します。

3. 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

4. 荷物収入は在来線運輸収入に含めて表示しています。

5. 2009年4月に船舶事業をJR西日本宮島フェリー㈱に譲渡しました。

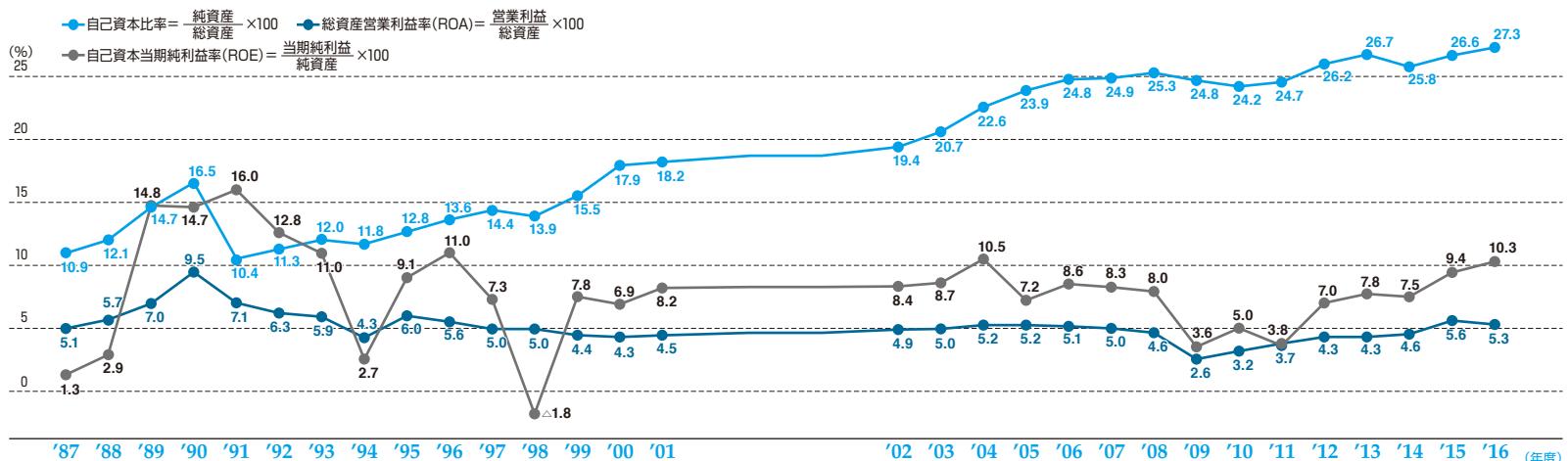
■いわゆる関連事業収入の推移(単体)



(注) 1. グラフ中の()内は1987年度を100とした場合の指標を表します。

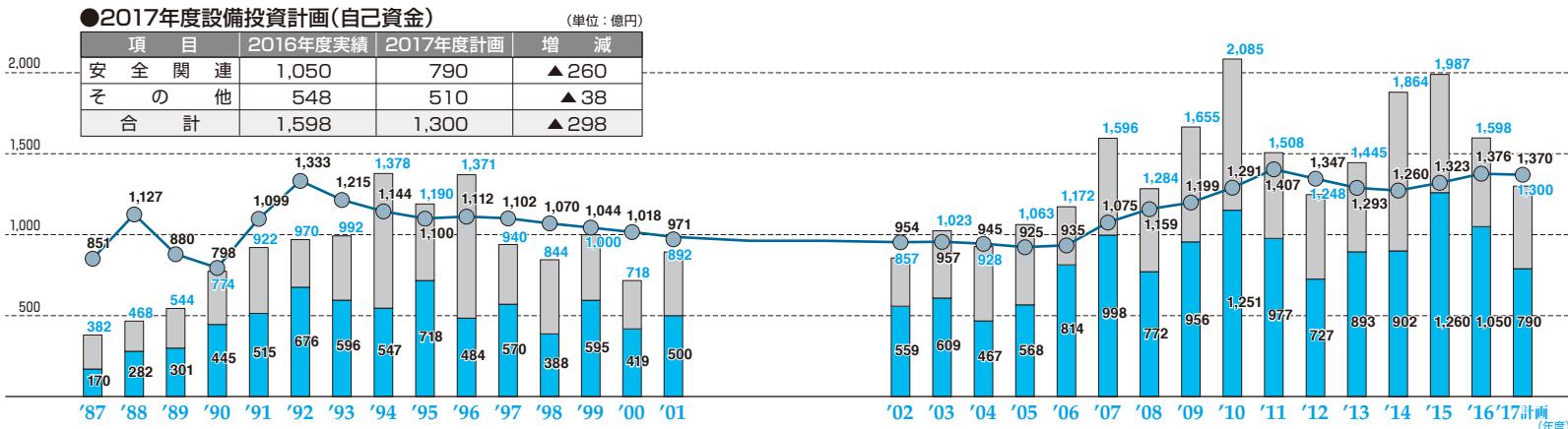
2. 記載金額は、単位末満の端数を切り捨てて表示しています。

■経営指標の推移(単体)

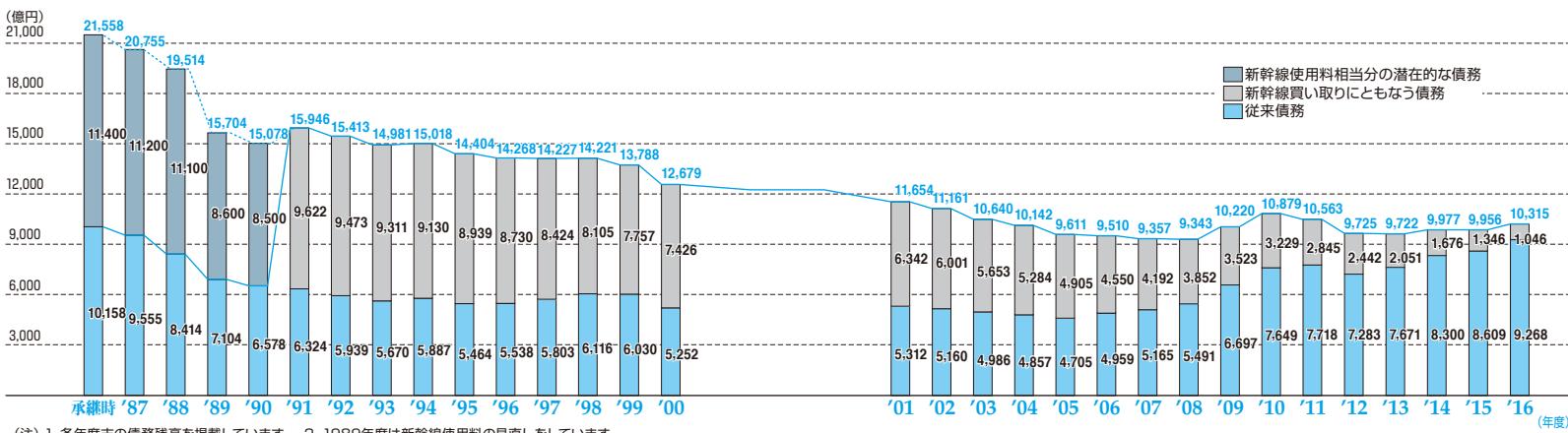


■設備投資の推移(単体) ※2017年度計画の数値は2017年4月30日時点のものです。

(億円) ●減価償却費 ■安全関連 □その他
2,500



■長期債務の推移(単体)



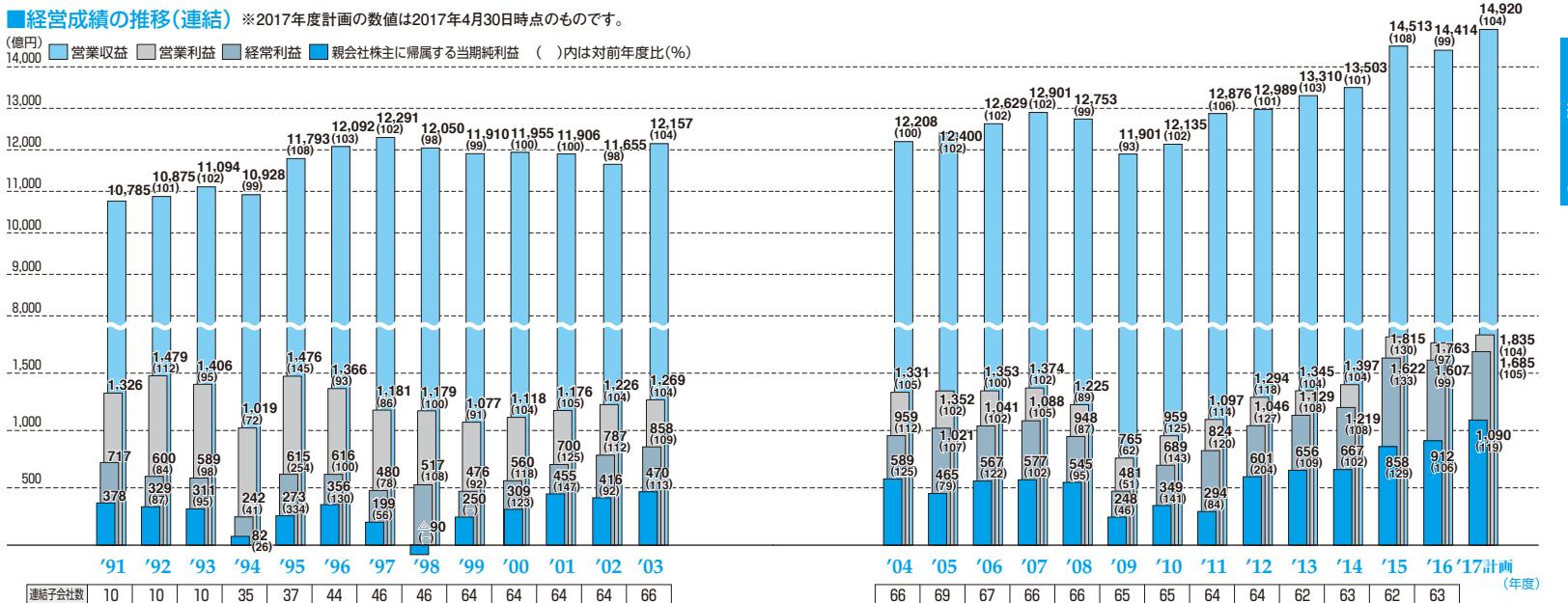
(注) 1. 各年度末の債務残高を掲載しています。2. 1989年度は新幹線使用料の見直しを行っています。

3. 1991年10月には山陽新幹線鉄道施設の買取りを行っています。

4. 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

■経営成績の推移(連結) ※2017年度計画の数値は2017年4月30日時点のものです。

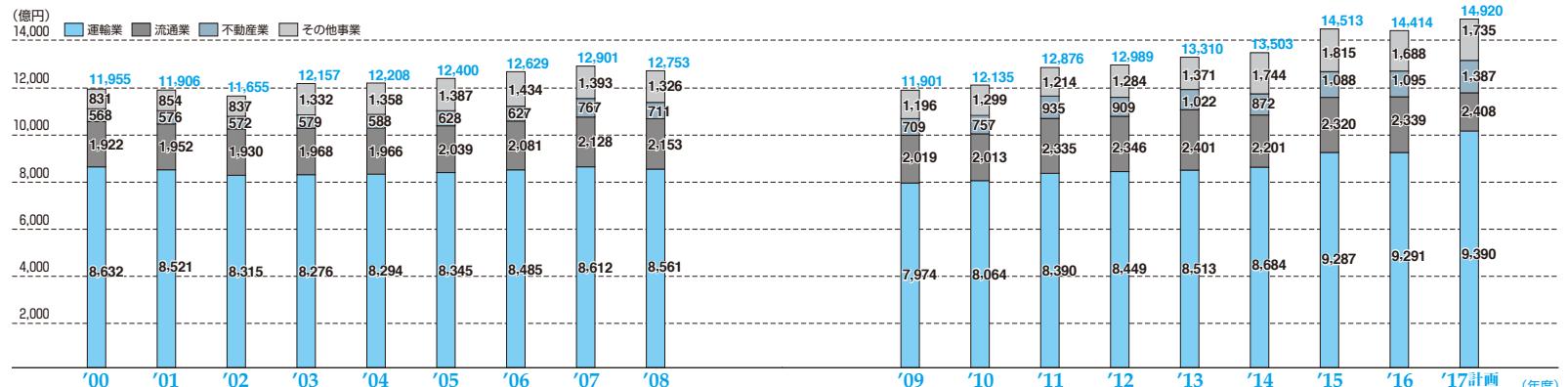
(億円) 営業収益 営業利益 経常利益 親会社株主に帰属する当期純利益 ()内は対前年度比(%)



(注)記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

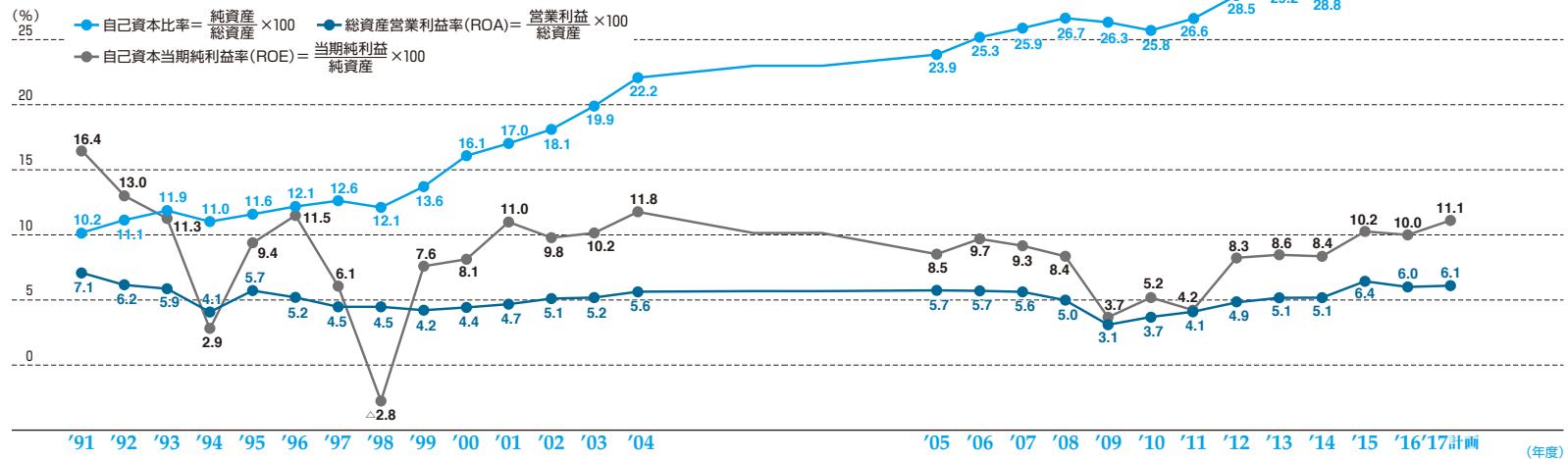
■セグメント別収益の推移 ※2017年度計画の数値は2017年4月30日時点のものです。

(億円) 運輸業 流通業 不動産業 その他事業

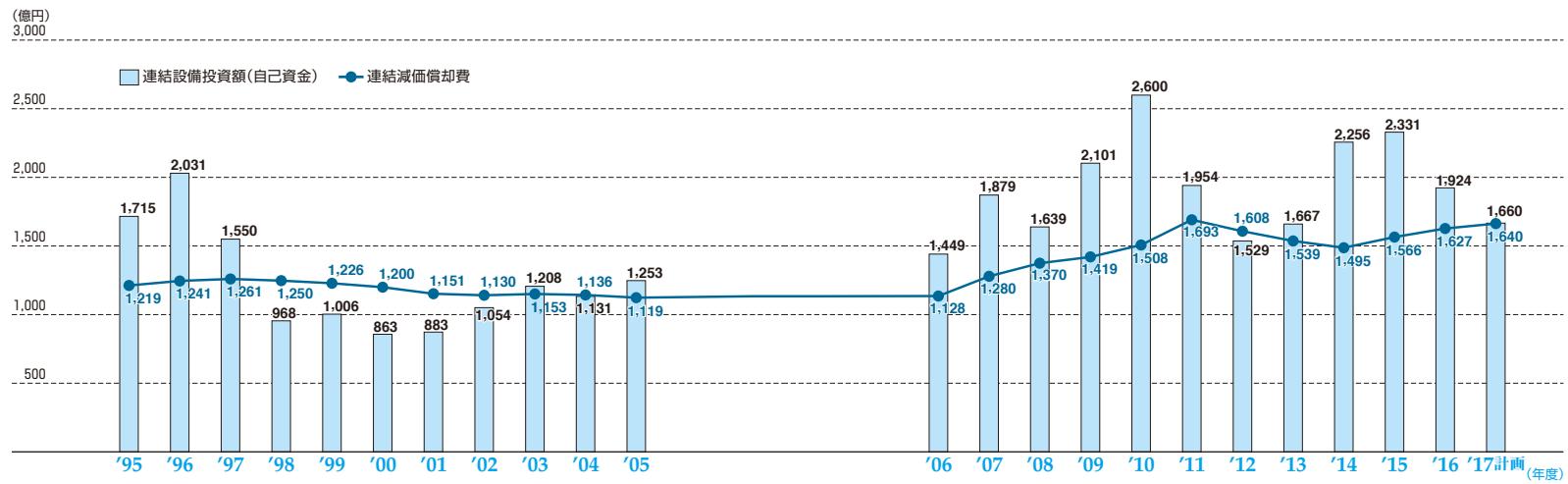


*記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

■経営指標の推移(連結) ※2017年度計画の数値は2017年4月30日時点のものです。



■設備投資の推移(連結) ※2017年度計画の数値は2017年4月30日時点のものです。



他社との経営比較(連結)

項目	JR西日本	JR北海道	JR東日本	
経営成績	売上高 (億円)	14,414	1,725	28,808
	営業利益 (億円)	1,763	△398	4,663
	経常利益 (億円)	1,607	△103	4,123
	親会社株主に帰属する当期純利益 (億円)	912	△148	2,779
	1株当たり当期純利益※2 (円)	472	△82,638	714
	自己資本当期純利益率※2 (%)	10.0	△1.6	10.9
財政状態	総資産 (億円)	30,078	14,249	79,111
	純資産 (億円)	10,326	9,449	26,753
	自己資本比率※2 (%)	31.3	65.4	33.5
	1株当たり純資産※2 (円)	4,858	5,176,431	6,826
	資本金 (億円)	1,000	90	2,000
	経営安定基金※1 (億円)	—	6,822	—
鉄道営業キロ (km)	5,008.7	2,552.0	7,457.3	
鉄道輸送人キロ (億人キロ)	582	43	1,350	
鉄道輸送人員 (百万人)	1,890	135	6,411	
社員数(単体) (人)	29,152 (2017年4月1日現在)	7,003 (2017年4月1日現在)	56,450 (2017年4月1日現在)	
駅数(駅)	1,200 (2017年4月1日現在)	417 (2017年4月1日現在)	1,666 (2017年4月1日現在)	
車両数(両)	6,562 (2017年4月1日現在)	981 (2017年4月1日現在)	12,876※3 (2017年3月31日現在)	

(注) 1. 特に表示のないものは、2017年3月31日現在の比較です。

2. 自己資本当期純利益率の純資産は、期首と期末の平均の数値を用いて計算しています。

3. ※1は営業損益で赤字が見込まれるJR北海道、JR四国、JR九州の3社の経営をその運用益で支援するために設けられた基金です。

4. ※2の数値は四捨五入して表示しています。

5. 当社は2011年7月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行いました。

6. ※3 E995系試験電車1両、209系試験電車6両を除きます。

JR東海	JR四国	JR九州	JR貨物
17,569	490	3,829	1,902
6,195	△101	587	124
5,639	△2	605	103
3,929	26	447	129
1,997	38,017	280	34,148
15.7	0.9	13.9	18.2
70,526	5,192	6,767	4,051
27,267	3,056	3,484	850
38.2	58.8	50.7	19.4
13,681	4,363,177	2,144	206,365
1,120	35	160	190
—	2,082	—	—
1,970.8	855.2	2,273.0	7,961.8
622	14	91	—
557	46	331	—
18,054 (2017年3月31日現在)	2,450 (2017年4月1日現在)	8,978 (2017年4月1日現在)	5,529 (2017年4月1日現在)
405 (2017年3月31日現在)	259 (2017年4月1日現在)	567 (2017年4月1日現在)	242 (2017年4月1日現在)
4,850 (2017年3月31日現在)	439 (2017年4月1日現在)	1,667 (2017年4月1日現在)	7,965 (2017年4月1日現在)

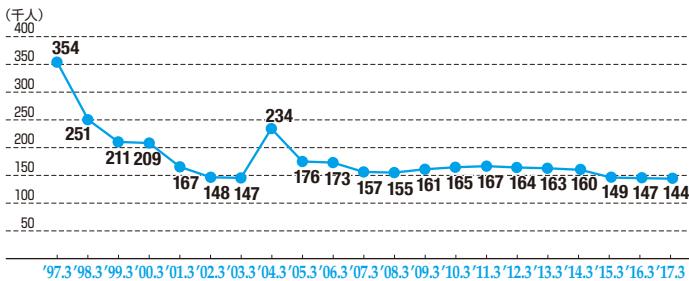
株式

■株式の状況(2017年3月31日現在)

- 発行済株式の総数 193,735,000株
- 株主数 144,664名
- 上位10名の株主

株主名	所有株式数(比率)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	9,057,900株(4.68%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,979,400 (4.12)
株式会社三井住友銀行	6,400,000 (3.30)
株式会社三菱東京UFJ銀行	6,300,000 (3.25)
株式会社みずほ銀行	4,600,000 (2.37)
日本生命保険相互会社	4,000,000 (2.06)
JR西日本社員持株会	3,640,200 (1.88)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	3,536,100 (1.83)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	3,334,300 (1.72)
三井住友信託銀行株式会社	3,200,100 (1.65)

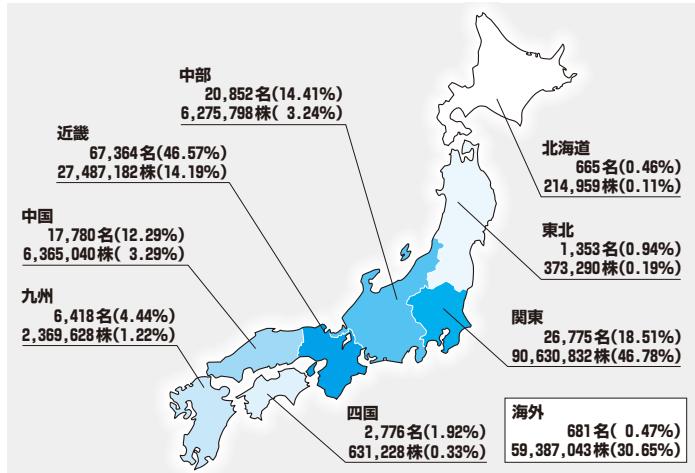
●株主数の推移



●所有者別内訳表

区分	株主数(比率)	所有株式数(比率)
政府・地方公共団体	1名(0.00%)	100株(0.00%)
金融機関	184 (0.13)	81,242,900 (41.94)
証券会社	34 (0.02)	2,644,591 (1.36)
その他の法人	890 (0.62)	11,472,813 (5.92)
外国法人など	711 (0.49)	59,452,261 (30.69)
個人その他	142,843 (98.74)	38,921,612 (20.09)
自己株式	1 (0.00)	723 (0.00)
合計	144,664 (100.00)	193,735,000 (100.00)

●地域別株主分布状況



■株主名簿管理人

株主名簿管理人および／三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
株主名簿管理人／大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所／三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎0120-782-031
(インターネット) <http://www.smtb.jp/personal/agency/>
(ホームページURL)

■株主優待制度

毎年3月31日の最終の株主名簿に記載された株主の皆様に対し、毎年5月下旬に以下のような「株主優待割引券」(以下「優待券」という。)を送付します。(送付枚数は所有株式数により異なります。)

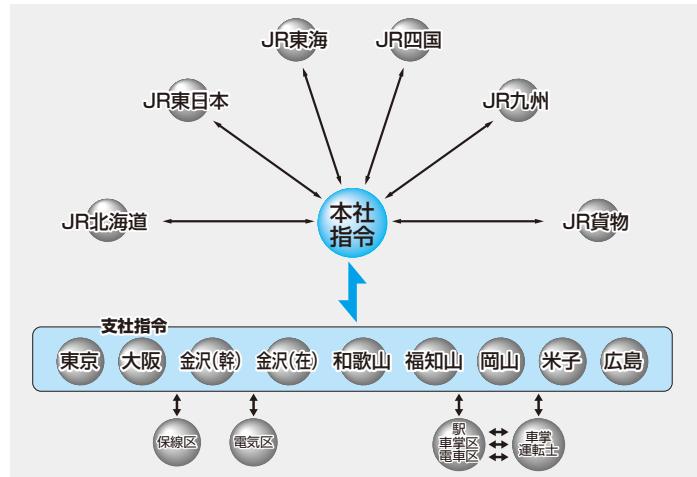
●鉄道優待割引

1. 割引率
- 優待券1枚のご使用で50%割引 ※2枚以上の同時使用はできません。

列車の安全運行

鉄道の基本である「安全・正確な輸送」を提供するため、指令所をはじめATS、閉そく装置、連動装置、ATC、無線設備を設けているとともに、運行を管理するためにCTC、SRC、PRC、運行管理システム、コムトラック、コスマスを導入しています。

■ 指令所の体制



■ATS(自動列車停止装置 : Automatic Train Stop device)

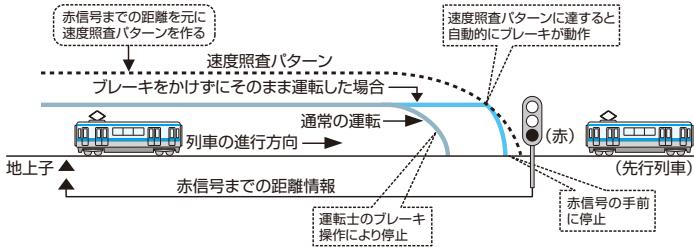
●ATS-SW形

ATS-SW形は、赤信号に対して警報により注意を促したり、自動的にブレーキを動作させます。また、曲線・分岐器などの手前の地点で列車の速度をチェックし、自動的にブレーキを動作させます。

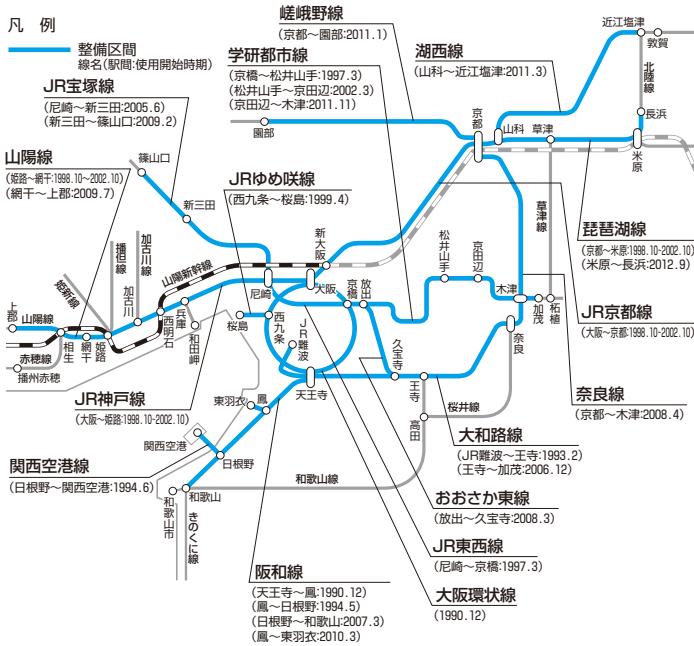
●ATS-P形

ATS-P形は、列車の速度を連続的にチェックし、必要に応じて自動的にブレーキを動作させることにより、列車を赤信号の手前に停止させたり、曲線・分岐器などに対して減速させます。

〈ATS-P形の機能概要〉



〈ATS-P形の整備線区〉



■ATC(Automatic Train Control)

列車の減速制御を自動的に行う保安度の高いシステムで、現在山陽新幹線と北陸新幹線に使用されています。

前方の列車や進路の条件に応じ停止するべき箇所の情報を受信し、自列車の性能に応じたブレーキパターンを作成し、そのブレーキパターンに従って列車の速度を自動的に減速させる機能を持っています。

■CTC(Centralized Traffic Control)

線路上の列車の位置や信号機の動作状態、列車番号などを中央制御室に集中して表示するとともに、制御所から線区内各駅のポイントや信号機を遠隔制御する装置です。

●SRC(Small Scale Route Control)

列車の進路をコンピュータにより自動制御するシステムで、主として単線線区に導入されているシステムです。

●PRC(Programmed Route Control)

列車の進路を自動制御するとともに、臨時列車などのダイヤをコンピュータ上で管理する機能を持ち、主として複線の都市間線区に導入されているシステムです。

●運行管理システム

PRCに自動旅客案内装置を付加するとともに、列車高密度線区に対応するため、高速で処理を行うシステムです。

**〈CTC線区一覧図〉
(2017年4月1日現在)**



■コムトラック(COMTRAC : COMputer aided TRAffic Control system)

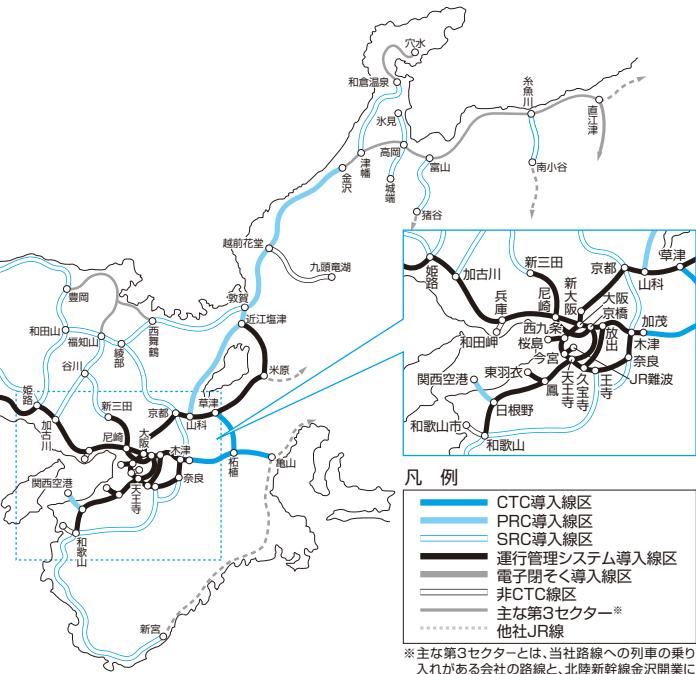
コムトラックは、東海道・山陽新幹線運転管理システムの愛称で、山陽新幹線(新大阪～博多間)の運行管理システムとして導入されています。

列車の運転計画の作成、運転状況の伝達、列車に対する進路制御、指令員に対する支援などを実現するシステムです。

■コスマス(COSMOS : COMputerized Safety, Maintenance and Operation systems of Shinkansen)

コスマスは、新幹線総合システムの愛称で、北陸新幹線(長野～金沢間)の運行管理システムとして導入されています。

新幹線に関わる輸送計画から運行・車両・保守作業などの全ての管理を総合的に処理するシステムです。



■主な閉そく方式

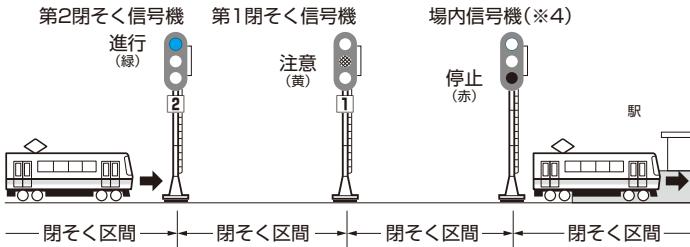
閉そく方式とは、列車を安全に運転するため、線路をいくつかの区間に区切り、一つの区間には一つの列車しか入れないようにする仕組みをいいます。これらの一定区間に分けたそれぞれの区間を「閉そく区間」といいます。

異常時を除き、常時実施される閉そく方式を「常用閉そく方式」といいます。当社では、下記のような「常用閉そく方式」を実施しています。

線区	常用閉そく方式の名称	軌道回路(※1)		閉そく信号機 (※2)	線区例
		駅構内	駅間		
複線区間	自動閉そく式 (※3)	○	○	○	全ての複線区間
	自動閉そく式 (※3)	○	○	○	呉線、岩徳線など
単線区間	自動閉そく式(特殊) (※3)	○	○	×	草津線、和歌山線、加古川線、播但線など
	特殊自動閉そく式	○	×	×	小浜線、因美線など
	スタフ閉そく式	×	×	×	越美北線の一部区間

凡例 ○…有 ×…無し

(自動閉そく式の概要図)



※1) 軌道回路…線路の左右のレールに弱小な電気を流し、電気の回路を設けています。この回路のことを軌道回路といいます。

列車の金属製の車輪がレール上を通るとき、その車輪により左右のレールに流れている電流が短絡されます。列車が閉そく区間に進入したとき、レールに流れている電流が車輪を通って流れ、電流の流れの変化により自動的に信号機に停止信号を表示するように作られています。

※2) 閉そく信号機…駅間に複数の閉そく区間に分割した時に、その分割した区間の始端に設置されている信号機です。

※3) 自動閉そく式…閉そく区間の軌道回路と信号機が自動的に連絡づけられ、閉そく区間内の列車の有無により、その区間への進入の可否を信号に反映する仕組みです。なお、自動閉そく式(特殊)については、駅間に閉そく区間が一区間しかない方式です。

※4) 場内信号機…駅に進入してくる列車に対してその進入の可否を信号に反映する信号機です。

■踏切

道路交通の円滑化と安全・正確な列車の運行を確保するため、立体交差化や踏切の統廃合、踏切警報機やしゃ断機の整備、障害物検知装置の設置を進めるなど、踏切保安設備の充実に努めています。

○種類 1種…踏切警報機としゃ断機のついている踏切

3種…踏切警報機のついている踏切

4種…しゃ断機も踏切警報機もないが、注意柵および踏切警標がある踏切

●踏切数の推移

(単位:箇所)

年度	1987	1993	1998	2003	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
1種	5,161	5,287	5,326	5,337	5,306	5,350	5,392	5,422	5,461	5,478	5,325	5,343	5,359
3種	642	397	341	288	209	186	155	141	125	114	103	95	89
4種	1,111	955	839	718	650	610	590	564	533	518	510	498	479
合計	6,914	6,639	6,506	6,343	6,165	6,146	6,137	6,127	6,119	6,110	5,938	5,936	5,927

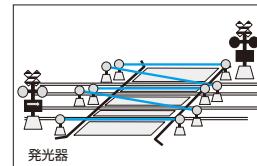
●障害物検知装置の設置の推移

(単位:箇所)

1987	1993	1998	2003	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
236	1,020	1,570	1,606	1,695	1,769	1,864	1,924	1,980	2,013	1,921	1,946	1,975

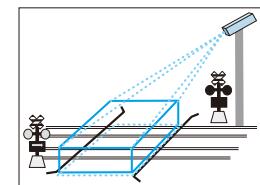
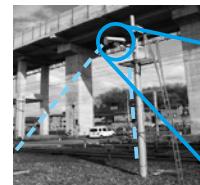
○LD式障害物検知装置

踏切に設置した発光器から出力したレーザー光が遮断されることで、踏切上の障害物を検知します。



○3次元レーザーレーダ式障害物検知装置

踏切に設置したレーザーヘッドから照射したレーザー光の反射により踏切上の障害物を検知します。



●踏切非常ボタンの設置の推移

(単位：箇所)

1987	1993	1998	2003	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
1,969	4,026	5,338	5,349	5,456	5,500	5,520	5,537	5,560	5,566	5,400	5,410	5,428

●踏切非常ボタン

踏切内でトラブルに遭遇、もしくは見かけた際に、押しボタンを取り扱うことで、列車を停止させるための信号を発光させます。



●全方位型踏切警報灯

視認性向上のために、警報灯の部分を円筒形にして360度の視認を可能としています。



●折れにくい踏切遮断棒

踏切遮断棒にスリットを入れて復元性を高めて、遮断棒を折れにくくしています。



●踏切事故防止啓発活動

「踏切の安全対策には踏切通行者の協力が不可欠」であると考え、踏切事故防止キャンペーンなどにより踏切通行マナーの向上に取り組んでいます。



踏切事故防止キャラクター
「ストッピーくん」

■ホーム柵

●可動式ホーム柵

2011年3月にJR東西線 北新地駅で当社の在来線として初めて設置し、現在までに大阪天満宮駅、京橋駅、大阪駅に展開しています。

新幹線では山陽新幹線 新神戸駅と北陸新幹線の各駅に設置しています。



●昇降式ホーム柵

2014年12月にJR神戸線 六甲道駅に、2016年3月にJR京都線高槻駅に車両扉枚数・扉位置の異なる列車へ対応する昇降式ホーム柵を設置しています。



●通過線ホーム柵

お客様のホームからの転落および列車との接触を防止するため、通常お客様の乗降がない線路側に柵を設置しています。



●新幹線の安全柵

現在、岡山駅、広島駅、小倉駅、博多駅に設置しています。

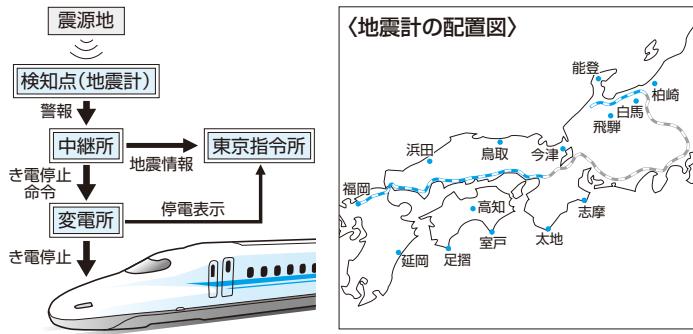


■地震などに対する安全対策

●早期地震検知警報システム

早期地震検知警報システムは新幹線の地震対策として、線路の遠方に設置している14箇所の地震計(山陽新幹線10箇所、北陸新幹線4箇所)において地震の初期微動(P波)または主要動(S波)を検知して、主要動が構造物に達するまでに列車を停止あるいは減速させるシステムです。さらに、線路沿線にも地震計を59箇所(山陽新幹線43箇所、北陸新幹線16箇所)設置し、直下型地震にも備えています。

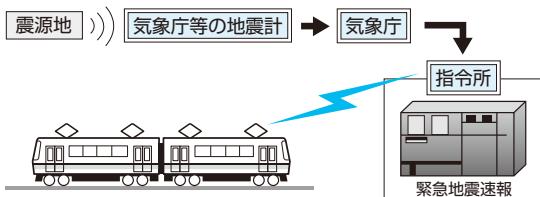
〈早期地震検知警報のシステム〉



◆緊急地震速報導入による列車停止手配

多くの地震観測地点に基づき気象庁が提供する地震発生時の初期微動(P波)をとらえて主要動(S波)が到達する前に地震の規模や震源地までの距離などの情報「緊急地震速報」を各指令所にて受信し、該当する地震規制区間内を運行する列車に対して列車無線または乗務員無線による音声メッセージを自動伝達することにより、乗務員に列車の停止を指示するシステムです。

〈イメージ図〉



●構造物の地震対策

1995年の阪神淡路大震災以降、構造物の地震対策を継続して実施しており、これまでに新幹線では高架橋柱(せん断破壊先行型)やトンネルの耐震補強、地震時に橋桁の落下を防止する落橋防止工の設置が完了しています。在来線についても高架橋柱(せん断破壊先行型)の耐震補強や落橋防止工の設置が90%以上完了しています。さらに、鉄筋コンクリート製橋脚や鉄道駅などの耐震補強についても順次進めているところです。

また、2011年に発生した東日本大震災の経験を踏まえ、今後発生が予想される東海・東南海・南海地震に備え、高架橋柱(曲げ破壊先行型)などの耐震補強を進めており、盛土や鋼製橋脚の耐震補強についても、工事を計画中です。



高架橋柱の耐震補強

●新幹線の脱線・逸脱対策

山陽新幹線においては、線路の内側に「逸脱防止ガード」を敷設し、地震により車両が脱線した際、車輪が同ガードにあたることで、大きく逸脱することを防止し、被害の軽減を図っています。新大阪～姫路駅間の約110kmの区間で整備が完了しており、今後は、2029年度末までに、姫路～博多駅間のうち、必要な箇所約285kmの追加整備を予定しています。なお、今後の整備においては、新幹線のバラスト区間において、定期的に行っているレールの取り替えによって発生するレールを逸脱防止ガードの部材として転用する構造を採用しています。これには、連続的にまくらぎを取り替えることが必要となりますので、効率的に取り替えを行うための保守用車である「新幹線用まくらぎ交換機編成」を導入しています。



逸脱防止ガード



逸脱防止ガード敷設搬運車

なお、北陸新幹線においては、JR東日本と同様に「L型車両ガイド」という台車に付けるタイプのものを全車両に設置済みです。



新幹線用まくらぎ交換機編成

●津波対策

近い将来発生が想定されている、南海トラフ沿いで発生する地震に伴う津波対策として、和歌山県の沿岸部を走るさきに線において避難誘導標の整備や車両への避難用梯子搭載などの対策を進めてきました。さらに、さきに線以外の線区にも展開し、整備を進めています。

また、東日本大震災の教訓を生かし、津波の発生が予想されるときにおける社員の判断のよりどころを定めた「津波避難誘導心得」を2012年8月に制定しました。

津波避難訓練についても、地元自治体と協力し、継続的に実施しています。

今後も、訓練の継続をはじめ、津波対策を充実させていきます。



お客様の避難誘導訓練



避難誘導標

■安全意識の向上

●Think-and-Act Training

航空業界などで実施されているCRM(Crew Resource Management)訓練の鉄道版として開発した「Think-and-Act Training」という訓練を実施しています。この訓練は乗務員が大規模災害などのこれまで体験したことがないような、マニュアルやチェックリストだけでは対応できない緊急事態に直面した際に、刻々と状況が変化するなかで、情報収集や状況把握を行い相互に協力し、状況に応じて最適な行動をとる能力を向上させることを目的としています。訓練では、映像・音声により緊急事態を体感しています。



訓練の様子

●安全体感棟

鉄道の安全に関する仕組みや労働災害防止に関して効果的な教育につなげることを目的として、社員研修センター内に「安全体感棟」を整備しました。

特に、新入社員をはじめとした鉄道事業に携わる初任者を対象とした設備内容となっており、効果的な初任者教育の実施に役立てています。



鉄道安全システム学習室



労働災害学習室



(前)運転士の死角体感設備 (後)墜落体感設備

●安全意識の向上

社員の安全意識向上を図るために、福知山線列車事故を心に刻み考動していく取り組みや安全憲章を具現化するためのさまざまな取り組みを継続的に実施しています。



鉄道安全考動館における研修



安全活動研究発表会



列車事故総合訓練

■線区別最高速度

線名	区間	最高運転速度(km/h)
北陸線	米原～近江塙津	120
	近江塙津～金沢	130
	敦賀～東舞鶴	85
	越前花堂～越前東郷	80
	越前東郷～越前大野	75
	越前大野～勝原	65
	勝原～九頭竜湖	85
	「津幡」～和倉温泉	100
	「高岡」～城端	85
	「高岡」～水見	85
七尾線	猪谷～「富山」	85
	「南小谷」～中土	65
	中土～小瀬	85
	小瀬～「糸魚川」	65
	米原～神戸	130
	山科～近江塙津	130
	京都～嵯峨嵐山	120
	嵯峨嵐山～馬堀	130
	馬堀～綾部	120
	綾部～福知山	130
東海道線	福知山～鳥取	95
	鳥取～出雲市	120
	出雲市～益田	110
	益田～幡生	95
	長門市～仙崎	85
	柘植～草津	95
	木津～新田	95
	新田～宇治	110
	宇治～JR藤森	95
	JR藤森～京都	110
奈良線	大阪(大正経由)～大阪	100
	西九条～桜島	95
	尼崎～宝塚	95
	宝塚～新三田	120
	新三田～福知山	105
	「龜山」～奈良	95
	奈良～天王寺	120
	天王寺～JR難波	95
	放出来～久宝寺	120
	奈良～高田	85
大阪環状線	木津～松井手	95
	松井手～京橋	110
	京橋～尼崎	90
	日根野～関西空港	130
	王寺～和歌山	85
	阪和～天王寺	95
	鳳～和歌山	120
	鳳～東羽衣	95
	新宮～紀伊富田	85(95)<95
	紀伊富田～白浜	85(110)<110
紀勢線	白浜～芳養	95(110)<110
	芳養(下り線)～南部	95(110)<110
	芳養(上り線)～南部	95(130)<110
	南部～紀三井寺	95(110)<110

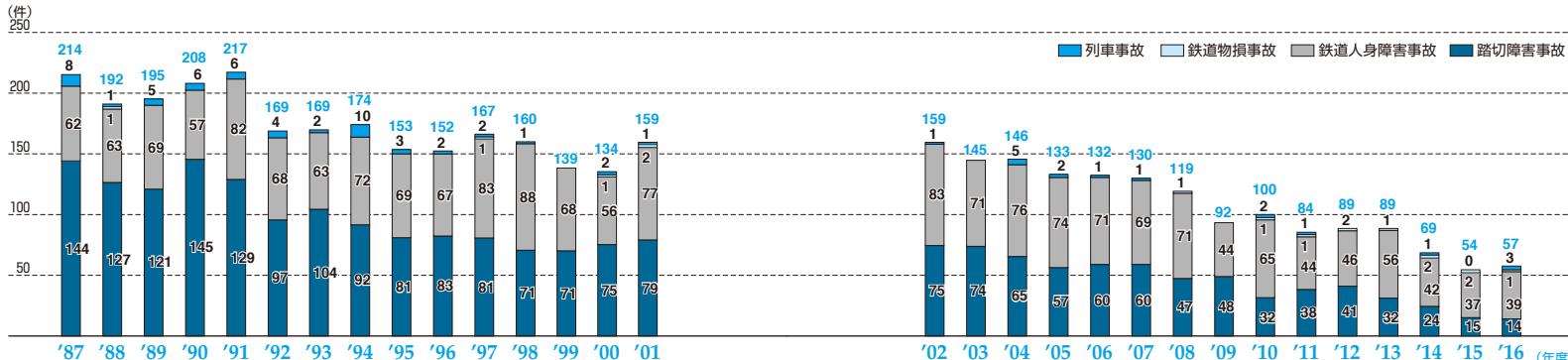
線名	区間	最高運転速度(km/h)
紀勢線	紀三井寺(下り線)～和歌山	95(130)<110
	紀三井寺(上り線)～和歌山	95(110)<110
	和歌山～紀和	95
	紀和～「和歌山市」	85
	神戸～姫路	130
	姫路～下関	120
	兵庫～和田岬	85
	加古川～谷川	85
	姫路～上月	100
	上月～新見	85
山陽線	舞鶴～東舞鶴	95
	播磨～福崎	95
	福崎～寺前	110
	寺前～和田山	95
	赤穂～播州赤穂	95
	播州赤穂～長船	85
	長船～東岡山	95
	岡山～津山	95
	吉備～総社	85
	宇野～茶屋町	100
本四備讃線	茶屋町～宇野	95
	茶屋町～児島	130
	伯備～備中高梁	120
	備中高梁～江尾	110
	江尾～伯耆大山	120
	伯耆大山～広島	85
	福山～塩町	85
	因美～津ノ井	110
	津ノ井～智頭	95
	智頭～東津山	85
境木次線	米子～境港	85
	宍道～木次	75
	木次～備後落合	65
	江津～浜原	65
	浜原～口羽	85
	口羽～三次	65
	三次～海田市	95
	横川～可部	65
	可部～あき亀山	45
	岩国～櫛ヶ浜	95
三江線	新山口～益田	95
	新山口～宇部	85
	小野田～居能	85
	雀田～長門本山	85
	美祢～厚狭	85
	博多～博多	120
	山陽新幹線	300
	北陸新幹線	260

(注) 1. 「 」内の駅は、他社を示しています。2. () 内は283系電車、() 内は287系および289系電車の場合を示します。
3. 復々線区間は、速度の速い方を掲載しています。

■運転事故などの種別

鉄道運転事故	列車または車両の運転により、人の死傷または物の損傷を生じたもの
- 列 車 事 故	列車が脱線、火災または他の列車・車両と衝突したもの
- 踏 切 障 害 事 故	踏切において、列車または車両と歩行者または道路交通法に規定する車両類と衝突したもの
- 鉄道人身障害事故	列車または車両の運転により、人の死傷を生じたもの
- 鉄道物損事故	列車または車両の運転により、500万円以上の損害額を生じたもの
※省令に基づく区分	
輸送障害など	列車または車両の運転に阻害をおよぼしたもの、ならびに列車または車両の運転により物の損傷または人の死傷を生じたもののうち、鉄道運転事故に該当しないもの
- 部 内 原 因	車両設備故障 線路設備故障 電力設備故障 信号・通信設備故障 など
- 鉄 道 外 原 因	列車妨害 死傷 など
- 災 害 原 因	運転規制 設備灾害 など

●鉄道運転事故数の推移



■実設訓練設備

運転取り扱いに従事する社員が、実践的な訓練の中で基本作業・基本動作を確実に体得できるよう、実際の駅と同様の設備を持った「実設訓練センター」を設置しています。

また、実際の列車を走行させて乗務員の異常時対応能力の向上を図るため、「神戸乗務員訓練センター」を設置しています。

〈主な実設訓練センター〉

支 社	最寄箇所	設 備	開 所 日
金 沢	金沢総合車両所	単 線	1992年 6月 1日
京 都	草津駅	複 線	1994年 6月 22日
大 阪・神 戸	社員研修センター	複 線	1992年 4月 13日
和 歌 山	吹田総合車両所 日根野支所 新在家派出	単 線	1992年 8月 3日
福 知 山	福知山電車区	単 線	1992年 4月 22日
岡 山	和気駅	単 線	1992年 4月 2日
米 子	米子駅	単 線	1992年 9月 18日
島	徳山駅	単 線	1992年 4月 10日

〈神戸乗務員訓練センター〉

最寄箇所	設 備	開 所 日
兵 庫 駅	単 線	2000年2月1日

●乗務員訓練用シミュレーターの設置状況

	運転士	車掌
在来線	58箇所(2005年9月)	21箇所(2006年6月)
新幹線	5箇所(2004年3月)	4箇所(2006年9月)

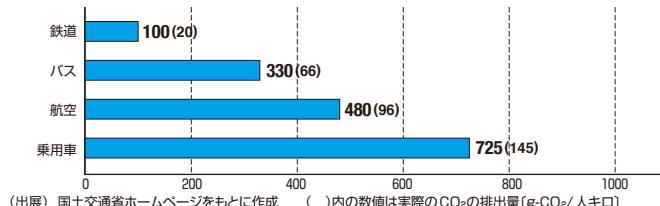
※()内は設置開始時期です。

地球環境問題への取り組み

■環境問題から見た鉄道

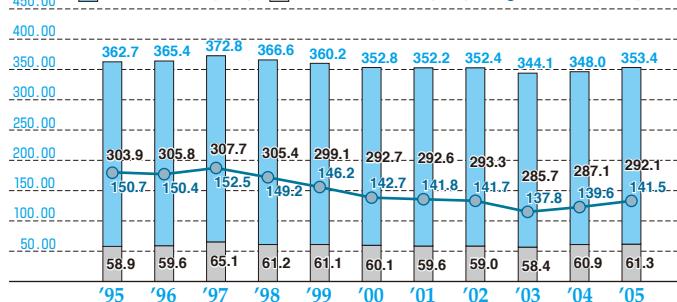
●単位輸送量あたりのCO₂排出量[旅客](2015年度)

鉄道を100とした場合の指標



●当社の事業活動におけるエネルギー使用量、二酸化炭素排出量の実績

(億MJ) 列車運行エネルギー(億MJ) 列車運行以外エネルギー(億MJ) 二酸化炭素排出量(万t-CO₂)

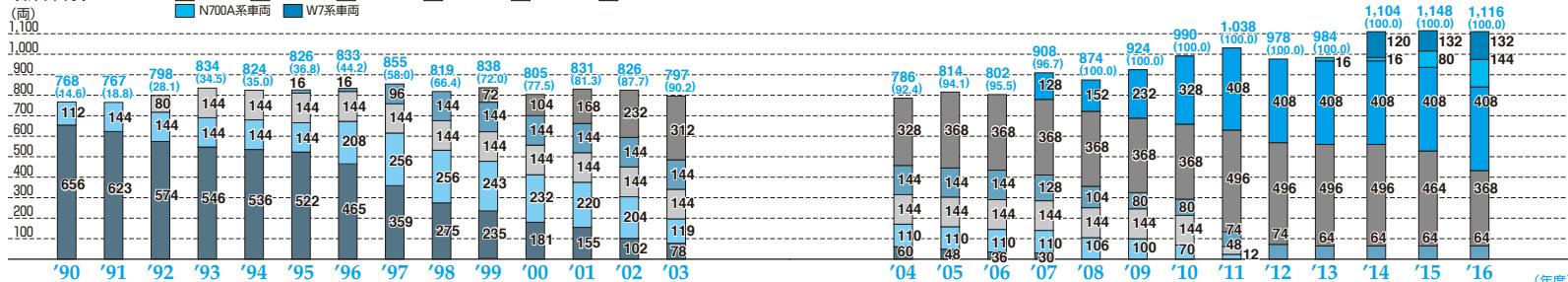


※2006年度よりCO₂排出量およびエネルギー使用量については改正省エネ法および温対法の新係数を用いて算出しました。

●省エネルギー車両の導入推移(営業車)

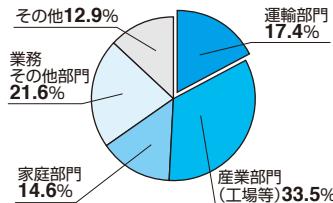
<新幹線>

0系車両 100系車両 300系車両 500系車両 700系車両 N700系車両
N700A系車両 W7系車両



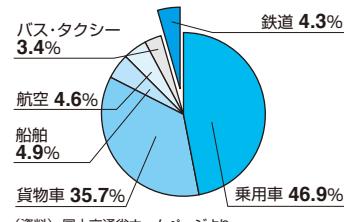
(注) ()内の数字は省エネルギー車両の比率を示します。記載数値は年度末の値を表示しています。

●わが国のCO₂排出量の部門別内訳(2015年度)



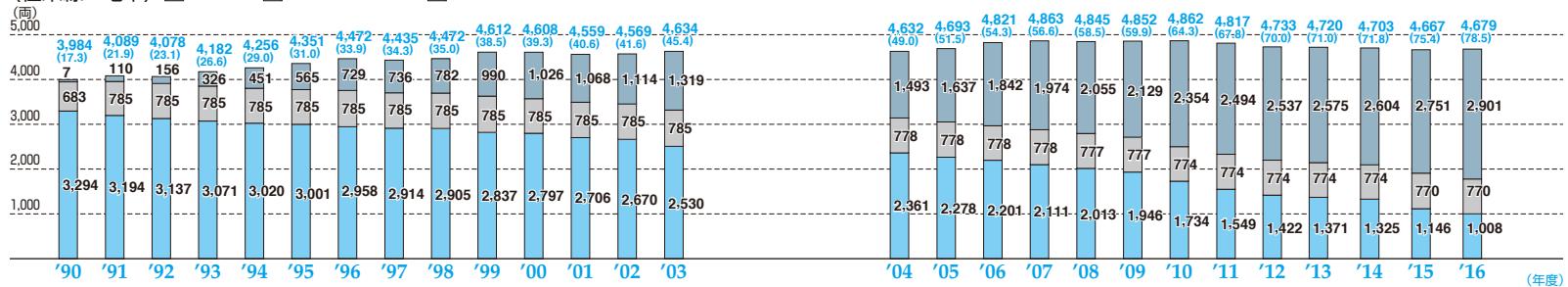
(資料) 国土交通省ホームページおよび温室効果ガスインベントリオフィスホームページより

●運輸部門の輸送機関別CO₂排出量内訳(2015年度)



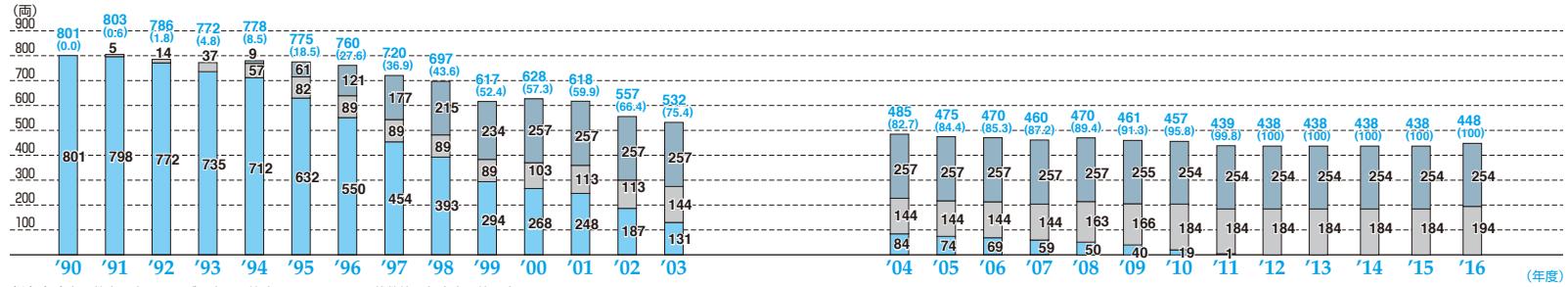
(資料) 国土交通省ホームページより

〈在来線：電車〉



(注) ()内の数字は省エネルギー車両の比率を示します。記載数値は年度末の値を表示しています。

〈在来線：気動車〉



(注) ()内の数字は省エネルギー車両の比率を示します。記載数値は年度末の値を表示しています。

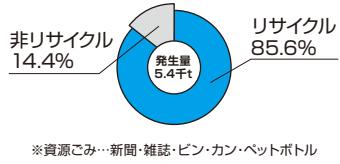
■省資源に向けた取り組み

駅や列車から排出されるごみのリサイクル、また、車両や設備の保守・建設工事から発生する資材のリサイクルを推進しています。

●鉄道資材発生品の3R状況(2016年度)



●駅ごみ・列車ごみ(資源ごみ)のリサイクル状況(2016年度)



4分別透明ゴミ箱



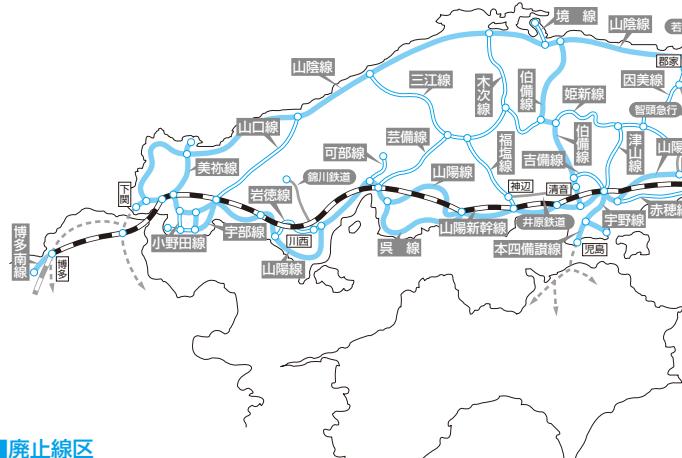
圧縮された缶

鉄道事業

営業線区

当社は、北陸から近畿・中国・九州北部までの2府16県におよぶ営業エリアにおいて、山陽新幹線、北陸新幹線、在来線特急を中心とする都市間輸送、京阪神都市圏や各地区での通勤・通学輸送を行っており、1日当たり約500万人のお客様にご利用をいただいています。

■営業線区



■廃止線区

線名	駅間	廃止年月日	記事
信楽線 ^{*1}	貴生川～信楽	1987. 7.13	
岩日線 ^{*1}	川西～錦町	1987. 7.25	
若桜線 ^{*1}	郡家～若桜	1987.10.14	
能登線 ^{*1}	穴水～蛸島	1988. 3.25	
鍛冶屋線	野村～鍛冶屋	1990. 4. 1	
宮津線 ^{*1}	西舞鶴～豊岡	1990. 4. 1	
大社線	出雲市～大社	1990. 4. 1	
七尾線 ^{*2}	和倉温泉～輪島	1991. 9. 1	
片町線	片町～京橋	1997. 3. 8	
美祢線	南大嶺～大嶺	1997. 4. 1	
可部線	可部～三段峠	2003.12. 1	
富山港線 ^{*1}	富山～岩瀬浜	2006. 3. 1	
片町線	放出～八尾	2008. 3.15	
関西線	八尾～杉本町	2009. 3.31	
北陸線 ^{*1}	金沢～直江津	2015. 3.14	

(注) 廃止年月日は最終営業日の翌日を記載しています。

*1は第3セクターに移管

*2は経営形態変更(JR西日本・和倉温泉～穴水間は第三種鉄道事業)

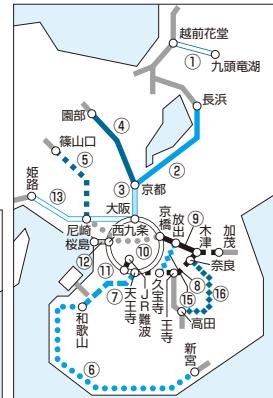
凡例

- 新幹線
- 在来線(幹線)
- 在来線(地方交通線)
- 他社JR線
- 会社境界駅(●は他社管轄)
- 主な第3セクター*

*主な第3セクターとは、当社路線への列車の乗り入れがある会社の路線と、北陸新幹線金沢開業に伴つてJRから経営分離された路線を示します。(いしかわ鉄道)



愛称線区



●愛称線区

地域の皆様に愛され、親しまれる鉄道をめざし、1988年から京阪神近郊の主要線区をはじめ、一部の線区に「愛称」をつけ、線区のイメージアップによる利用促進に努めてきました。現在は次の16線区に愛称をつけています。

- ①九頭竜線*(越美北線：越前花堂～九頭竜湖間)
- ②琵琶湖線*(東海道・北陸線：京都～長浜間)
- ③JR京都線*(東海道線：京都～大阪間)
- ④嵯峨野線*(山陰線：京都～園部間)
- ⑤JR宝塚線*(福知山線：大阪～山口間)
- ⑥さくら線*(紀勢線：和歌山～新宮間)
- ⑦阪和線*(阪和線：天王寺～和歌山間)
- ⑧大和路線*(関西線：JR難波～加茂間)
- ⑨学研都市線*(片町線：京橋～木津川間)
- ⑩JR東西線*(JR東西線：京橋～尼崎間)
- ⑪大阪環状線*(大阪環状線：大阪～天王寺～大阪間)
- ⑫JRゆめ咲線*(桜島線：西九条～桜島間)
- ⑬JR神戸線*(東海道・山陽線：大阪～姫路間)
- ⑭瀬戸大橋線*(宇野線：岡山～茶屋町間)
- (本四備讃線、茶屋町～宇多津間)
(予讃線：宇多津～高松間)
- ⑮おおさか東線*(おおさか東線：放出～久宝寺間)
- ⑯万葉まほろば線*(桜井線：奈良～高田間)
- ⑰桃太郎線*(吉備線：岡山～総社間)
- ⑱宇野みなと線*(宇野線：岡山～宇野間)

*の愛称は正式名と同じです。

■支社別キロ程・駅数

事業所	キロ程			駅数 (駅)
	新幹線(km)	在来線(km)	合計(km)	
新幹線管理本部	644.0	8.5	652.5	3
金沢支社	168.6	(28.0)	(28.0)	136
近畿統括本部	—	946.0	946.0	335
和歌山支社	—	282.5	282.5	86
福知山支社	—	331.7	331.7	71
岡山支社	—	601.0	601.0	154
米子支社	—	605.7	605.7	154
広島支社	—	960.9	960.9	261
合 計	812.6	(28.0)	(28.0)	1,200
	4,196.1	5,008.7		

(注) 1. 新幹線管理本部に、福岡支社を設置しています。また、近畿統括本部に、京都・大阪・神戸各支社を設置しています。
 2. () 内の数字は、第三種鉄道事業(七尾線・和倉温泉・穴水線)の別掲です。また、近畿統括本部の在来線欄には、第二種鉄道事業28.6km(関西空港線[ひんくうタウン・関西空港間]、JR東西線[京橋・尼崎間]およびおおさか東線[放出・久宝寺間])を含んでおり、それ以外は第一種鉄道事業のキロ程です。
 第一種鉄道事業…自らの鉄道線路により運送を行う事業
 第二種鉄道事業…他の鉄道線路を借り受けで運送を行う事業
 第三種鉄道事業…鉄道線路を保有し、第二種鉄道事業者の運送の用に供する事業

■営業線別キロ程・駅数

営業線	区間		キロ程(km)	駅数	
北陸線	金沢	~	米原	176.6	41
小浜線	敦賀	~	東舞鶴	84.3	22
越美北線	越前花堂	~	九頭竜湖	52.5	22
七尾線	津幡	~	和倉温泉	59.5	20
城端線	高岡	~	城端	29.9	13
氷見線	高岡	~	氷見	16.5	7
高山線	猪谷	~	富山	36.6	10
大糸線	南小谷	~	糸魚川	35.3	8
東海道線	米原	~	神戸	143.6	51
	※ 吹田貨物ターミナル	~	尼崎	12.2	—
湖西線	近江塩津	~	山科	74.1	19
山陰線	京都	~	幡生	673.8	157
	長門市	~	仙崎	2.2	1
草津線	柘植	~	草津	36.7	9
奈良線	木津	~	京都	34.7	17
大阪環状線	天王寺	~	新今宮	20.7	16
桜島線	西九条	~	桜島	4.1	3
福知山線	尼崎	~	福知山	106.5	28
関西線	龜山	~	JR難波	115.0	31
桜井線	奈良	~	高田	29.4	12
片町線	木津	~	京橋	44.8	22
	※ 正覚寺信号場	~	平野	1.5	—
	※ 鳴野	~	吹田貨物ターミナル	10.6	—
JR東西線	②京橋	~	尼崎	12.5	7

営業線	区間		キロ程(km)	駅数	
おおさか東線	②放	出	~ 久宝寺	9.2	5
関西空港線	日根野	~	りんくうタウン	4.2	—
	②りんくうタウン	~	関西空港	6.9	2
和歌山線	王寺	~	和歌山	87.5	34
阪和線	天王寺	~	和歌山	61.3	33
	鳳	~	東羽衣	1.7	1
紀勢線	新宮	~	和歌山市	204.0	56
山陽線	神戸	~	下関	528.1	124
	兵庫	~	和田岬	2.7	1
加古川線	加古川	~	谷川	48.5	19
姫新線	姫路	~	新見	158.1	34
舞鶴線	東舞鶴	~	綾部	26.4	5
播但線	和田山	~	姫路	65.7	16
赤穂線	相生	~	東岡山	57.4	17
津山線	津山	~	岡山	58.7	15
吉備線	岡山	~	総社	20.4	8
宇野線	岡山	~	宇野	32.8	14
本四備讃線	茶屋町	~	児島	12.9	4
伯備線	倉敷	~	伯耆大山	138.4	26
芸備線	備中神代	~	広島	159.1	42
福塙線	福山	~	塩町	78.0	25
因美線	東津山	~	鳥取	70.8	17
境線	米子	~	境港	17.9	15
木次線	子合	~	穴道	81.9	16
三江線	三次	~	江津	108.1	33
吳線	三原	~	海田市	87.0	26
可部線	横川	~	あき亀山	15.6	13
岩徳線	岩国	~	柳ヶ浜	43.7	13
山口線	新山口	~	益田	93.9	26
宇部線	新山口	~	宇部	33.2	16
小野田線	小野田	~	居能	11.6	7
	雀田	~	長門本山	2.3	2
美祢線	厚狭	~	長門市	46.0	10
博多南線	博多	~	博多南	8.5	1
山陽新幹線	新大阪	~	博多	644.0	6(18)
北陸新幹線	上越妙高	~	金沢	168.6	2(5)
計 52 線			5,008.7	1,200	
	(在来線 幹線 2,646.5km 地方交通線 1,549.6km)				
七尾線	③和倉温泉	穴水	28.0	—	

[凡例] ①…地方交通線 ②…第二種鉄道事業 ③…第三種鉄道事業 ※…定期旅客列車のない線区
 (注) 1. 駅数には、区間の両端の駅を含んでいない場合があります。

2. 駅数欄中の()は、新幹線と在来線の併設駅を含めた駅数です。

3. 山陽新幹線に計上する6駅は新神戸、新尾道、東広島、新岩国、小倉、博多です。

4. 北陸新幹線に計上する2駅は黒部宇奈月温泉、新高岡です。

5. 城端線に計上する13駅には新高岡を含みません。

区間別平均通過人員および旅客運輸収入(2016年度)

線名	区間	営業キロ(km)	平均通過人員(人/日)		旅客運輸収入(百万円/年)	
			1987年度	2016年度		
北陸線	金沢～米原	176.6	*1 24,282	25,354	31,395	
	金沢～福井	76.7		27,153		
	福井～敦賀	54.0		29,264		
	敦賀～米原	45.9		17,747		
小浜線	敦賀～東舞鶴	84.3	2,712	1,083	332	
越美北線	越前花堂～九頭竜湖	52.5	772	423	70	
七尾線	津幡～倉温泉	59.5	*2 5,415	4,681	1,349	
城端線	高岡～城端	29.9	4,479	2,776	294	
氷見線	高岡～氷見	16.5	4,416	2,621	161	
高山線	猪谷～富山	36.6	2,556	2,252	394	
大糸線	南小谷～糸魚川	35.3	987	100	21	
東海道線	米原～神戸 など	155.8	143,772	231,646	124,145	
	米原～京都	67.7		120,946		
	京都～大阪	42.8		349,268		
	大阪～神戸	33.1		391,351		
湖西線	近江塩津～山科	74.1	29,734	38,202	16,201	
山陰線	京都～幡生 など	676.0	6,516	4,755	16,367	
	京都～園部	34.2		44,099		
	園部～福知山	54.3		6,194		
	福知山～城崎温泉	69.5		3,647		
	城崎温泉～浜坂	39.9		817		
	浜坂～鳥取	32.4		941		
	鳥取～米子	92.7		4,256		
	米子～出雲市	61.6		6,104		
	出雲市～益田	129.9		1,300		
	益田～長門市	85.1		282		
	長門市～小串 長門市～仙崎	52.8		380		
	小串～幡生	23.6		2,968		
	草津線	柘植～草津	36.7	9,895	12,174	1,433
	柘植～貴生川	15.3		2,963		
	貴生川～草津	21.4		18,760		
奈良線	木津～京都	34.7	10,580	29,837	4,660	
大阪環状線	天王寺～新今宮	20.7	262,354	290,555	30,683	
桜島線	西九条～桜島	4.1	23,913	83,683	2,143	
福知山線	尼崎～福知山	106.5	13,077	39,639	15,556	
	尼崎～新三田	36.9		100,226		
	新三田～篠山口	21.5		14,366		
	篠山口～福知山	48.1		4,457		
関西線	龜山～JR難波	115.0	29,541	33,032	13,125	
	龜山～加茂	61.0		1,257		
	加茂～JR難波	54.0		68,925		
	桜井線	奈良～高田	29.4	5,377	5,354	700
片町線	木津～京橋 など	56.9	31,722	66,783	12,566	
JR東西線	京橋～尼崎	12.5	—	121,525	5,763	
おおさか東線	放出～久宝寺	9.2	—	34,516	1,430	
関西空港線	日根野～関西空港	11.1	—	26,677	3,228	

線名	区間	営業キロ(km)	平均通過人員(人/日)		旅客運輸収入(百万円/年)
			1987年度	2016年度	
和歌山線	王寺～和歌山	87.5	6,408	4,980	1,570
	王寺～高田	11.5		10,740	
	高田～五条	23.9		2,688	
	五条～和歌山	52.1		4,760	
阪和線	天王寺～和歌山 など	63.0	91,930	106,959	26,055
	天王寺～日根野 豊～東羽衣	36.6		157,433	
	日根野～和歌山	26.4		36,983	
紀勢線	新宮～和歌山市	204.0	9,741	5,144	5,511
	新宮～白浜	95.2		1,252	
	白浜～和歌山	105.5		8,701	
	和歌山～和歌山市	3.3		3,653	
山陽線	神戸～下関 など	530.8	40,285	39,560	74,621
	神戸～姫路 兵庫～和田岬	57.5		201,083	
	姫路～上郡	34.8		25,005	
	上郡～岡山	53.8		13,185	
	岡山～福山	58.3		35,930	
	福山～糸崎	29.2		17,288	
	糸崎～白市	33.0		9,316	
	白市～広島	40.8		43,249	
	広島～岩国	41.4		42,707	
	岩国～新山口	91.4		9,488	
加古川線	新山口～下関	68.9		7,977	
	加古川～谷川	48.5	3,301	2,743	466
	加古川～厄神	7.4		7,451	
姫新線	厄神～谷川	41.1		1,895	
	姫路～新見	158.1	2,211	1,550	829
	姫路～播磨新宮	22.1		7,156	
	播磨新宮～上月	28.8		935	
	上月～津山	35.4		435	
	津山～中国勝山	37.5		888	
	中国勝山～新見	34.3		326	
舞鶴線	東舞鶴～綾部	26.4	5,965	3,272	424
	播但線	65.7	7,197	4,812	
	姫路～寺前	29.6		8,989	
	寺前～和田山	36.1		1,387	
赤穂線	相生～東岡山	57.4	5,545	5,718	1,161
	相生～播州赤穂	10.5		9,429	
	播州赤穂～長船	31.8		2,212	
	長船～東岡山	15.1		10,520	
	津山～岡山	58.7	4,542	3,623	
吉備線	岡山～総社	20.4	6,690	5,749	468
	岡山～宇野	32.8	19,236	21,355	
宇野線	岡山～茶屋町	14.9		42,043	3,323
	茶屋町～宇野	17.9		4,134	
	本四備讃線	茶屋町～児島	12.9	14,179	28,680
					1,989

線名	区間	営業キロ(km)	平均通過人員(人/日)		旅客運輸収入(百万円/年)
			1987年度	2016年度	
伯備線	倉敷～伯耆大山	138.4	6,751	5,969	4,900
	倉敷～備中高梁	34.0		11,194	
	備中高梁～新見	30.4		4,948	
	新見～伯耆大山	74.0		3,988	
芸備線	備中神代～広島	159.1	2,561	1,699	1,034
	備中神代～東城	18.8		81	
	東城～備後落合	25.8		9	
	備後落合～三次	45.7		225	
	三次～宍留家	48.2		1,381	
	宍留家～広島	20.6		9,306	
福塙線	福山～塩町	78.0	2,885	2,242	623
	福山～府中	23.6		6,936	
	府中～塩町	54.4		206	
因美線	東津山～鳥取	70.8	2,323	1,799	910
	東津山～智頭	38.9		195	
	智頭～鳥取	31.9		3,756	
境線	米子～境港	17.9	3,022	2,620	182
	木次線	81.9	663	204	64
三江線	三次～江津	108.1	458	83	45
	三原～海田市	87.0	14,582	9,410	3,070
呉線	三原～広	60.2		2,493	
	広～海田市	26.8		24,948	
	木次線	81.9			
可部線	横川～あき亀山	15.6	*3 11,361	18,720	1,300
	岩国～鴨ヶ浜	43.7	3,342	1,312	203
山口線	新山口～益田	93.9	2,946	1,571	789
	新山口～宮野	15.5		6,042	
	宮野～津和野	47.4		760	
	津和野～益田	31.0		575	
宇部線	新山口～宇部	33.2	5,568	2,525	305
	小野田線	13.9	1,478	470	20
美祢線	厚狭～長門市	46.0	*4 1,741	562	85
	博多南線	8.5	—	14,680	872
山陽新幹線	新大阪～博多	644.0	55,663	80,633	392,079
	新大阪～岡山	180.3		117,093	
	岡山～広島	161.3		89,806	
	広島～博多	302.4		54,001	
北陸新幹線	上越妙高～金沢	168.6	—	22,658	42,525
	上越妙高～富山	110.0		23,245	
	富山～金沢	58.6		21,556	

○「平均通過人員」は、ご利用されるお客様の1日1kmあたりの人数を表し、当社が国土交通省に毎年報告する「鉄道事業実績報告書」に基づき、以下の計算により算出しています。

【平均通過人員】 = 【各路線の年度内の旅客輸送人キロ】 ÷ 【当該路線の年度内営業キロ】 ÷ 【年度内営業日数】

*線名区間・営業キロは2016年度末現在の情報を元にしています。

*1987年度の平均通過人員は1987年度当時の営業キロを元に算出しています。

*1 直江津～金沢間含む *2 和倉温泉～輪島間含む *3 可部～あき亀山間含まない *4 南大嶺～大嶺間含む

○「旅客運輸収入」は、最新年度の「有価証券報告書」に掲載されている旅客運輸収入を路線別に示しております。

●参考：沿線人口の推移

名称	1990.10.1	2015.10.1	その他沿線市町村
新潟県	2,474,583	2,304,264	糸魚川市
新潟市	776,775	810,157	
その他沿線市町村	56,803	44,162	
富山县	1,120,161	1,066,328	高岡市、氷見市、黒部市、砺波市、南砺市
富山市	408,942	418,686	
その他沿線市町村	402,023	361,435	
石川県	1,164,628	1,154,008	小松市、加賀市、七尾市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、野々市市、津幡町、宝達志水町、中能登町
金沢市	442,868	465,699	
その他沿線市町村	559,060	566,358	
福井県	823,585	786,740	敦賀市、鯖江市、小浜市、大野市、あわら市、越前市、坂井市、南越前町、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町
福井市	270,911	265,904	
その他沿線市町村	473,831	452,652	
長野県	2,156,627	2,098,804	小谷村
長野市	377,261	377,598	
その他沿線市町村	4,474	2,904	
三重県	1,792,514	1,815,865	龜山市、伊賀市
津市	280,384	279,886	
その他沿線市町村	142,797	140,835	
滋賀県	1,222,411	1,412,916	長浜市、草津市、彦根市、近江八幡市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市
大津市	277,290	340,973	
その他沿線市町村	867,679	995,042	
京都府	2,602,460	2,610,353	宇治市、亀岡市、福知山市、舞鶴市、綾部市、城陽市、向日市、長岡京市、京田辺市、南丹市、木津川市、大山崎町、井手町、笠置町、精華町、南山城村、京丹波町
京都市	1,468,190	1,475,183	
その他沿線市町村	899,827	936,002	
大阪府	8,734,516	8,839,469	堺市、枚方市、高槻市、岸和田市、吹田市、貝塚市、茨木市、八尾市、泉佐野市、寝屋川市、大東市、和泉市、柏原市、揖泽市、高石市、東大阪市、泉州南市、四條畷市、交野市、阪南市、島本町、熊取町、田尻町
大阪市	2,623,801	2,691,185	
その他沿線市町村	4,410,754	4,497,498	
兵庫県	5,405,040	5,534,800	姫路市、西宮市、尼崎市、明石市、芦屋市、伊丹市、柏原市、相生市、豊岡市、加古川市、赤穂市、西脇市、宝塚市、川西市、三田市、篠山市、養父市、丹波市、朝来市、加東市、たつの市、市川町、福崎町、上郡町、佐用町、香美町、新温泉町
神戸市	1,477,410	1,537,272	
その他沿線市町村	3,344,260	3,461,600	
奈良県	1,375,481	1,364,316	橿原市、大和郡山市、大和高田市、天理市、櫻井市、五條市、御所市、葛城市、三郷町、斑鳩町、王寺町
奈良市	357,178	360,310	
その他沿線市町村	590,612	569,019	
和歌山県	1,074,325	963,579	田辺市、紀の川市、海南市、橋本市、有田市、御坊市、新宮市、岩出市、かつらぎ町、湯浅町、広川町、有田川町、日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高川町、浜江町、上富田町、すずまち、郡那智勝浦町、太地町、串本町
和歌山市	396,553	364,154	
その他沿線市町村	636,144	571,738	
鳥取県	615,722	573,441	米子市、倉吉市、境港市、岩美町、智頭町、八頭町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町、大山町、伯耆町、日南町、日野町、江府町
鳥取市	195,707	193,717	
その他沿線市町村	389,707	355,576	
島根県	781,021	694,352	出雲市、浜田市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、奥出雲町、川本町、美郷町、邑南町、津和野町
松江市	203,298	206,230	
その他沿線市町村	534,174	456,114	
岡山県	1,925,877	1,921,525	倉敷市、津市、玉野市、笠岡市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美作市、浅口市、和気町、早島町、里庄町、勝央町、久米南町、美咲町
岡山市	640,406	719,474	
その他沿線市町村	1,176,618	1,113,419	
広島県	2,849,847	2,843,990	福山市、吳市、竹原市、三原市、尾道市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、府中町、海田町、坂町、世羅町
広島市	1,093,707	1,194,034	
その他沿線市町村	1,580,934	1,519,194	
山口県	1,572,616	1,404,729	下関市、宇部市、萩市、防府市、下松市、岩国市、光市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、山陽小野田市、和木町、田布施町、阿武町
山口市	187,793	197,422	
その他沿線市町村	1,337,387	1,174,507	
福岡県	4,811,050	5,101,556	北九州市、春日市
福岡市	1,237,062	1,358,681	
その他沿線市町村	1,115,154	1,072,029	

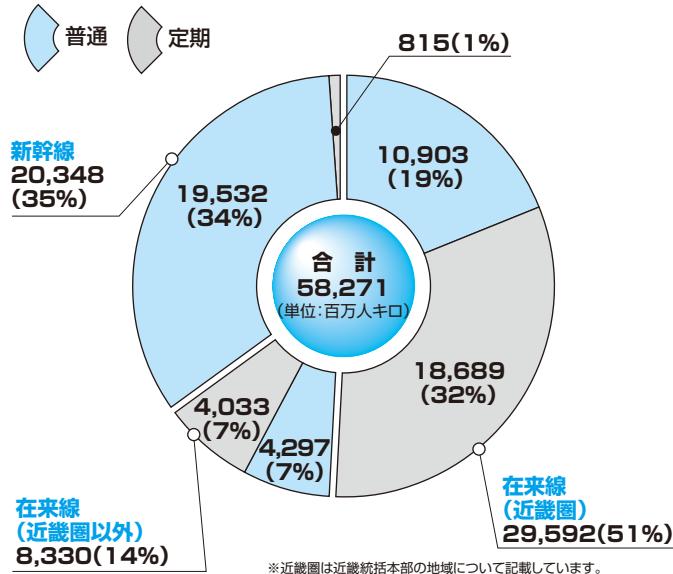
*「その他沿線市町村」とは、県庁所在地以外で当社の駅が属する市町村を指します。

*「国勢調査」によります。なお、沿線市町村名は、2015年度国勢調査により記載しています。

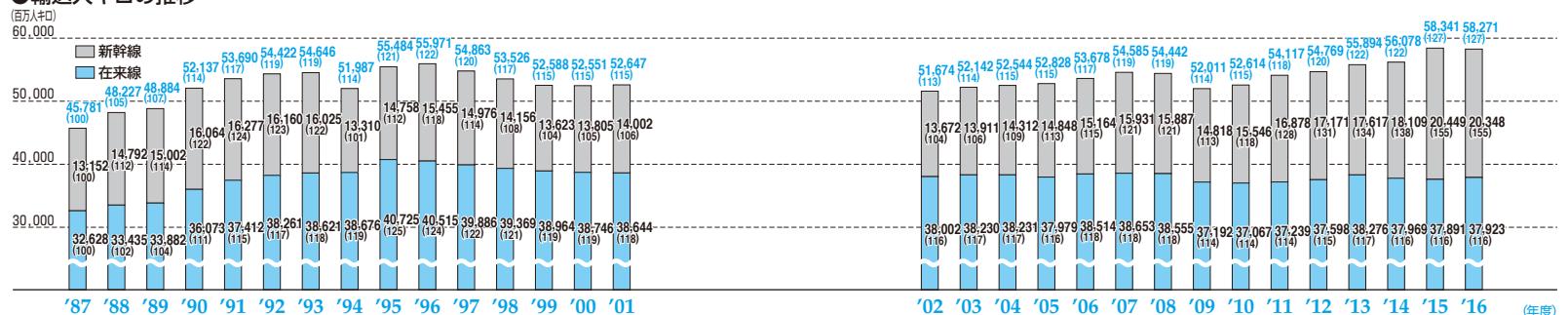
輸送

■輸送人キロ

●輸送人キロの内訳(2016年度)



●輸送人キロの推移



(注) グラフ中の()内は1987年度を100とした場合の指標を表します。

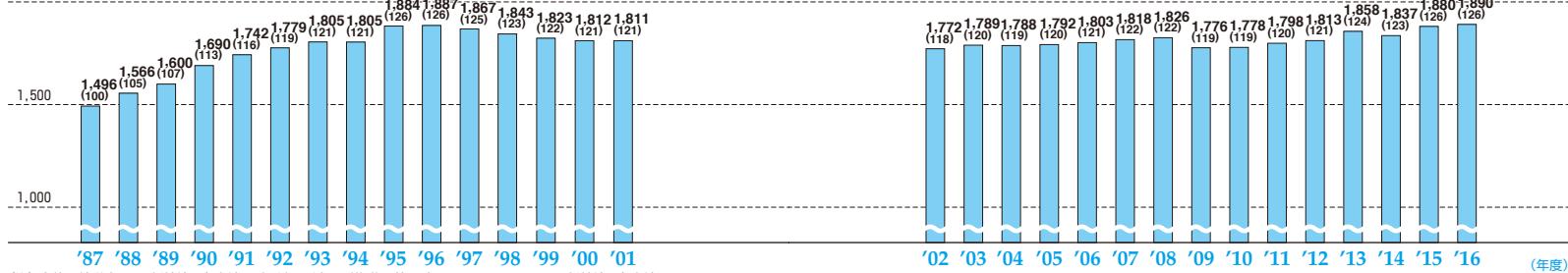
MEMO

■輸送人員

●輸送人員の推移

(百万人)

2,000



(注) 全体の輸送人員は、新幹線と在来線を乗り継いだ人の重複分を差し引いていますので、下記の新幹線と在来線の

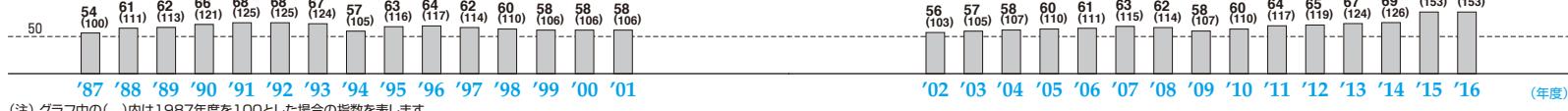
合計と一致しません。

グラフ中の()内は1987年度を100とした場合の指標を表します。

〈新幹線〉

(百万人)

100

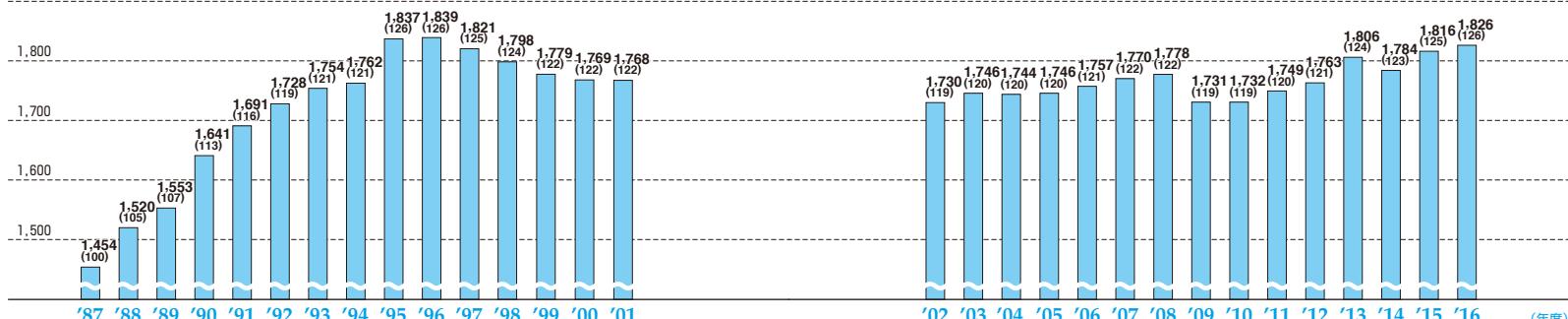


(注) グラフ中の()内は1987年度を100とした場合の指標を表します。

〈在来線〉

(百万人)

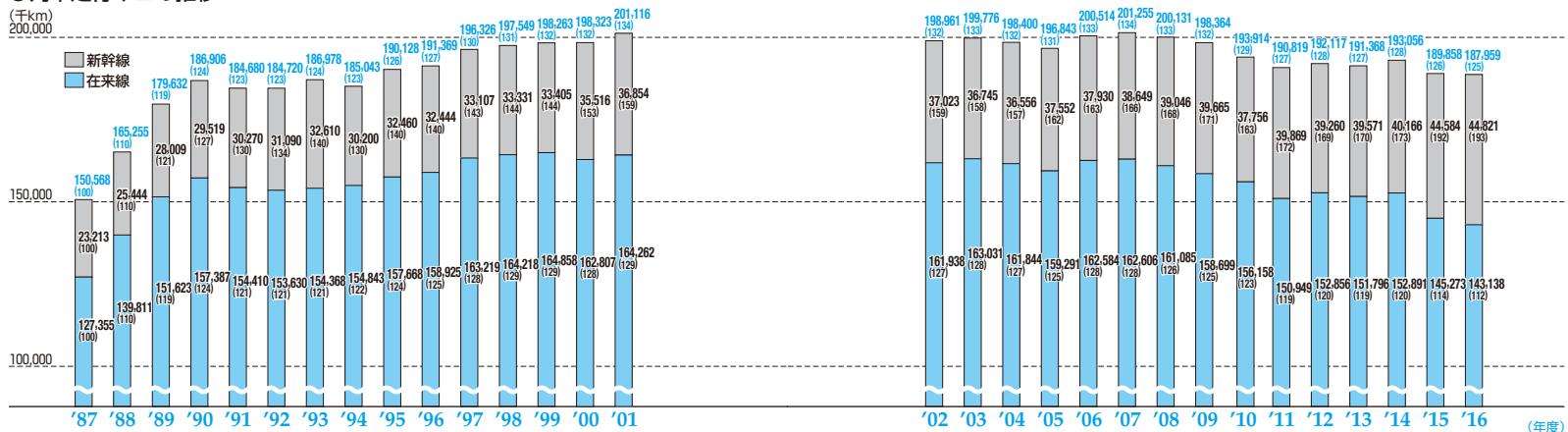
1,900



(注) グラフ中の()内は1987年度を100とした場合の指標を表します。

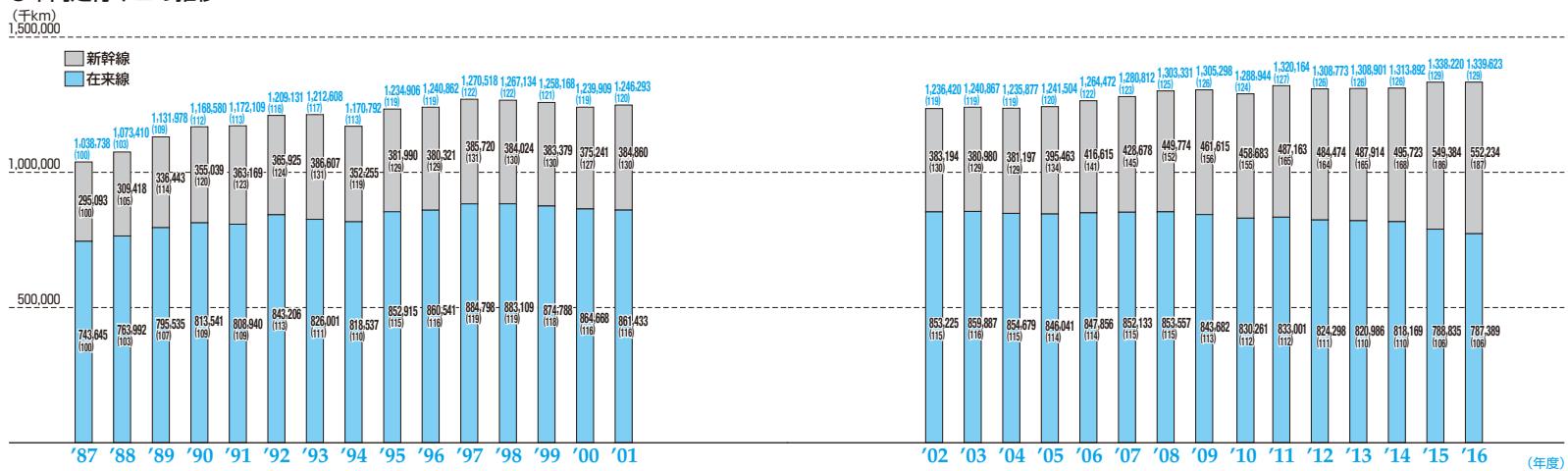
■列車走行キロ・車両走行キロ

●列車走行キロの推移



(注) グラフ中の()内は1987年度を100とした場合の指数を表します。

●車両走行キロの推移

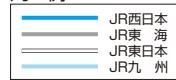


(注) グラフ中の()内は1987年度を100とした場合の指数を表します。

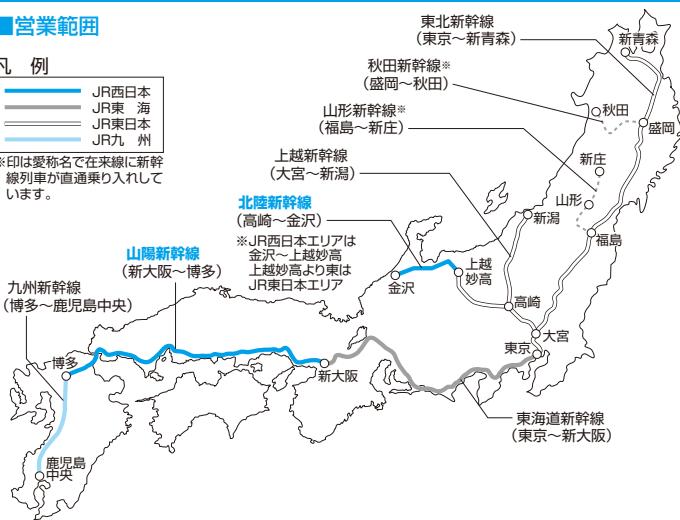
輸送(新幹線)

■営業範囲

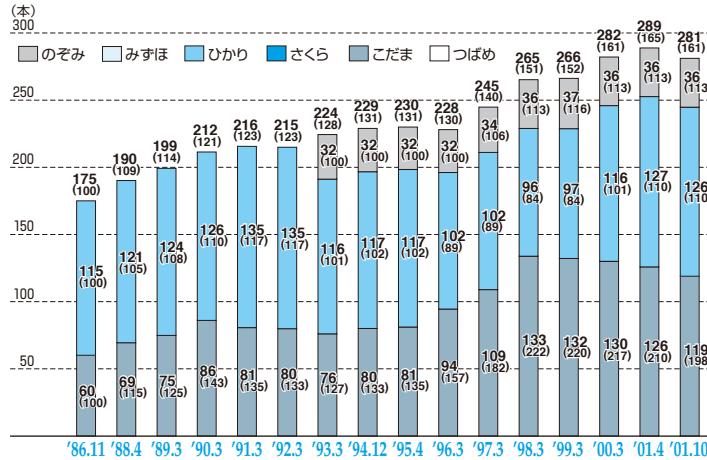
凡例



※印は愛称名で在来線に新幹線列車が直通乗り入れしています。



■山陽新幹線の列車本数の推移(1日あたり/JR西日本管内)



(注) グラフ中の()内は1986年11月を100とした場合の指標を表します。ただし、「のぞみ」は1993年3月を100としています。
「みずは」「さくら」は2011年3月を100としています。「つばめ」は2012年3月を100としています。

〈山陽新幹線〉JR西日本

博多 小倉 新下関 厚狭 新山口 德山 新岩国 広島 東広島 三原 新尾道 新倉敷 岡山 相生 姫路 西明石 新神戸 新大阪

〈東海道新幹線〉JR東海

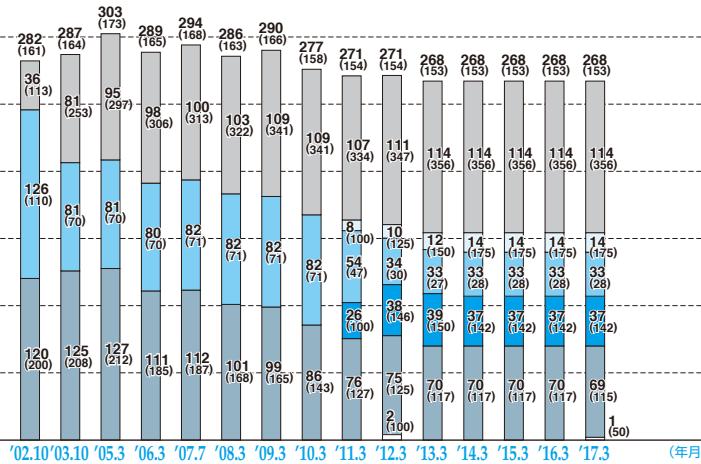
新京都市 岐阜県 米原市 岐阜羽島市 名古屋市 三河安城市 豊浜松市 浜川町 掛橋市 静岡市 三島市 热海市 小田原市 新横浜市 品川区 東京

〈九州新幹線〉JR九州

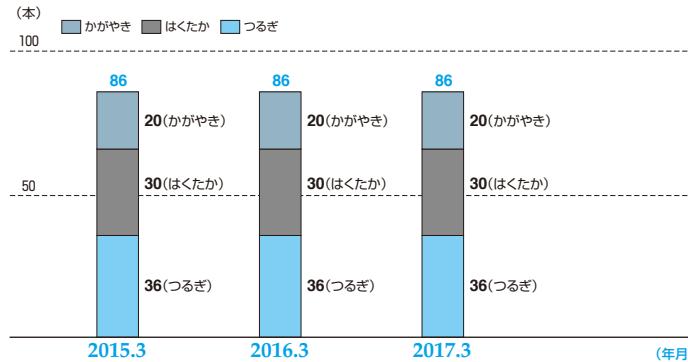
鹿児島中央市 川内市 出水市 新水俣市 新八代市 熊本县 新玉名市 新牟田市 篠栗町 久留米市 新鳥栖市 博多市

〈北陸新幹線〉JR西日本・JR東日本

金沢市 新潟市 高岡市 富山市 富山市 霽ヶ嶽温泉 糸魚川市 上越妙高市 飯山市 長野市 上田市 佐久平市 軽井沢町 安曇野町 高崎市 東吾妻町 熊谷市 大宮市 上野市 东京



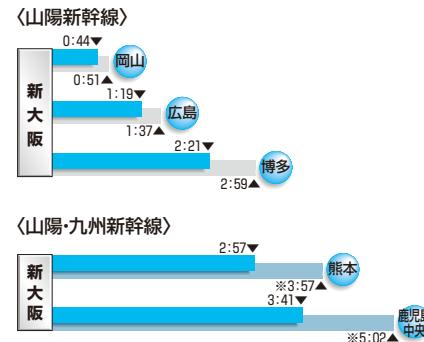
■北陸新幹線の列車本数(1日あたり／JR西日本管内)



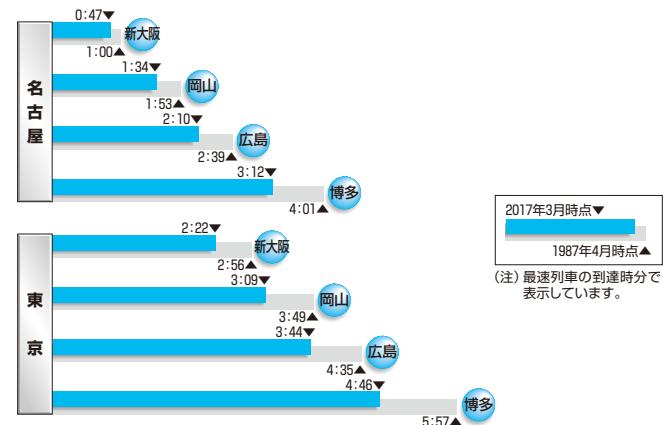
■山陽新幹線 新大阪～博多間の最速到達時分および最高速度

(年度)		最高速度	到達時分
1975	ひかり0系	最高速度210km/h	3時間44分
1986	ひかり0系	最高速度220km/h	2時間59分
1989	ひかり100N系	最高速度230km/h	2時間49分
1993	のぞみ300系	最高速度270km/h	2時間32分
1997	のぞみ500系	最高速度300km/h	2時間17分
（参考）			
2000	ひかりレールスター700系	最高速度285km/h	2時間45分
2007	のぞみN700系	最高速度300km/h	2時間23分

■東海道・山陽・九州新幹線到達時分の推移



〈東海道・山陽新幹線〉



■北陸新幹線の主な区間の到達時分(2017年3月時点)



■主な輸送改善の推移

年月	内 容
1988年 3月	新尾道駅、東広島駅開業 「ウエストひかり」4往復新設
1989年 3月	「グランドひかり」新設(230km/h運転、2往復) 「ウエストひかり」増発
1990年 3月	「グランドひかり」増発 「ウエストひかり」増発
1991年 3月	「シャトルひかり」3往復新設
1992年 3月	「ウイーカンドひかり」新設(下り2本) 「グランドひかり」増発
1993年 3月	「のぞみ」新設(270km/h運転、上下各16本) 「シャトルひかり」増発
1994年 12月	「ひかり」1本、「こだま」4本増発
1996年 3月	「ひかり」の運転区間・停車駅の見直し
1997年 3月	「500系のぞみ」新大阪～博多間新設(300km/h運転、1往復) 「のぞみ」接続「こだま」の設定 小倉～博多間増発(4両編成・6往復)
1997年 11月	「500系のぞみ」東京へ乗り入れ(3往復)
1998年 3月	「500系のぞみ」増発(東京～博多間5往復)
1999年 3月	厚狭駅開業 「700系のぞみ」新設
2000年 3月	「ひかりレールスター」(18往復、ただし4月21日まで14往復)
2001年 4月	「ひかりレールスター」(20往復)
2001年 10月	「ひかりレールスター」(23往復)
2002年 10月	岡山、広島地区「こだま」3本増発 「のぞみ」の運転本数拡大
2003年 10月	姫路、福山、徳山、新山口駅に「のぞみ」停車、新神戸駅に全「のぞみ」停車品川駅開業 小郡駅を新山口駅に改称
2005年 3月	東京～岡山間で「のぞみ」を毎時3本運転に拡大
2006年 3月	東京～博多間で「のぞみ」を毎時2本運転に拡大
2007年 7月	「のぞみ」にN700系投入 品川始発博多行「のぞみ」(N700系)増発 「ひかりレールスター」1往復増発
2008年 3月	東京～博多間「のぞみ」に毎時1本N700系を投入 東京～広島間で「のぞみ」を毎時3本運転に拡大
2009年 3月	東京～広島間「のぞみ」にN700系を投入 朝夕の「のぞみ」の運転本数拡大
2010年 3月	東海道・山陽新幹線直通の定期「のぞみ」を全てN700系で運転 東京～博多間の「のぞみ」を毎時3本とする時間帯を拡大
2011年 3月	山陽・九州新幹線相互直通運転開始(毎時1本)に伴い「みすほ」「さくら」登場
2012年 3月	「みすほ」1往復、「さくら」1往復増発
2013年 3月	東京～広島間の「のぞみ」増発(上り1本) 広島～鹿児島中央間の「さくら」1往復増発
2014年 3月	一部「のぞみ」「さくら」の停車駅の見直し 「みすほ」1往復増発 姫路駅に停車
2015年 3月	東海道・山陽新幹線直通の一部「のぞみ」所要時間短縮 北陸新幹線 長野～金沢間 開業
2016年 3月	北陸新幹線の一部「はくたか」所要時間短縮
2017年 3月	山陽新幹線で新ATC導入に伴う所要時間の短縮 北陸新幹線で一部「かがやき」をご利用しやすい時刻に見直し

■航空機とのシェア比較



(注) 国土交通省「旅客地域流動調査」と「航空輸送統計」によります。
(2016年度は当社推定による速報値)

※離島を含みます。

MEMO

輸送(都市間)

■特急列車

方面	列車名	主要運転区間	本数(往復)	編成両数
北 陸	サンダーバード	大阪～金沢・和倉温泉	24	9
	ダイナスター	福井～金沢	3	3・6
	能登かがり火	金沢～和倉温泉	5	3・6
	しらさぎ	名古屋・米原～金沢	16	6
	おはようエクスプレス	福井～金沢	下 1	3
	おやすみエクスプレス	金沢～福井	上 1	3
中部	ひだ	大阪～高山	1	3
		名古屋～富山	4	3
近 畿	はるか	米原・草津・京都～関西空港	30	6・9
	びわこエクスプレス	米原・草津～大阪	下 1 上 2	3・9
南 紀	くろしお	京都・新大阪～和歌山・海南・紀伊田辺・白浜・新宮	下16 上17	6
	南紀	名古屋～新宮・紀伊勝浦	4	4
山 陰	サンライズ出雲	東京～出雲市	1	7
	スーパーはくと	京都～鳥取・倉吉	7	5
	こうのとり	新大阪～福知山・豊岡・城崎温泉	14	3・4・7
	はまかぜ	大阪～香住・浜坂・鳥取	3	3
	はしだて	京都～天橋立・宮津・久美浜	5	2・4
	まいづる	京都～東舞鶴	下 8 上 7	2・3
	きのさき	京都～福知山・豊岡・城崎温泉	10	4・7
	やくも	岡山～出雲市	15	4
	スーパーおき	鳥取・米子～新山口	3	2
	スーパーまつかぜ	鳥取・米子・益田	7	2・4
四 国	スーパーいなば	岡山～鳥取	6	2
	サンライズ瀬戸	東京～高松	1	7
	しおかぜ	岡山～今治・松山	15	5
	南風	岡山～高知・中村・宿毛	14	3・4
うずしお		岡山～徳島	2	2・3

(注) 列車名の□はエル特急、○は寝台特急を示します。両数は基本編成両数(客車は電源車を含む)を示します。
※2017年3月改正時点の数値です。

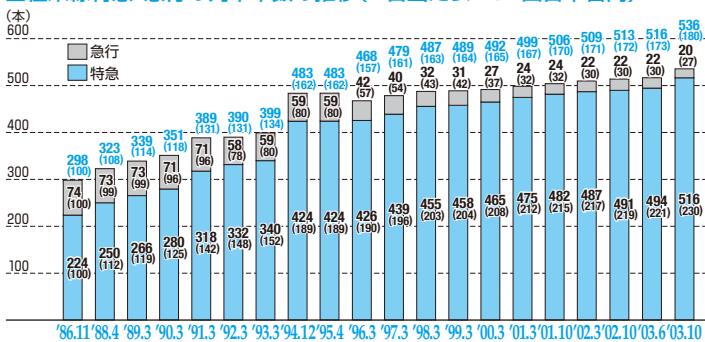
■主な輸送改善

線名	年月	改善内容
北陸線	1989. 3 7	特急「スーパー雷鳥」運転 寝台特急「トワイライトエクスプレス」運転
	1995. 4	特急「スーパー雷鳥サンダーバード(現サンダーバード)」運転
	1997. 3	特急「はくたか」運転(ほくほく線開業)
	2001. 3 10	特急「サンダーバード(683系)」運転 特急「おはようエクスプレス」運転
	2003. 3 3	特急「おやすみエクスプレス」運転 特急「しらさぎ(683系)」運転
	2009. 6	特急「サンダーバード(683系)」新製車両投入
	2011. 3	特急「雷鳥」「サンダーバード」を「サンダーバード」に統一
	2015. 3	特急「ダイナスター」運転
	2016. 3	特急「サンダーバード」1往復増発
	1991. 9	特急「スーパー雷鳥」和倉温泉乗り入れ(七尾線電化開業)
	2015. 3	特急「能登かがり火」運転
舞鶴線	1999.10	特急「まいづる」運転(舞鶴線(綾部～東舞鶴)電化開業)
京都丹後鉄道 (旧 北近畿タンゴ鉄道)	1990. 4	特急「タンゴエクスプローラー」運転
	1996. 3	特急「タンゴディスカバリー」運転
	2011. 3	特急「タンゴエクスプローラー」乗り入れ見直し 列車名を「はしだて」に統一
琵琶湖線	2003. 6	特急「びわこエクスプレス」運転
関西空港線	2014. 3	特急「びわこエクスプレス」夕通勤時間帯に増発
関西空港線	1994. 9	特急「はるか」運転
	2003. 6	特急「はるか」米原延長
	2016. 3	特急「はるか」昼間時間帯に6往復増発

線名	年月	改善内容
きのくに線	1989. 7	特急「スーパーくろしお」運転
	1996. 7	特急「スーパーくろしお・オーシャンアロー(現オーシャンアロー)」運転
	1997. 3	きのくに線高速化
	2012. 3	特急「スーパーくろしお」「くろしお」「オーシャンアロー」を「くろしお」に統一(287系新製車両投入)
	2015.10	特急「くろしお」289系投入
嵯峨野線	1989. 3	特急「エーデル鳥取」運転
	1990. 3	特急「エーデル北近畿」運転
	1992. 3	特急「北近畿」スピードアップ
	1996. 3	特急「きのさき」「はしだて」「たんば」「文珠」運転(山陰線(園部～綾部)電化開業)
	2011. 3	特急「北近畿」を特急「こうのとり」に改称(287系新製車両投入)
播但線	2015. 3	特急「こうのとり」上り1本、特急「きのさき」下り1本増発
	2015.10	特急「こうのとり」「きのさき」289系投入
播但線	2010.11	特急「はまかぜ」新型車両投入
山陰線	2001. 7	特急「スーパーおき」「スーパーくにびき」運転、山陰線(米子～益田)高速化
	2003.10	特急「スーパーまつかぜ」運転、山陰線(米子～鳥取)高速化
因美線	1997.11	特急「ひなば」運転
	2003.10	特急「スーパーいなば」運転、因美線(鳥取～智頭)高速化
伯備線	1994.12	特急「スーパーくも」運転
智頭急行線	1994.12	特急「スーパーはくと」運転(智頭急行線開業)
山陽線	1998. 7	対応特急「サンライズ瀬戸」「出雲」運転
瀬戸大橋線	1988. 4	快速「マリンライナー」運転(瀬戸大橋線開業)
	2003.10	快速「マリンライナー」新型車両投入
	2009. 3	瀬戸大橋線(備中箕島～久々原)複線化

※京都丹後鉄道、智頭急行線は第3セクターです。

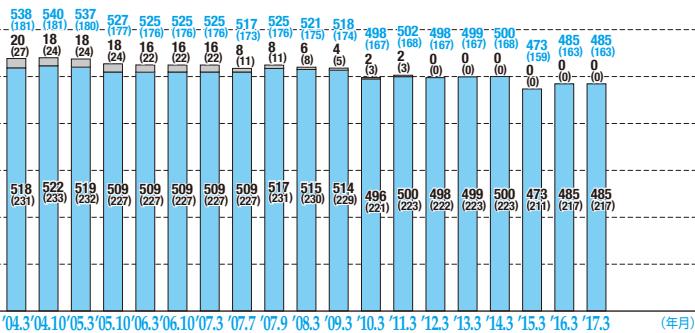
■在来線特急・急行の列車本数の推移(1日当たり／JR西日本管内)



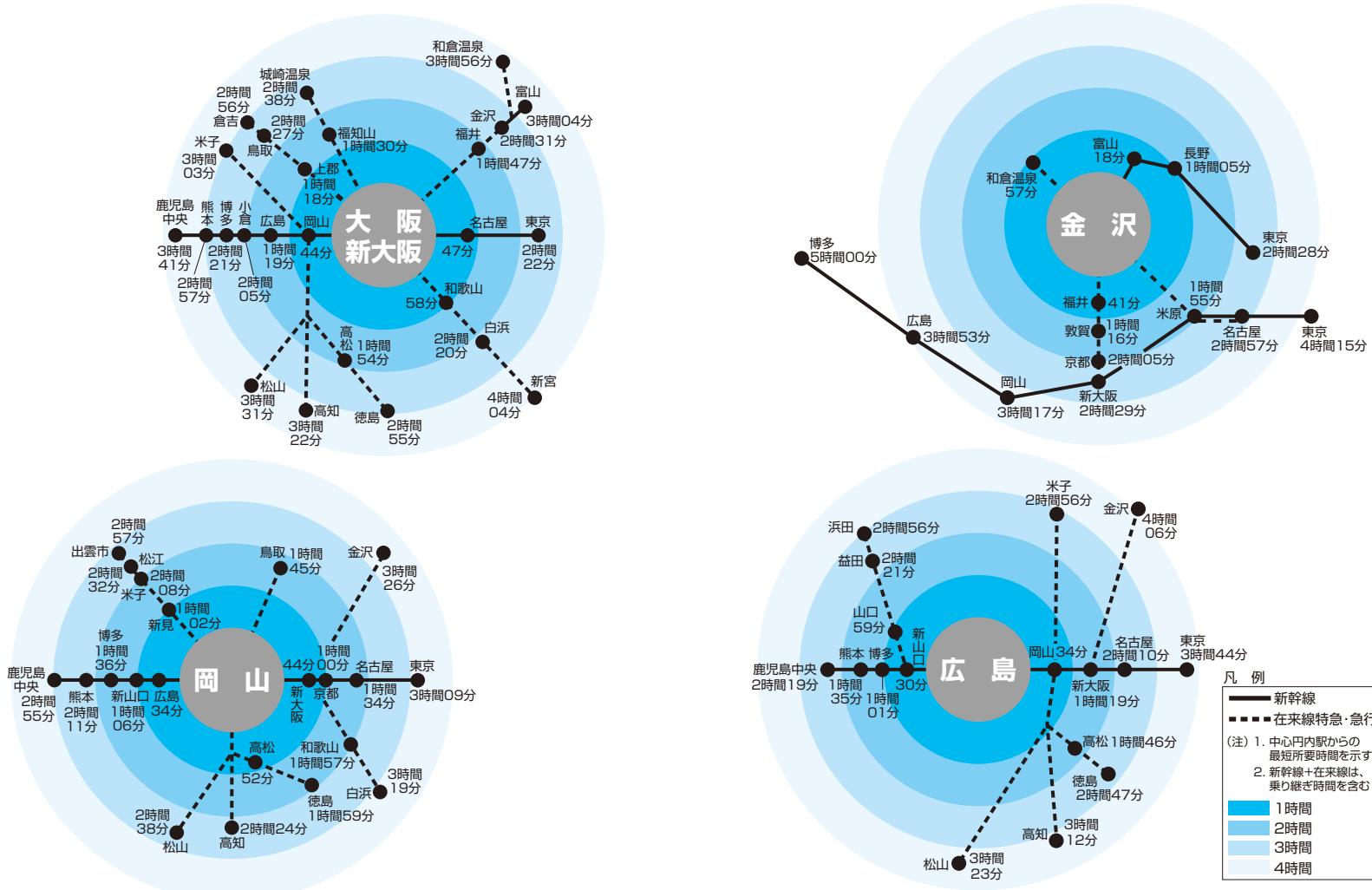
(注)1. 1986年11月については、大阪、天王寺、福知山、米子、岡山、金沢および広島鉄道管理局の始発本数を計上しています。

2. 在来線特急本数は、博多南線の営業列車を含みます。

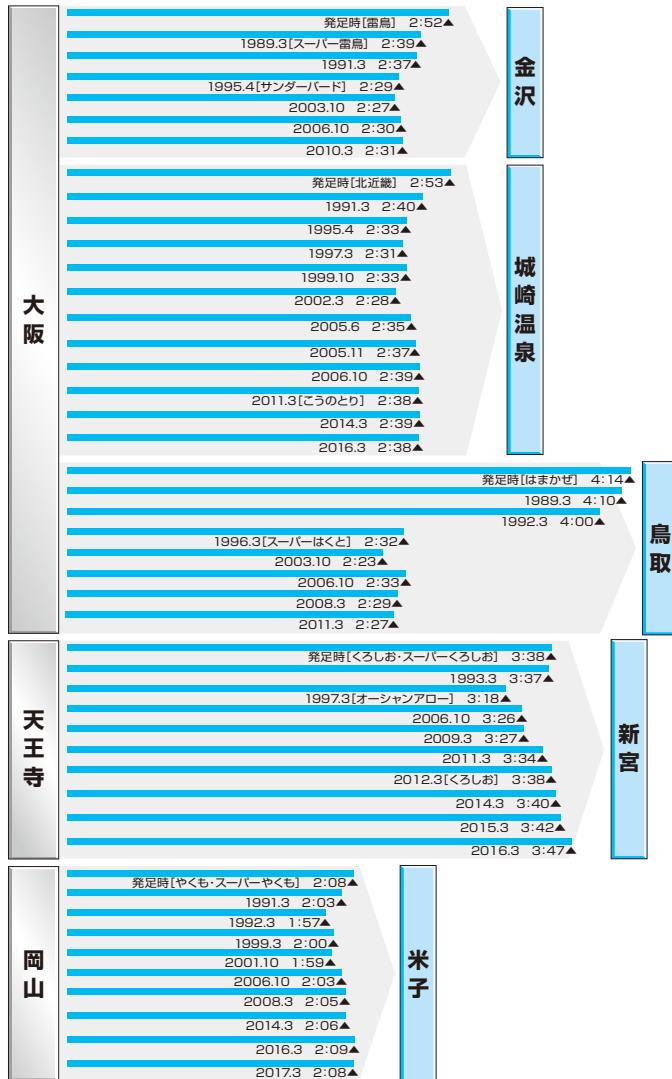
3. グラフ中の()内は1986年11月を100とした場合の指標を表します。



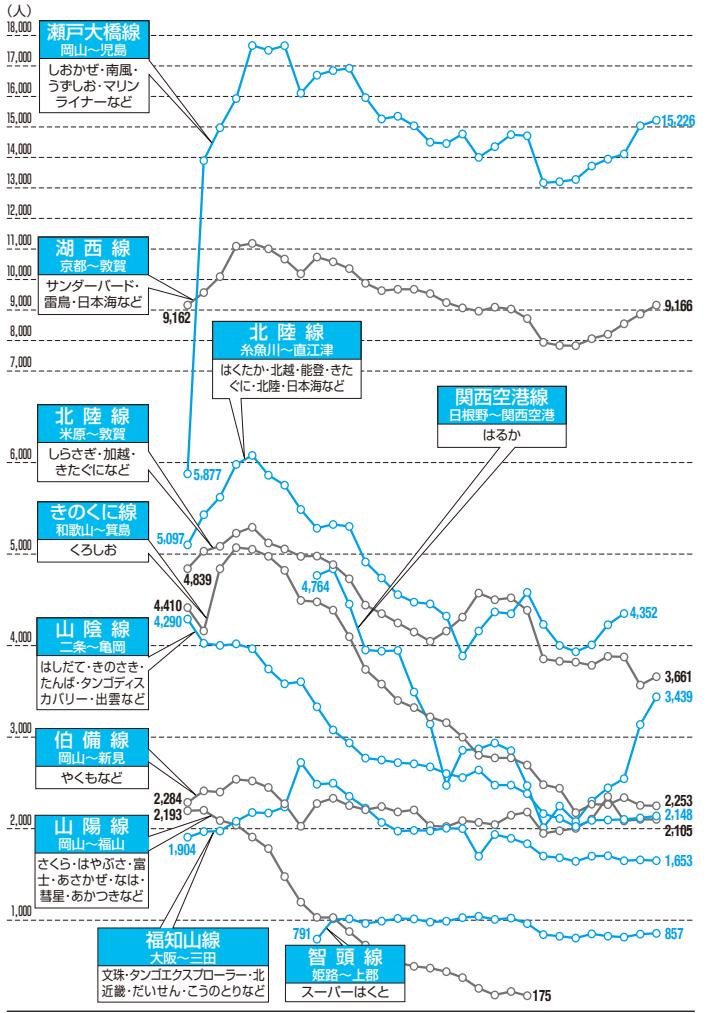
■主要都市間到達時分



■列車到達時分の推移



■主要線区の特急・急行乗車人員の推移(下り片道1日平均)



*既に廃止された列車も含みます。

*瀬戸大橋線は快速マリンライナーも含みます。

輸送(京阪神近郊)

■主な輸送改善

凡 例

- ①営業キロ
- ②駅数(両端の駅を含む)
- ③最速所要時間(データタイム)



線名	年月	改善内容
琵琶湖線	1988. 3	新快速運転区間延長(米原～彦根)
	1991. 9	米原～長浜間直流化
	1999. 5	新快速運転区間延長(米原～長浜)
	2000. 3	新快速30km/h運転開始(朝通勤時間帯)
	2006.10	新快速運転区間延長(長浜～敦賀)
	2011. 3	新快速 土休日終日12両化
	2015. 3	平日朝時間帯に新快速増発(大阪～野洲上下各1本)
JR京都・JR神戸線	2017. 3	新快速 終日12両化
	1989. 3	新快速221系車両投入開始
	1994. 3	普通207系車両投入開始
	1995. 9	新快速223系車両投入開始
	1999. 5	新快速30km/h運転開始(朝通勤時間帯)
	2000. 3	新快速130km/h運転開始(終日)
	2004.10	朝夕通勤時間帯に新快速増発(朝:京都方面→大阪方面へ3本 大阪→京都方面へ2本 夕:大阪→京都方面へ3本)
JR宝塚線	2011. 3	新快速 土休日終日12両化
	2013. 3	朝夕通勤時間帯に新快速増発(朝:姫路→大阪1本延長 夕:大阪→姫路方面へ2本)
	2015. 3	平日朝時間帯に新快速増発(大阪～野洲上下各1本)
	2017. 3	新快速 終日12両化
	1989. 3	快速運転開始
JR宝塚線	1993. 3	207系車両投入開始
	1997. 3	新三田～篠山口間複線化
	1997. 3	JR東西線直通運転開始

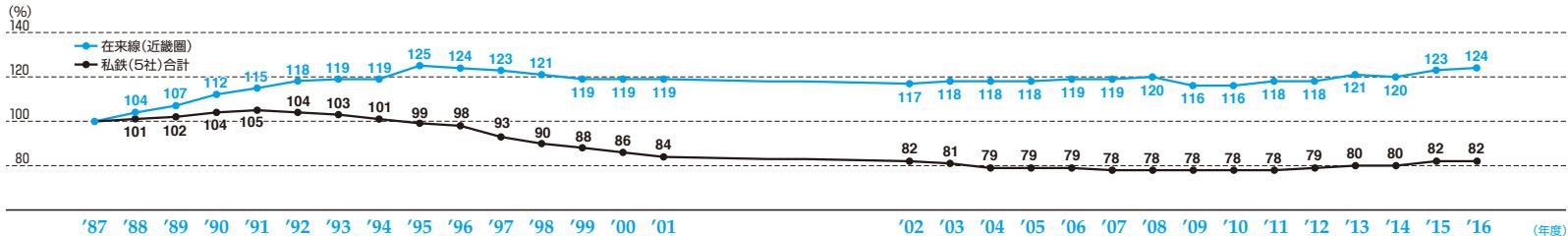
線名	年月	改善内容
JR 宝塚 線	2000. 3	丹波路快速運転開始
	2003. 3	朝通勤時間帯快速の速達化
	12	朝夕通勤時間帯に快速増発(朝:大阪行4本、夕:大阪発4本)
	2011. 3	大阪直通快速増発
	2012. 3	225系車両投入開始
大阪環状線	1991. 3	阪和線直通運転開始
	1994. 9	関空特急「はるか」、関空快速運転開始
	1999. 5	紀州路快速運転開始
	2001. 3	関空特急「はるか」の西九条停車(49本)
	2008. 3	朝通勤時間帯に阪和線からの直通快速運転開始
JR ゆめ咲 線	2015. 3	夕通勤時間帯に阪和線・大和路線直通快速増発
	2001. 3	USJ開業に伴うシートル列車(平日157本)の設定
	2001. 3	大阪環状線から直通列車(運転/平日76本)の設定
学研都市線	1988. 3	快速運転開始
	1989. 3	木津川～長尾間電化、松井山手～長尾間複線化
	1991. 4	207系車両投入開始
	1999. 5	朝通勤時間帯・区間快速運転開始
	2002. 3	JR三山木～松井山手間設備改良
JR 東 西 線	1997. 3	朝夕通勤時間帯に区間快速増発
	1997. 3	京橋～尼崎間開業
おおさか東線	2008. 3	放出～久宝寺間開業
	2008. 3	朝夕通勤時間帯に大和路線からJR東西線への直通快速運転開始
嵯 峨 野 線	1989. 3	嵯峨嵐山～馬堀間複線化
	1990. 3	京都～園部間電化、快速運転開始
	2000. 9	二条～花園間複線化、快速17本増発
	2010. 3	京都～園部間全線複線化、快速増発
湖 西 線	2017. 3	京都～嵯峨嵐山間普通列車14本増発
	1996. 3	新快速速達化
	2006.10	新快速運転区間延長(永原～敦賀)
奈 良 線	1991. 3	快速運転開始
	2001. 3	京都～JR藤森、宇治～新田間複線化、63本増発
	2002. 3	朝夕通勤時間帯に快速・区間快速新設、データタイムに「みやこ路快速」運転開始
	2002. 3	快速221系車両投入開始
大 和 路 線	1988. 3	夜間時間帯区間快速増発
	1989. 3	加茂～木津間電化
	1989. 3	大和路快速運転
	2000. 3	朝通勤時間帯に区間快速増発
	2011. 3	大阪直通快速増発
阪 和 線	1995. 3	夕通勤時間帯に大阪直通快速増発
	1994. 6	223系車両投入開始
	9	関空特急「はるか」、関空快速運転開始
	1999. 5	紀州路快速運転開始
	2000. 3	データタイム快速のすべてを221、223系で運転
関 西 空 港 線	2008. 3	朝通勤時間帯に大阪方面への直通快速運転開始
	2011. 3	データタイム以降大阪方面への関空・紀州路快速増発
	2015. 3	大阪直通快速増発
	2015. 3	夕通勤時間帯に大阪直通快速増発
	1994. 6	日根野～関西空港間開業
JR 宝塚 線	9	関空特急「はるか」、関空快速運転開始
	2015. 3	夕通勤時間帯に関空快速増発

※2006.3 安定輸送を定期的に提供する観点からダイヤの見直しを実施

データで見るJR西日本2017

■輸送量の推移(在阪5私鉄比較)

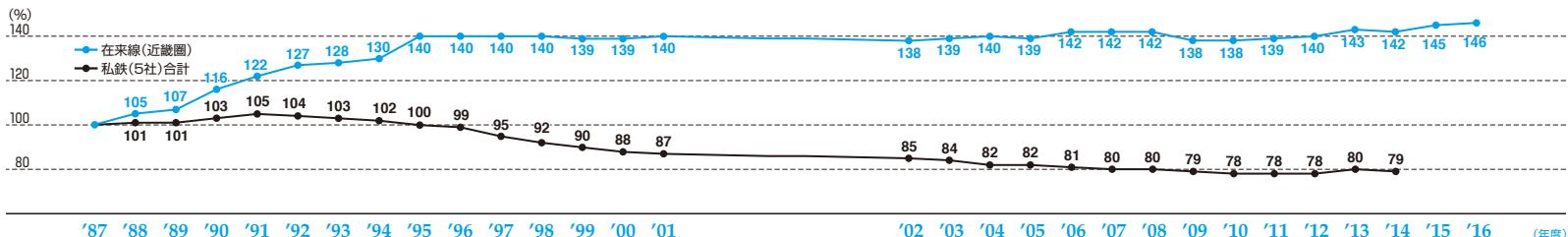
●輸送人員



	(単位:百万人)															
	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	
輸送人員 在阪5私鉄	在来線(近畿圏)	809	838	862	908	931	954	966	963	1,012	1,006	994	974	963	959	964
	近鉄	750	765	771	788	806	802	797	790	788	770	742	718	696	679	663
	南海	305	302	306	310	305	302	303	302	294	282	273	261	255	249	
	京阪	383	386	397	416	419	411	406	401	401	390	360	342	330	315	
	阪急	761	769	771	779	787	767	762	734	715	718	689	674	662	647	638
	阪神	217	218	217	219	221	218	212	205	191	192	179	174	168	163	162
合計		2,417	2,442	2,459	2,510	2,545	2,505	2,480	2,436	2,400	2,366	2,254	2,183	2,120	2,068	2,029

(注) 1. 私鉄は決算短信によります。(在阪5私鉄中の阪急、阪神については、2009年より神戸高速鉄道株分を含む)
2. JR西日本の近畿圏は、電車特定区間で計上しています。

●輸送人キロ



	(単位:百万人キロ)															
	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	
輸送人キロ 在阪5私鉄	在来線(近畿圏)	20,333	21,297	21,841	23,558	24,737	25,738	26,041	26,495	28,550	28,537	28,436	28,436	28,306	28,331	28,457
	近鉄	14,138	14,498	14,566	15,018	15,362	15,304	15,230	15,252	15,136	14,756	14,208	13,776	13,452	13,177	12,874
	南海	4,791	4,798	4,819	4,919	4,985	4,927	4,892	5,036	5,030	4,887	4,681	4,544	4,376	4,253	4,146
	京阪	5,113	5,138	5,146	5,407	5,456	5,388	5,355	5,319	5,355	5,299	4,987	4,794	4,663	4,581	4,518
	阪急	10,992	11,074	11,009	10,983	11,044	10,766	10,686	10,269	9,851	10,159	9,707	9,470	9,352	9,198	9,103
	阪神	2,233	2,233	2,221	2,227	2,244	2,220	2,169	2,118	1,935	1,979	1,858	1,819	1,779	1,727	1,709
合計		37,269	37,742	37,763	38,554	39,094	38,607	38,335	37,994	37,309	37,073	35,443	34,409	33,624	32,938	32,353

(注) 1. 私鉄は鉄道統計年報等によります。(在阪5私鉄中の阪急、阪神については、2009年より神戸高速鉄道株分を含む)
2. JR西日本の近畿圏は、近畿圏括本部の地域で計上しています。

	(単位:百万人キロ)														
	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
輸送人キロ 在阪5私鉄	28,082	28,336	28,437	28,272	28,801	28,962	28,933	28,114	28,047	28,218	28,490	29,012	28,830	29,522	29,592
	12,495	12,281	12,151	11,953	11,858	11,738	11,489	11,080	11,008	10,802	10,807	11,097	10,766	—	—
	4,014	3,930	3,859	3,835	3,800	3,826	3,796	3,706	3,686	3,629	3,677	3,757	3,729	—	—
	4,410	4,365	4,251	4,196	4,138	4,116	4,107	4,033	3,975	3,957	3,940	3,981	3,975	—	—
	8,931	8,865	8,655	8,746	8,585	8,612	8,678	8,459	8,456	8,491	8,646	8,890	8,864	—	—
	1,683	1,689	1,657	1,670	1,691	1,705	1,783	1,982	2,020	2,058	2,081	2,135	2,144	—	—
合計		31,535	31,131	30,575	30,401	30,073	30,000	29,856	29,261	29,147	28,939	29,152	29,861	29,481	—

■列車本数の推移(会社発足時→2017年3月)

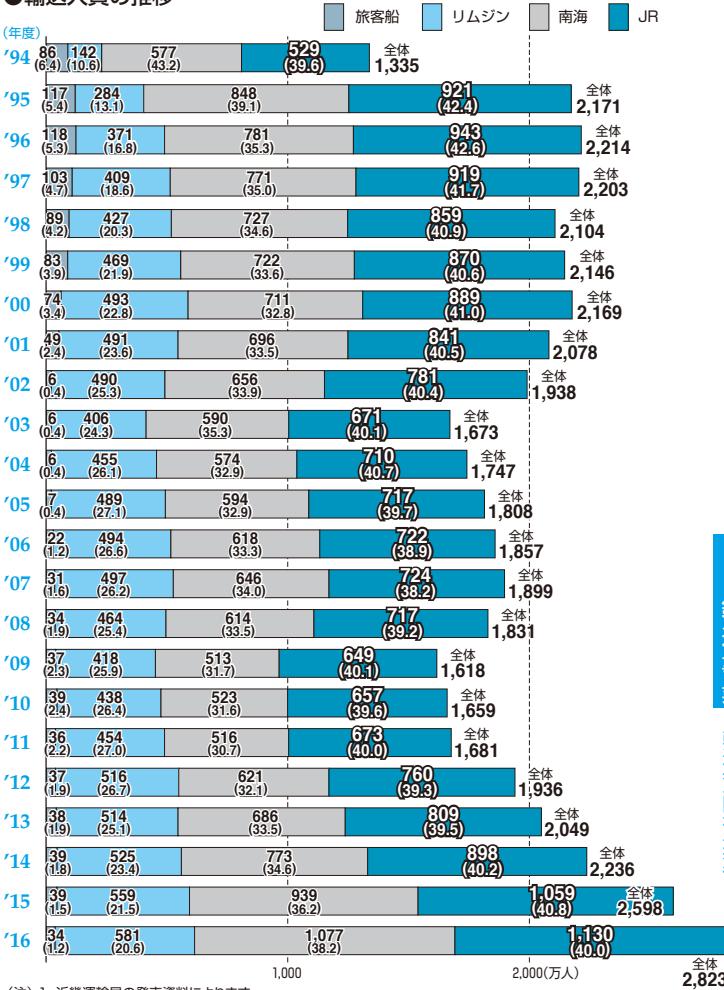
(単位:本)

線名	新快速	快速	区間快速	普通
琵琶湖線(山科～草津)	35 → 126	— —	— —	169 → 154
JR京都線(大阪～高槻)	68 → 146	133 → 144	— —	297 → 313
JR神戸線(大阪～甲子園口)	64 → 149	141 → 143	— —	283 → 306
JR宝塚線(尼崎～宝塚)	— —	— → 176	— —	93 → 165
大阪環状線(大阪駅発基準) (関空～北摂快速)	— → 127	44 → 112 (大和路快速)	— —	424 → 288
学研都市線(京橋～放出)	— —	— → 96	— → 61	272 → 245
JR東西線*(尼崎～京橋)	— —	— —	— —	315 → 330
嵯峨野線(京都～亀岡)	— —	— → 32	— —	63 → 136
湖西線(京都～堅田)	16 → 18	— → 2	— —	65 → 123
奈良線(京都～奈良) (みやこ路快速)	— —	32 —	— → 8	— → 16
大和路線(天王寺～柏原)	— —	115 → 200	— —	212 → 186
阪和線(天王寺～鳳)	— —	124 → 222	70 → 47	226 → 183
関西空港線*(日根野～関西空港)	— —	— → 121	— —	66 → 9
おおさか東線*(放出～久宝寺)	— —	— → 8	— —	— → 134

(注) 1. 列車本数は平日の上下本数計を示します。 2. 会社発足時は1986年11月ダイヤ改正時を示します。
3. *は開業時を示します。(関西空港線: 1994年6月、JR東西線: 1997年3月、おおさか東線: 2008年3月)

■関西国際空港アクセス

●輸送人員の推移



(注) 1. 近畿運輸局の発表資料によります。

2. ()内はシェア比較。

3. 記載の数値は単位未満を切り捨てて表示しています。

駅

■上位50駅の乗車人員(2016年度1日平均)

(単位:人)

順位	駅名	人員	順位	駅名	人員
1	大阪	431,543	26	ユーバーサルシティ	31,305
2	京都	200,426	27	南草津	29,924
3	天王寺	145,100	28	西九条	29,535
4	京橋	131,880	29	草津	28,854
5	三ノ宮	122,954	30	福島	28,456
6	鶴橋	98,201	31	芦屋	28,270
7	広島	74,592	32	六甲道	26,460
8	神戸	70,301	33	森ノ宮	25,759
9	岡山	67,216	34	天満	25,478
10	新今宮	64,614	35	立花	25,302
11	高槻	64,094	36	JR難波	24,913
12	新大阪	58,487	37	石山	24,429
13	明石	52,230	38	王寺	24,369
14	姫路	51,086	39	大阪天満宮	24,289
15	北新地	49,702	40	伊丹	24,285
16	茨木	48,626	41	三国ヶ丘	24,000
17	元町	47,182	42	大正	23,838
18	尼崎	44,733	43	加古川	23,791
19	住吉	35,979	44	摂津本山	22,995
20	山科	34,220	45	金沢	22,668
21	垂水	33,322	46	吹田	22,657
22	弁天町	32,660	47	灘	22,417
23	宝塚	32,318	48	兵庫	22,224
24	西明石	31,763	49	新長田	22,013
25	住道	31,428	50	福山	20,904

〈参考〉

JR東日本(2016年度1日平均) (単位:人)

順位	駅名	人員
1	新宿	769,307
2	池袋	559,920
3	東京	439,554
4	横浜	414,683
5	品川	371,787

JR東海(2016年度1日平均) (単位:人)

順位	駅名	人員
1	名古屋	209,000
2	東京	98,000
3	新大阪	79,000
4	金山	68,000
5	静岡	59,000

■上位50駅の運輸取扱収入(2016年度1日平均)

(単位:千円)

順位	駅名	収入額	順位	駅名	収入額
1	大阪	155,848	26	倉敷	14,395
2	広島	124,942	27	和歌山	14,391
3	新大阪	114,829	28	加古川	13,970
4	岡山	103,847	29	神戸	13,527
5	京都	99,846	30	新高岡	13,232
6	博多	84,356	31	北新地	13,104
7	金沢	62,180	32	尼崎	12,535
8	新神戸	61,503	33	新今宮	11,821
9	姫路	51,003	34	山科	11,280
10	三ノ宮	40,696	35	芦屋	10,960
11	福山	39,050	36	JR難波	10,857
12	天王寺	37,171	37	垂水	9,909
13	富山	37,066	38	奈良	9,336
14	小倉	32,634	39	(東)住吉	9,308
15	京橋	30,731	40	新倉敷	9,278
16	関西空港	28,025	41	西宮	8,710
17	福井	24,551	42	近江八幡	8,624
18	新山口	24,264	43	王寺	8,504
19	高槻	22,097	44	新下関	8,472
20	西明石	19,529	45	三原	8,378
21	徳山	18,032	46	宝塚	8,345
22	明石	16,689	47	三田	8,129
23	茨木	15,379	48	鳥取	8,124
24	草津	15,213	49	摂津富田	8,043
25	鶴橋	15,010	50	川西池田	8,009

※記載金額は単位未満の端数を四捨五入して表示しています。

JR九州(2016年度1日平均) (単位:人)

順位	駅名	人員
1	博多	121,370
2	小倉	35,431
3	鹿児島中央	19,842
4	大分	19,165
5	折尾	16,228

■新駅設置の状況

開業年月日	線名	駅名	読み方
1987.11. 1	境線	富士見町	ふじみちょう
		三本松口	さんぽんまつぐち
		御崎口	みさきぐち
		高松町	たかまつちょう
		馬場崎町	ばばさきちょう
1988. 3.13	山陽新幹線	新尾道	しんおのみち
		東広島	ひがしひろしま
1988. 3.20	瀬戸大橋線	植松	うえまつ
		木見	きみ
		上の町	かみのちょう
		児島	こじま
1988. 4. 3	山陽線	宮内串戸	みやうちくしど
1988.10. 1	北陸線	明峰	めいほう
1988.12. 4	湖西線	小野	おの
1989. 3.11	嵯峨野線 学研都市線	太秦	うずまさ
		松井山手	まついやまで
		玉手	たまで
		中野東	なかのひがし
1989. 8.11	山陽線	阿品	あじな
1989.11.11	大和路線	東部市場前	とうぶしじょうまえ
1990. 4. 1	博多南線	博多南	はかたみなみ
1990. 9.27	岩徳線	欽明路	きんめいじ
1991. 3.16	琵琶湖線	栗東	りつとう
1992. 3.19	吳線	吳ポートピア	くれぽーとびあ
1992.10.22	奈良線	六地蔵	ろくじぞう
1993. 3.14	きのくに線	広川ビーチ	ひろかわびーち
1993. 3.18	山陰線	東山公園	ひがしやまこうえん
1994. 6.15	関西空港線	りんくうタウン	りんくうたうん
		関西空港	かんさいくうこう
1994. 8.20	可部線	大町	おおまち
1994. 9. 4	琵琶湖線	南草津	みなみくさつ
1994.10. 1	吳線	安芸長浜	あきながはま
1995. 7.27	山陰線	鳥取大学前	とつとりだいがくまえ
1996. 3.16	山陰線	鍼灸大学前	しんきゅうだいがくまえ
1996. 7.21	山陽線	東尾道	ひがしおのみち
1996.10. 1	JR神戸線	甲南山手	こうなんやまで
1997. 3. 8	JR東西線	加島	かいしま
		御幣島	みてじま
		海老江	えびえ
		新福島	しんふくしま
		北新地	きたしんぢ
		大阪天満宮	おおさかてんまんぐう
		大阪城北詰	おおさかじょうきたづ

開業年月日	線名	駅名	読み方
1997. 3. 8	奈良線	JR藤森	じえいあーるふじのもり
1999. 2. 7	吳線	かるが浜	かるがはま
		水尻	みずしり
1999. 3.13	山陽新幹線	厚狭	あさ
2000. 3.11	山陽線	前空	まえぞら
2000. 9.23	嵯峨野線	円町	えんまち
2001. 3. 1	JRゆめ咲線	ユニバーサルシティ	ゆにばーさるしてい
2001. 3. 3	奈良線	JR小倉	じえいあーるおぐら
2002. 3.23	吳線	新広	しんひろ
2004. 3.13	山陽線	天神川	てんじんがわ
		和歌山線	JR五位堂
2005. 3. 1	JR神戸線	ひめじ別所	ひめじべっしょ
2005.10. 1	山陽線	北長瀬	きたながせ
2007. 3.18	JR神戸線	さくら夙川	さくらしゅくがわ
2008. 3.15	おおさか東線	高井田中央	たかいだちゅうおう
		JR河内永和	じえいあーるかわちえいわ
		JR俊徳道	じえいあーるしゅんとくみち
		JR長瀬	じえいあーるながせ
		新加美	しんかみ
		島本	しまもと
		JR京都線	すまかいひんこうえん
		JR神戸線	はりま勝原
		山陽線	西川原
			にしがわら
		和木	わき
		山陰線	かじくりごうだいち
		高山線	ふちゅううさか
2008.10.18	JR京都線	桂川	かつらがわ
2015. 3.14	北陸新幹線	糸魚川	いといがわ
		黒部宇奈月温泉	くろべうなづきおんせん
		富山	とやま
		新高岡	しんたかおか
		金沢	かなざわ
		新高岡	しんたかおか
		新白島	しんはくしま
		摩耶	まや
		東姫路	ひがしひめじ
2016. 3.26	JR神戸線	寺家	じけ
2017. 3. 4	山陽本線	河戸帆待川	こうどほまちがわ
		あき亀山	あきかめやま

合計 82駅

■駅名改称一覧

改称年月日	線名	旧駅名	新駅名	読み方
1990. 4. 1	加古川線	野村	西脇市	にしわきし
1993. 3. 18	山陰線	知井宮	西出雲	にしいも
			出雲大社口	いすもたいしゃぐち
1994. 9. 4	嵯峨野線	嵯峨	嵯峨嵐山	さがあらしやま
	湖西線	鶴山	比叡山坂本	ひえいざんさかもと
	大和路線	湊町	JR難波	じえいあーるなんば
1995. 9. 1	JR京都線	神足	長岡京	ながおかきょう
1996. 3. 16	山陰線	殿田	日吉	ひよし
1997. 3. 8	学研都市線	田辺	京田辺	きょうたなべ
		上田辺	JR三山木	じえいあーるみやまき
1999. 3. 13	山陰線	出雲大社口	出雲神西	いすもじんざい
2003.10. 1	山陽線・山陽新幹線	小郡	新山口	しんやまぐち
2004. 3. 13	和歌山線	下田	香芝	かしば
2005. 3. 1	山陰線	城崎	城崎温泉	きのさきおんせん
2007. 3. 18	JR神戸線	西ノ宮	西宮	にしのみや
2008. 3. 15	湖西線	西大津	大津京	おおつきょう
		雄琴	おごと温泉	おごとおんせん
2008. 6. 15	境線	大篠津	米子空港	よなごくうこう
		御崎口	大篠津町	おおしのづちょう
2015. 3. 14	北陸線	寺井	能美根上	のみねあがり
		合計	20駅	

■有人駅と無人駅

社員配置駅	有人駅		無人駅	合計
	業務委託駅	計		
1987.4	508	132	640	1,268
1988.4	531	98	629	1,232
1989.4	550	84	634	1,238
1990.4	538	85	623	1,215
1991.4	503	103	606	1,217
1992.4	490	106	596	1,209
1993.4	491	103	594	1,212
1994.4	491	102	593	1,212
1995.4	473	114	587	1,217
1996.4	471	116	587	1,219
1997.4	444	155	599	1,227
1998.4	419	167	586	1,227
1999.4	399	186	585	1,229
2000.4	381	188	569	1,230
2001.4	378	184	562	1,233
2002.4	345	193	538	1,234
2003.4	343	194	537	1,234
2004.4	329	201	530	1,215
2005.4	317	208	525	1,216
2006.4	313	211	524	1,208
2007.4	313	212	525	1,209
2008.4	311	222	533	1,221
2009.4	309	223	532	1,222
2010.4	307	225	532	1,222
2011.4	304	227	531	1,222
2012.4	303	227	530	1,222
2013.4	302	228	530	1,222
2014.4	302	232	534	1,222
2015.4	295	224	519	1,195
2016.4	294	226	520	1,197
2017.4	291	227	518	1,200

■バリアフリー整備の状況

整備内容	エレベーター	エスカレーター	誘導・警告ブロック	多機能トイレ
設置駅数	327駅	140駅	602駅	302駅

■当社管内の駅間距離の長短(新幹線を除く)

●長い駅間

順位	線名	駅間	距離
1位	北陸線	敦賀～南今庄	16.6km
2位	山陽線	上郡～三石	12.8km
3位	山陽線	本郷～河内	12.3km
4位	山陰線	福部～鳥取	11.1km
5位	山陽線	八本松～瀬野	10.5km

●短い駅間

順位	線名	駅間	距離
1位	境線	博労町～富士見町	490m
2位	大阪環状線	今宮～芦原橋	600m
3位	小野田線	小野田港～南小野田	610m
4位	JR京都線	東淀川～新大阪	660m
5位	境線	馬場崎町～境港	680m

■当社管内の標高が高い駅、低い駅

●高い駅

順位	線名	駅名	標高
1位	木次線	三井野原	726.81m
2位	芸備線	道後山	611.58m
3位	木次線	油木	590.20m
4位	木次線	出雲坂根	564.58m
5位	芸備線	小奴可	546.99m

●低い駅

順位	線名	駅名	標高
1位	JR東西線	北新地	-23.95m
2位	JR東西線	海老江	-22.54m
3位	JR東西線	大阪天満宮	-19.42m
4位	JR東西線	新福島	-17.74m
5位	JR東西線	御幣島	-16.19m

■当社管内の東西南北一番の駅

	線名	駅名	位置
一番東の駅	大糸線	中土	東経 137° 54'
一番西の駅	博多南線	博多南	東経 130° 26'
一番南の駅	きのくに線	串本	北緯 33° 28'
一番北の駅	七尾線	和倉温泉	北緯 37° 4'

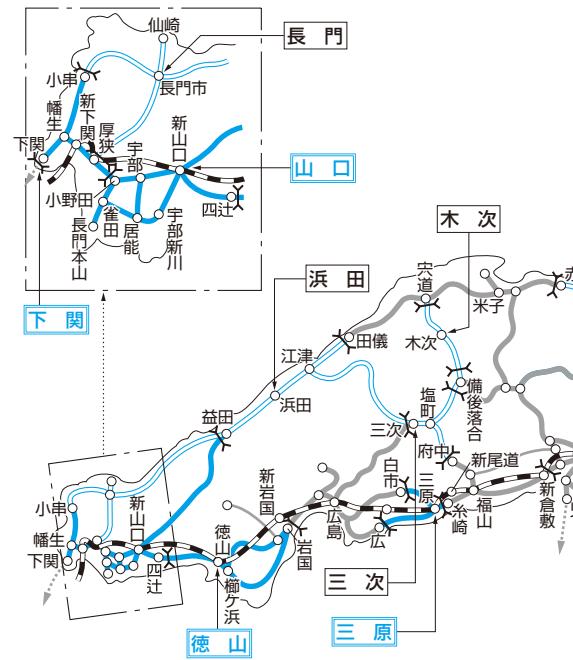
鉄道部・地域鉄道部

■地域に密着した鉄道づくり

ローカル線の活性化は当社の重要な課題であるとの認識に立ち、地域単位で効率的かつ機動的な運営を行うため、「鉄道部」を設置し、地域に密着した鉄道づくりに取り組んでいます。また、山陽本線、北陸本線といった幹線系線区に「地域鉄道部」を設置し、「鉄道部」の成果を取り入れて、それぞれの地域の特性に応じた業務運営を行っています。

現在、一部のエリアでは、鉄道部の業務運営に関する考え方は継承しつつ、線区の特情に応じた業務執行体制に変更しています。

●鉄道部・地域鉄道部設置線区(2017年6月1日現在)



凡例

■ 鉄道部	□ 地域鉄道部
■ 鉄道部	■ 地域鉄道部
■ 新幹線	■ 鉄道部以外の在来線
■ 鉄道部以外の在来線	■ 主な第3セクター
■ 他社JR線	■ 他社JR線
← 鉄道部・地域鉄道部の境界	

*主な第3セクターとは、当社路線への列車の乗り入れがある会社の路線と、北陸新幹線金沢開業に伴ってJRから経営分離された路線を示します。



●鉄道部・地域鉄道部設置線区(2017年6月1日現在)

支社	名称	所在駅	管轄エリア		営業キロ(km)	設置年月日
			線区名	区間		
金	北陸広域	富 山	大糸線	[糸魚川]～[南小谷]	35.3	
			高 山 線	猪 谷～[富 山]	36.6	
			城 端 線	[高 岡]～城 端	29.9	118.3 2015.3.14
			氷 見 線	[高 岡]～氷 見	16.5	
沢	福井地域	福 井	北 陸 線	[大聖寺]～南 今 庄	67.7	
			越美北線	[越前花堂]～九頭竜湖	52.5	120.2 1995.10.1
	敦賀地域	敦 賀	北 陸 線	[南今庄]～[近江塙津]	31.1	
			小 浜 線	[敦賀]～[東舞鶴]	84.3	115.4 2010.6.1
大	七 尾	七 尾	七 尾 線	[津幡]～和倉温泉	59.5	59.5 1991.9.1
	亀 山	亀 山	関 西 線	[亀山]～[加茂]	61.0	61.0 1990.6.1
	阪	王 寺	桜 井 線	[奈良]～[高田]	29.4	
			和歌山線	[王寺]～五条	35.4	64.8 1991.4.1
神 戸	姫 路	余 部	姫 新 線	[姫路]～上 月	50.9	50.9 1991.4.1
米	鳥 取	鳥 取	山 陰 線	[居組]～赤 崎	87.1	
			因 美 線	[鳥取]～智 頭	31.9	119.0 1991.4.1
	木 次	木 次	木 次 線	[宍道]～[備後落合]	81.9	81.9 1990.6.1
	子	浜 田	山 陰 線	[田儀]～益 田	110.5	
			三 江 線	[江津]～[三次]	108.1	218.6 1990.6.1
広 島	三原地域	三 原	山 陽 線	[糸崎]～[白市]	33.0	
			吳 線	[三原]～[広]	60.2	93.2 1995.10.1
	徳山地域	徳 山	山 陽 線	[大竹]～[四辻]	107.9	
			岩 徳 線	[岩国]～[柳ヶ浜]	43.7	151.6 1995.10.1
			山陽新幹線	新岩国、徳山		

支社	名称	所在駅	管轄エリア		営業キロ(km)	設置年月日		
			線区名	区間				
広	山口地域	新山口	山 陽 線	四 辻～小野田	40.3			
			山 口 線	[新山口]～[益田]	93.9			
			宇 部 線	[新山口]～[宇部]	33.2			
			小野田線	[居能]～[小野田]	11.6			
			山陽新幹線	[雀田]～長門本山	2.3			
島	下関地域	下 関	新 山 口					
			山 陽 線	[小野田]～下 関	33.8			
			山 陰 線	[小串]～[幡生]	23.6	57.4 1995.10.1		
島	三次	三 次	山陽新幹線	厚狭、新下関				
			芸 備 線	[備後落合]～三次	45.7			
	三次	福 塩	福 塩 線	[府中]～[塩町]	54.4	100.1 1991.4.1		
			美 梵 線	[厚狭]～[長門市]	46.0			
島	長 門	長門市	山 陰 線	[益田]～[小串]	135.7	183.9 1991.4.1		
				[長門市]～仙崎	2.2			
鉄道部			10箇所	1,058.0				
地域鉄道部			6箇所	719.1				
営業キロ(km)合計				1,777.1				

(注) ()内の駅は鉄道部管轄エリアには含みません。

営業

■キャンペーン・宣伝展開

国内旅行の活性化および鉄道利用の拡大を図るため、さまざまなキャンペーンを実施しています。

実施年度	タイトル	タレント・イメージキャラクター
1987年	会社発足キャンペーン 山陽新幹線利用促進キャンペーン 山陽新幹線「ウエストひかり」宣伝 ダイヤ改正宣伝 「瀬戸大橋線開業」宣伝 「シップル号」キャンペーン	大竹まこと 笑福亭鶴瓶 大西結花 大西結花 トニー・ザイラー(1987) 南野陽子(1988～1990) 西田ひかる(1991～1996) V6(トニーセン)(1997) 愛里(2000～2001) 長澤まさみ(2002～2005)
1988年	JR西日本旅のブランド「ウエンズ」宣伝 フレッシュ近畿キャンペーン 山陽新幹線キャンペーン(～1990年) 「冬こそ北陸」キャンペーン(～1995年) 夏のマリン&リゾートキャンペーン(～1996年) デスティネーションキャンペーン(京都12～3月)	南野陽子 トロ 南野陽子(1988) 石坂浩二(1989～1990) 南野陽子(1988)、石坂浩二(1989)、 田中美奈子(1990～1991) 南野陽子(1988～1989) 田中美奈子(1990～1991) 西田ひかる(1990～1996)
1989年	「スーパーくろしお」キャンペーン ダイヤ改正宣伝 デスティネーションキャンペーン(福井4～6月、京都12～3月)	山口智子 石坂浩二、南野陽子
1990年	「国際花と緑の博覧会」宣伝 ダイヤ改正宣伝 「三都物語」キャンペーン(～継続中) デスティネーションキャンペーン(京都12～3月)	石坂浩二 石坂浩二、田中美奈子 石坂浩二(1990)、阿木燿子(1992)、 阿久悠(1992)、谷村新司(1992～ 1993)、賀来千香子(1993～1997)、酒 井美紀(1998～1999)、鶴田真由(2000 ～2003)、竹内結子(2003～2004)
1991年	「九州交響旅」キャンペーン ダイヤ改正宣伝 デスティネーションキャンペーン(山口4～7月、京都12～3月)	石坂浩二 石坂浩二、田中美奈子
1992年	「九州交響旅(夏季旅行)」キャンペーン(～1995年) 「九州交響旅(女流紀行)」キャンペーン(～1995年) ダイヤ改正宣伝 南紀キャンペーン 「九州交響旅(卒業旅行)」キャンペーン(～1995年) デスティネーションキャンペーン(岡山4～6月、京都12～3月)	石坂浩二(1992～1995) 石坂浩二(1993～1993.7)、高嶋政宏(1994) 石坂浩二 西田ひかる(1992～1996)、酒井美紀(1998) 石坂浩二(1992～1995)
1993年	「のぞみ」500万人乗車達成記念キャンペーン デスティネーションキャンペーン(京都12～3月)	

実施年度	タイトル	タレント・イメージキャラクター
1994年	「九州交響旅(感謝旅行)」キャンペーン 関西国際空港開業キャンペーン 「のぞみ」1,000万人乗車達成記念キャンペーン デスティネーションキャンペーン(和歌山6～7月、京都1～3月)	石坂浩二 石坂浩二
1995年	北陸線ダイヤ改正宣伝 震災後「全線開通」キャンペーン 「JR神戸線利用促進」キャンペーン 夏の「夏旅旅行」キャンペーン 「山陰印象派」キャンペーン 近郊行楽「ちょっとひと駅」キャンペーン(～1997年) ダイヤ改正宣伝 デスティネーションキャンペーン(京都12～3月)	石坂浩二 石坂浩二、賀来千香子
1996年	「新九州交響旅(にっぽんさんぽ)」キャンペーン Jスルーキャンペーン ダイヤ改正宣伝(新幹線) (JR東西線) デスティネーションキャンペーン(富山4～6月、京都12～2月)	石坂浩二(1996) 酒井美紀(1998～2000) 石坂浩二 賀来千香子
1997年	夏キャンペーン 「電車＆ウォーク」キャンペーン(～継続中) デスティネーションキャンペーン(鳥取・島根6～8月)	酒井美紀
1998年	夏キャンペーン「家族最大の作戦」 秋の石川キャンペーン 「日帰りエクスプレス」キャンペーン(～継続中) デスティネーションキャンペーン(岡山4～6月)	村田雄浩
1999年	レール＆レンタカー 「シティ・ハイクOSAKA」キャンペーン ダイヤ改正宣伝(「ひかりレールスター」デビュー) デスティネーションキャンペーン(福井7～9月、滋賀1～3月)	田口浩正(1999～2002)
2000年	「ジバング俱楽部に入ろう」キャンペーン 「いいかもね、博多。」キャンペーン 電話予約「5489」サービス宣伝 西国三十三所めぐり(～2007年)	三ツ矢歌子(2000～2003) 井川比佐志(2003～2006) 鶴田真由(2000～2003) 竹内結子(2003～2004)
2001年	「ひかりレールスター」1,000万人乗車達成 「USJへはJRが便利」キャンペーン (「三都物語」「JRアクセス告知」) 「シティハイクKOBE」キャンペーン 駅からはじまるハイキング(～2008年) デスティネーションキャンペーン(山口7～9月、京都1～3月)	愛里 鶴田真由、篠原ともえ(2001～2002)
2002年	関門・海岐物語 加賀百万石紀行 夏キャンペーン「あのね、みんなで、夏列車。」 デスティネーションキャンペーン(京都1～3月)	篠原ともえ
2003年	ダイヤ改正宣伝 白浜ぐるりんバス	中川家(2003～2004) 中川家

実施年度	タイトル	タレント・イメージキャラクター
2003年	武蔵キャンペーン 夏キャンペーン「列車で行く夏、帰る夏。」 ダイヤ改正宣伝(新幹線) ICOCA(～継続中) DISCOVER WESTキャンペーン(～継続中) デスティネーションキャンペーン(鳥取・島根7～9月、京都1～3月)	仲間由紀恵
		仲間由紀恵
		竹内結子(2003～2007)
		仲間由紀恵(2008～)
2004年	Japanese Beauty ホクリクキャンペーン(継続中) 山陽新幹線利用促進「新幹線に、乗ろう。」 新選組キャンペーン 中国観音靈場巡礼の旅(～2005年) デスティネーションキャンペーン(和歌山10～12月、京都1～3月)	
2005年	山陽新幹線博多開業30周年記念キャンペーン 熊野古道キャンペーン(～2014年) 義経キャンペーン カモン! 門閥キャンペーン J-WESTカード デスティネーションキャンペーン(広島10～12月、京都1～3月)	仲間由紀恵
2006年	功名が辻キャンペーン 山陽新幹線利用促進(ダイヤ改正他) エクスプレス予約(～継続中) Club DISCOVER WEST(～2014年) デスティネーションキャンペーン(鳥取・島根4～5月、京都12～2月)	長澤まさみ 仲間由紀恵 谷村新司
2007年	山陽新幹線利用促進(N700系デビュー他) デスティネーションキャンペーン(岡山4～6月、京都1～3月)	長澤まさみ
2008年	山陽新幹線利用促進 SMART ICOCA一般開放キャンペーン 駅からはじまる西国三十三所めぐり(～2010年) デスティネーションキャンペーン(山口7～9月、京都1～3月)	長澤まさみ
2009年	山陽新幹線利用促進 EX-IC山陽新幹線利用開始 デスティネーションキャンペーン(兵庫4～6月、京都1～3月)	長澤まさみ
2010年	山陽・九州新幹線「みすぼ」「さくら」デビュー 三都物語キャンペーン デスティネーションキャンペーン(奈良4～8月、京都1～3月)	
2011年	駅からはじまる西国三十三所めぐり(～2013年) 三都物語Webキャンペーン(～2013年) マイ・フェイバリット関西(～継続中) デスティネーションキャンペーン(熊本・宮崎・鹿児島10～12月、京都1～3月)	小泉里子
2012年	山陽・九州新幹線利用促進(話そう、でっかい九州で) リメンバーカード(継続中) ICOCA(交通系ICカード全国相互利用) デスティネーションキャンペーン(島根・鳥取10～12月、京都1～3月)	杉本哲太 谷村新司
2013年	新北陸、発見! キャンペーン(2014年夏も実施) デスティネーションキャンペーン(広島7～9月、京都1～3月) ICOCA10周年	鈴木福・夢

実施年度	タイトル	タレント・イメージキャラクター
2014年	おとなび(～継続中) 北陸新幹線 長野～金沢間 開業 山陽新幹線全線開業40周年 あしたせレンディビティ 駅からはじまる西国三十三所めぐり(～2019年) マイフェバX環状線 夏キャンペーン デスティネーションキャンペーン(和歌山9～12月、京都1～3月)	伊藤蘭 仲間由紀恵 滝川クリステル・倉木麻衣 中条あやみ 鉄拳アニメーション
2015年	JR西日本 SUMMER TRAIN! キャンペーン e5489利用促進 山陽・九州新幹線相互直通5周年キャンペーン 北陸新幹線1周年キャンペーン デスティネーションキャンペーン(北陸10～12月、京都1～3月)	中条あやみ コブクロ 仲間由紀恵 北陸:仲間由紀恵
2016年	Team夏旅応援団キャンペーン 九州観光復興キャンペーン せとうちキャンペーん デスティネーションキャンペーン(岡山4～6月、京都1～3月)	HKT48 仲間由紀恵
2017年	GO!GO! 夏旅行進曲 熊本・大分キャンペーン デスティネーションキャンペーン(山口9～12月、京都1～3月)	中条あやみ
2018年(予定)	デスティネーションキャンペーン(山陰7～9月、京都1～3月)	

MEMO

■駅の設備

●主な販売機器

機 器 名	駅 数	台 数
マルス端末(「みどりの窓口」発売端末)	414(455)	705(755)
指定券自動発売機(「みどりの券売機」)	231	469
自動券売機	790	1,643
ICOCA使用可	467	1,222
ICOCA発売可	338	788
無人駅型	275	332
自動継続定期券発行機	103	108

※再掲の複数の項目に該当する券売機や全く該当しない券売機があります。

※()内の数値は「みどりの券売機プラス」のみ設置の駅を含んだ場合です。

■ICカード乗車券「ICOCA」

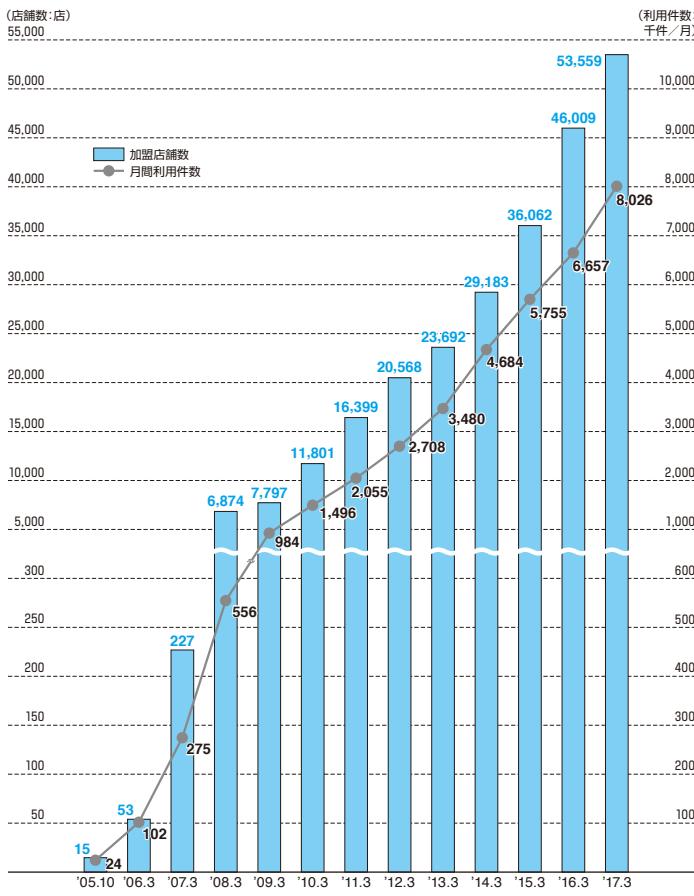
●ICOCAのサービス拡大の実施状況

年 月	内 容
2003.11	ICOCAのサービスを開始(近畿圏254駅) 「ICOCA」「ICOCA定期券」発売開始
2004. 8	小児用の「こどもICOCA」「こどもICOCA定期券」発売開始 JR東日本のICカード「Suica」との相互利用サービス開始
2005. 3	桜井線各駅(12駅)でサービス開始
2005.10	「ICOCA電子マネー」サービス開始
2006. 1	スルッとKANSAIのICカード「PITaPa」との相互利用サービス開始
2006. 2	「SMART ICOCA」発行開始(クイックチャージサービス開始)
2006.10	湖西線・北陸線(北小松～近江塩津～虎姫間)(14駅)各駅でサービス開始
2007. 9	岡山・広島地区各駅(135駅)でサービス開始(電子マネーサービスも同時開始)
2007.9以降	市中店舗へのICOCA電子マネーサービス拡大
2008. 3. 1	広島地区交通事業者のICカード「PASPY」利用エリアでのICOCA利用サービス開始
2008. 3.15	おおさか東線開業他新駅開業に伴う利用駅(10駅)拡大
2008. 3.18	Suicaとの電子マネー相互利用サービス開始
2008. 3.29	JR東海のICカード「TOICA」との相互利用サービス開始
2009. 3. 2	Jスルーカードの自動改札機「のりこし精算機」での利用停止
2010. 3.13	TOICAとの電子マネー相互利用サービス開始
2010. 5. 8	京阪とのICOCA連絡定期券サービス開始
2011. 3. 5	JR九州のICカード「SUGOCA」との相互利用サービス開始
2011. 6. 1	京阪での「ICOCA」「ICOCA定期券」発売開始
2012. 3.17	JR四国(高松・坂出)でのICOCAサービス開始
2012.12. 1	近鉄でのICOCA発売開始、および近鉄とのICOCA連絡定期券サービス開始
2013. 3.23	交通系ICカード全国相互利用サービス開始
2014. 3. 1	JR四国ICOCAエリア拡大(高松～多度津間)(13駅)
2014. 3.14	南海とのICOCA連絡定期券サービス開始
2015. 3. 1	阪神・神戸新交通とのICOCA連絡定期券サービス開始
2015. 3.26	あいの風とやま鉄道でのICOCAサービス開始(19駅)
2015. 8.30	紀勢線(宮前～海南間)サービス開始(4駅)
2016. 3.26	姫新線(播磨高岡～播磨新宮間)、播但線(京口～寺前間)、加古川線(日岡～西脇市間)サービス開始(29駅)
2016.12.17	山陰線(出雲市～伯耆大山間)、伯備線(根雨・生山～新見)、紀勢線(箕島～新宮間の特急停車駅)サービス開始(31駅)
2017. 3. 4	可部線延伸他新駅開業に伴う利用駅(3駅)拡大
2017. 3.18	阪急・京阪(大津線)・山陽・神戸電鉄とのICOCA連絡定期券サービス開始
2017. 3.25	南海・泉北でのICOCA発売開始

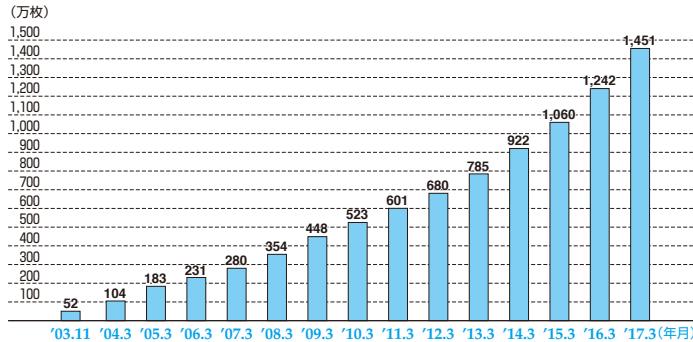
●ICOCAエリアの駅数

エリヤ	駅 数
近 縹 圏 エ リ ャ	340駅
岡山・広島・山陰・香川エリヤ	172駅(JR四国13駅含む)
石 川 ・ 富 山 エ リ ャ	38駅(あいの風とやま鉄道、IRいしかわ鉄道含む)

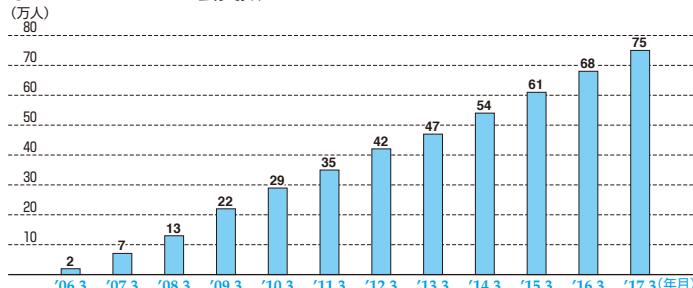
●ICOCA電子マネー加盟店数、利用実績の推移



●ICOCAの発行枚数



●SMART ICOCA会員数



■EXサービス

●エクスプレス予約

「エクスプレス予約」はJR西日本とJR東海が共同で提供する東海道・山陽新幹線の会員制ネット予約サービスです。会員様ご自身でパソコン・スマートフォン・ケータイから簡単操作で新幹線の指定席を予約・変更・払いもどしいただけます。

「エクスプレス予約」の新幹線チケットレスサービス「EX-ICサービス」なら、「EX-ICカード」を新幹線改札機にタッチするだけで、スピーディに新幹線にご乗車いただけます。ICOCAなど在来線用のICカードと組み合わせることにより新幹線と在来線の乗換も便利です。

●スマートEX〈スマート・イーエックス〉

エクスプレス会員以外の方にも"交通系ICカード"で東海道・山陽新幹線を気軽にご利用いただける新しいチケットレスサービスです。2017年9月末から開始予定です。

ごよやく ■5489サービス

●電話予約サービス(JR西日本5489サービス)

電話予約サービスでは、お客様が自宅や会社から電話でオペレーターと相談しながらトクトクきっぷや駅プランなどを予約・購入できます。

●JR西日本ネット予約(e5489〈いいごよやく〉)

「e5489」は、山陽・九州・北陸新幹線や主な特急列車などをパソコン・スマートフォン・ケータイからカンタンに予約できるサービスです。

■JR西日本の電話予約・インターネット予約の取り組み

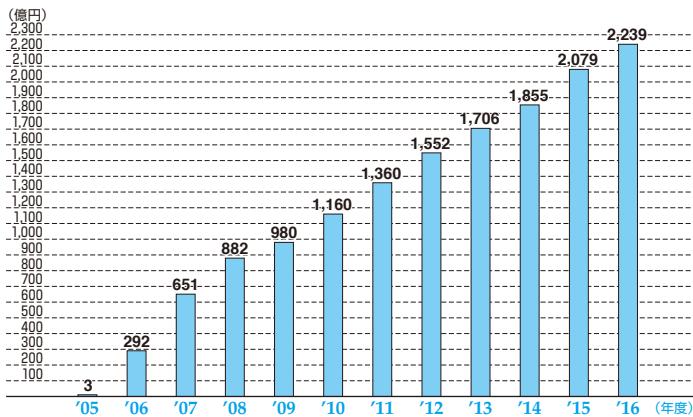
2000年 3月 1日	電話予約サービス	サービス開始
2000年11月 6日	e5489	サービス開始
2005年12月10日	エクスプレス予約	東京～新神戸に拡大 グリーンプログラム導入
2006年 2月 1日	e5489plus	J-WESTカード発行にあわせてサービス開始 J-WESTカード会員向け割引きっぷ発売開始
2006年 7月22日	エクスプレス予約	東京～博多に拡大
2007年11月 1日	e5489plus	サービス時間拡大 北近畿方面エリア拡大
2008年 3月29日	エクスプレス予約	EX-IC、東京～新大阪でサービス開始
2008年 7月 1日	e5489plus	はくと・いなば路線エリア拡大
2008年10月18日	e5489plus	チケットレス特急券サービス開始
2009年 8月29日	エクスプレス予約	EX-IC、東京～博多に拡大
2009年10月 1日	e5489plus	JR四国方面一部エリア拡大
2011年 3月 5日	e5489	サービス開始 九州新幹線発売開始 JR九州とのきっぷの相互受取開始
	e5489plus	新規予約受付終了
2012年 7月21日	エクスプレス予約	新大阪～博多の「みずほ」「さくら」「つばめ」の予約取り扱い開始
2013年 3月26日	e5489	J-WESTネット会員向け割引きっぷ(スーパー早特きっぷ)発売開始
2015年 2月14日	e5489	おとなび会員向け割引きっぷ取り扱い開始 北陸新幹線発売開始
2015年 3月14日	e5489	JR東日本とのきっぷの相互受取開始(北陸新幹線・東京都区内各駅)
2015年 8月29日	エクスプレス予約	予約画面リニューアル(操作性向上)
2017年 3月12日	e5489	リニューアル(取扱商品・チケットレスサービスの拡大、ネット予約受付時間を延長)
2017年 5月16日	e5489	コンビニエンスストア等での現金によるお支払いサービス開始
2017年 9月	スマートEX	サービス開始

■J-WESTカード会員数とショッピング利用高

●会員数



●ショッピング利用高



■インターネット予約サービス

●サービスエリア

+ 山陽新幹線(新大阪～博多) 北陸新幹線(金沢～東京)
九州新幹線(博多～鹿児島中央)

○「eきっぷ」「通常のきっぷ(特典あり)」

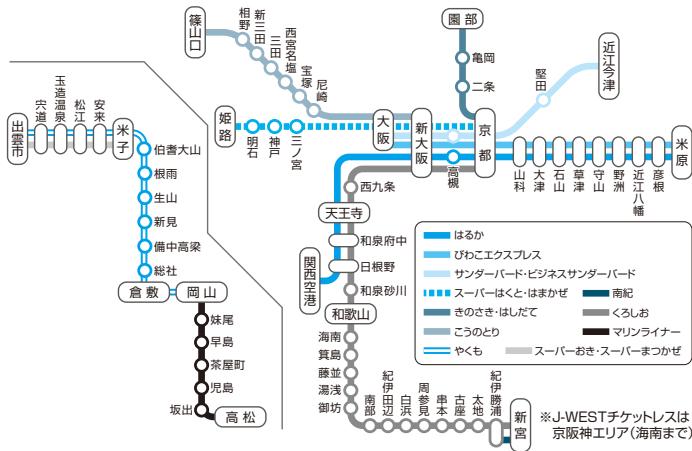
+ 上越新幹線(高崎～新潟)・東北新幹線(大宮～那須塩原)
○「通常のきっぷ(特典あり)」

+ 東海道新幹線(東京～新大阪)
○「通常のきっぷ(特典なし)」

●予約不可エリア



●チケットレスサービス路線図(2017年8月現在)



●インターネット予約サービスの比較(2017年8月現在)

	エクスプレス予約	e5489(いいごよやく)		
利用対象	J-WESTカード(エクスプレス)会員 JR東海エクスプレス・カード会員 ピューエクスプレス特約会員	J-WESTカード会員	J-WESTネット会員	おとなび会員
商品	EX-ICサービス(EX-IC早特)e特急券	eきっぷ e早特 e早特1 J-WESTチケットレス eチケットレス特急券 通常のきっぷ	スーパー早特 WEB早特など チケットレス特急券 通常のきっぷ	おとなび会員用きっぷ 通常のきっぷ
価格	年中おトクなおねだん ※早期購入でさらにおトク	年中おトクなおねだん ※早期購入でさらにおトク	期間・区間・列車限定でおトクなおねだん	※通常のきっぷは駅の窓口などで発売する所定のきっぷと同じおねだん
対象エリア	東海道・山陽新幹線 (東京～博多)	おトクなエリア 山陽・九州・北陸新幹線やJR西日本・JR四国・JR九州エリア	おトクなエリア JR西日本の新幹線や特急列車	通常のきっぷのみのエリア JR東海・JR東日本のおとこく間(北陸新幹線を除く)
端末	パソコン・ケータイ・スマートフォン			
予約受付	5:30～23:30 (列車発車の4分前まで)	5:30～23:30 (列車発車の6分前まで) ※チケットレスサービスは、列車発車の2分前まで		
変更	発車直前までネットで 変更可能 ※改札入場前またはきっぷ 受取前	発車直前までネットで変更可能 ※きっぷ受取前 ※きっぷの種類や支払方法により変更の制限あり		
受取箇所	JR西日本およびJR東海の券売機(みどりの窓口) ・JR西日本、JR四国、JR九州 ・JR東日本(北陸新幹線および東京都区内各駅) ※JR西日本以外ではきっぷの受取に制限あり	下記箇所のみどりの券売機・指定席券売機、 みどりの窓口	JR西日本のみどりの券 売機、みどりの窓口	
受取時間	駅券売機・窓口の営業 時間内	みどりの窓口 / 4:30～23:30 券売機 / 4:30～23:20 ※駅の営業時間内に限る		
その他	グリーンプログラム (貯まったポイントで普通車 のおねだんやグリーン車の ご利用が可能)	J-WESTカードで お支払い	J-WESTネット会員登録 (無料)お持ちのプリペイド カードや駅・コンビニ等での 現金支払い	おとなび会員で「JR西日本 ジバング会員」も入会されて いるお客様向けの商品もあ ります

※期間限定商品を発売する場合があります。期間限定商品の効力は、商品ごとに異なります。

■ジバング俱楽部

JR各社が共同で運営している会員組織「ジバング俱楽部」。

日本全国のJRきっぷの割引(年間20回まで最大30%割引)や旅行の情報などを満載した会員誌のお届けなどを行っています。

男性満65歳以上、女性満60歳以上の方であれば、どなたでもご入会できます(※ご夫婦の場合は、どちらかが満65歳以上ならお二人そろってご入会できます)。

年会費(税込)は個人会員3,770円、夫婦会員6,290円。

■おとなび

50歳からをたのしむ大人の旅クラブ「おとなび」。

風光明媚で、豊かな歴史風土が息づく西日本エリアを中心にご旅行いただき、ますます充実した日々を送っていただけるようにおトクな割引きっぷや旅行商品など「おとの旅」を楽しんでいただくサービスを提供しています。

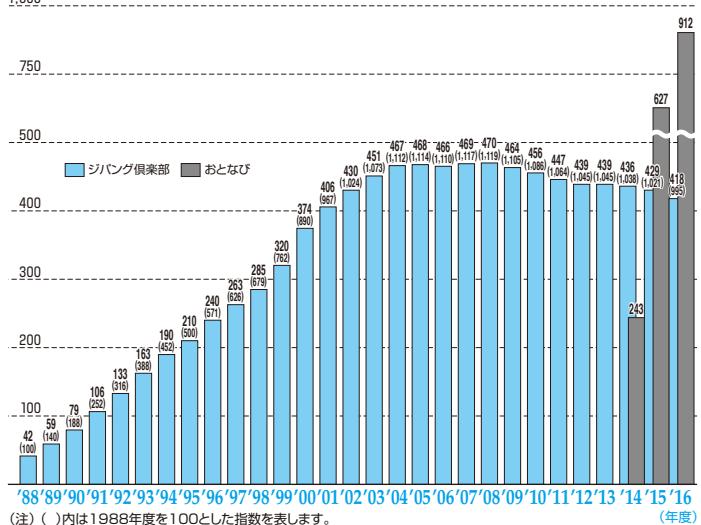
満50歳以上の方であればインターネットでどなたでも入会できます。

年会費は無料。

●ジバング俱楽部・おとなび会員数の推移

(千人)

1,000



サービス

■JR西日本お客様センター

お客様からのご意見・ご要望やお問い合わせを電話や電子メールで承る窓口として「JR西日本お客様センター」を開設しています。

列車の時刻、運賃・料金、お忘れ物などのお問い合わせは

JR西日本
お客様センター

に し ハロー
0570-00-2486*

または078-382-8686

〈営業時間／6:00～23:00／年中無休〉

※固定電話からは市内通話料金ご利用いただけます。

■ウェブサイト

当社は、企業活動全般に関する情報を発信する「JR西日本ホームページ」と、鉄道のご利用に関する情報やおでかけに役立つ「JRおでかけネット」を運営し、列車の運行情報を「JR西日本列車運行情報」として提供しています。

また、関西・北陸・せとうちエリアの旬なおでかけ＆観光情報を発信する「マイフェバ」も運営しています。

- 「JR西日本ホームページ」
<http://www.westjr.co.jp/>



JR西日本ホームページ

- 「JRおでかけネット」
<http://www.jr-odekake.net/>



JRおでかけネット

- 「マイフェバ」
<http://www.my-fav.jp/>



マイフェバ

■列車運行情報

列車の遅れが発生または見込まれる場合にホームページ「JR西日本列車運行情報」で列車の運行状況を4ヶ国語で提供しています。2014年7月からは、運行情報をタイムリーにお知らせするスマートフォン・アプリでのプッシュ通知サービスを開始しました。2017年4月からは、京阪神の一部の線区で個別列車の運行状況がご確認いただけるサービスを開始しました。

・プッシュ通知アプリの利用方法

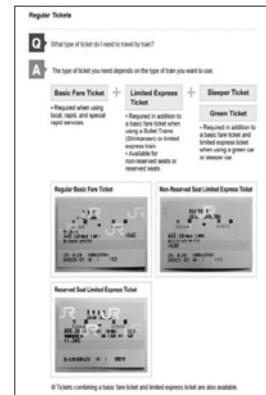


■訪日外国人向けのサービス

訪日外国人のお客様の増加に伴い、JR西日本のエリアをスムーズにご旅行いただけるよう、ご利用の多い34駅や特急「はるか」等の車内での無料公衆無線LAN (Wi-Fi) サービスを実施しています。また、外国語ホームページに「JR西日本の使い方」として、よくいただくお問い合わせを集約したQA集を掲載するなど受け入れ体制の整備を進めています。

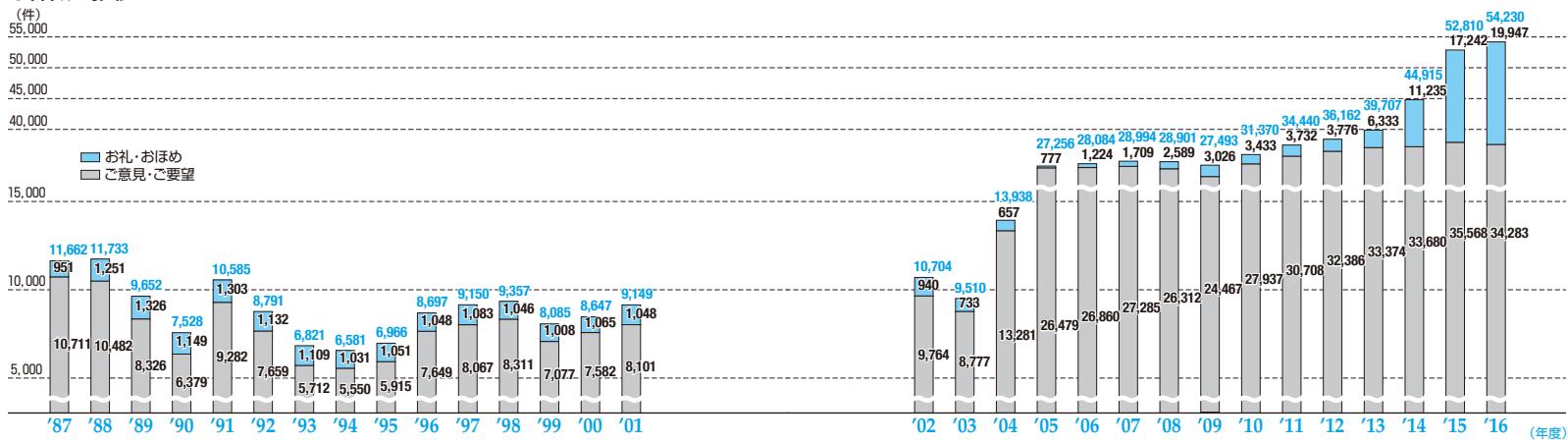


サービス提供箇所にはステッカーを貼付

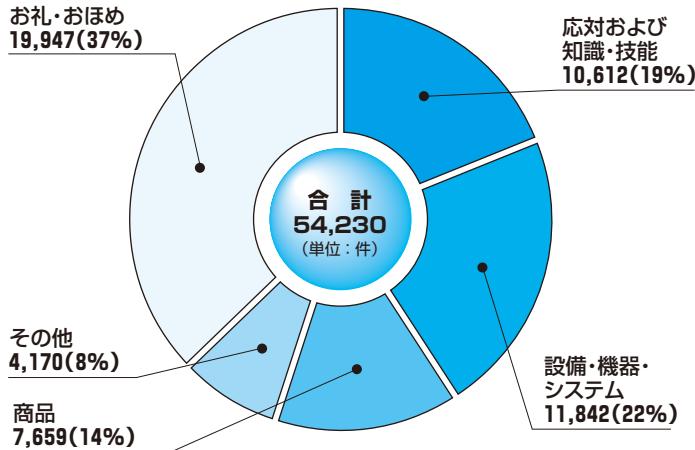


■「お客様の声」データ

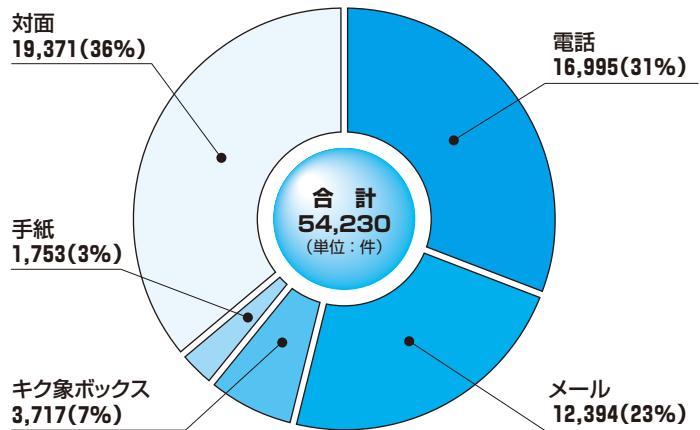
●件数の推移



●項目別件数(2016年度)



●受付別件数(2016年度)



※四捨五入しているため、数値の合計が合わない場合があります。

■乗車マナー

さわやかマナーキャンペーン <small>(通学マナー向上キャンペーン)</small>	<p>公共の空間として駅や列車をより安全・安心かつ快適にご利用いただけるようマナー向上に取り組んでいます。駅・車内でのポスターの掲出、車内放送などでの呼びかけとともに、沿線の学校へのポスターの配布や地域と連携した駅での啓発活動などを通じてお客様にマナー向上へのご協力ををお願いしています。</p> <p>また、「みんなで快適な駅・車内空間を作る」という意識を持っていただけるように、2014年度から実施しているマナーブログ「マナーって思いやり。」に投稿いただいた心温まるエピソードをもとに作成した動画「わたしと、だれかの、列車時間。」を駅や車内のディスプレイ、You Tubeで放映し、ポスターでもお知らせしています。</p>
共同マナーキャンペーン	<p>当社を含め、関西の20社局の鉄道事業者が、年2回共同で乗車マナーキャンペーンを実施しています。共通のポスターを作成して駅や車内に掲出し、マナー向上を呼びかけています。</p>

●さわやかマナーキャンペーン ポスター



●マナーブログ 「マナーって思いやり。」



●共同マナーキャンペーン ポスター



■女性専用車の導入

「車内における迷惑行為防止」の観点から、お客様に安心してご利用いただける車内空間を提供することを目的として2002年度から導入しており、2011年4月からは、下記の線区・区間・列車種別で全日終日化しています。

線 区	区 間	列車種別
大阪環状線・JRゆめ咲線	全 線	普通
JR京都線 (一部、琵琶湖線を含む)	野洲～京都～大阪	普 通
JR神戸線	大 阪～加古川	普 通
JR宝塚線	大阪・尼崎～篠山口 (JR宝塚線を運転する 快速列車の大坂・尼崎間を含む)	普通・快速
JR東西線	京 橋～尼 崎	普通・快速・区間快速・直通快速
学研都市線	木 津～京 橋	普通・快速・区間快速・直通快速
大和路線 (一部、和歌山線を含む)	奈良～JR難波、王寺～高田	普通・快速
おおさか東線	放 出～久宝寺	普 通
阪和線	天王寺～和歌山	普通・区間快速

※一部の車両については、女性専用車を設置しておりません。

※京阪神と北陸・南紀方面を結ぶ特急列車の一部に、女性専用席を導入しております。
(対象列車／サンダーパード、くろしお)

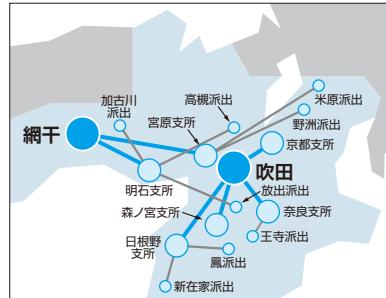
車両

■車両の検修箇所

車両の検査は、仕業検査、交番検査、台車(要部)検査、全般検査からなり、列車の使用状況や期間にあわせ、異なる検査を行っています。検査は、当社内で在来線36箇所、新幹線4箇所の計40箇所の総合車両所・支所などで行っています。また、総合車両所では、検修業務だけでなく車両の改良なども行い、よりご利用しやすい鉄道をめざしています。



吹田総合車両所・網干総合車両所組織



(2017.6.1現在)



凡 例

- 主に仕業検査～全般検査などを担当
- 主に仕業検査または交番検査などを担当



網干総合車両所

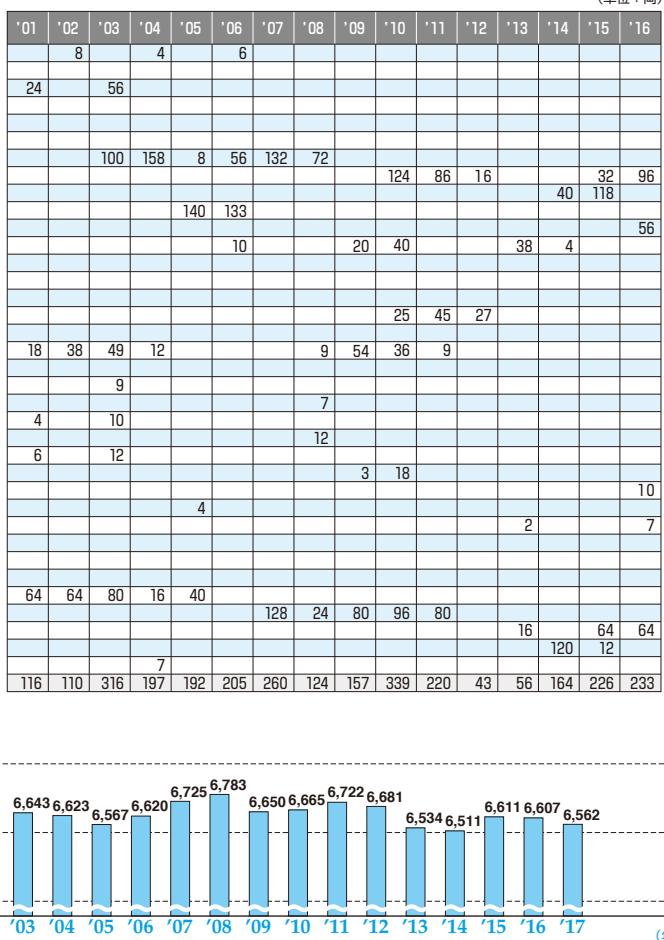
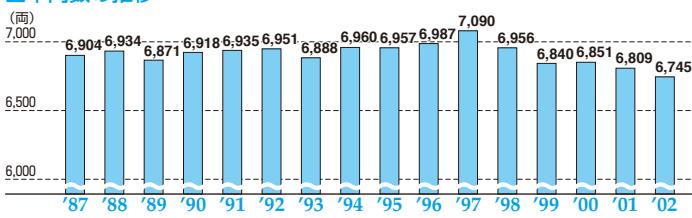
■車種別車両数

車種	蒸機	気車	電機	気機	ディーゼル	電車	気動車	客車	貨車	新電	幹線車	合計
	車両	車両	車両	車両	車両	車	車	車	車	車	車	
1987.4	5	61	148	3,764	845	906	453	722	6,904			
2017.4	5	13	36	4,705	461	29	190	1,123	6,562			

■新製車両数の推移

形式	'87	'88	'89	'90	'91	'92	'93	'94	'95	'96	'97	'98	'99	'00	(単位:両)													
															'01	'02	'03	'04	'05	'06	'07	'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14
125系																												
205系	20																											
207系				7	103	37	112	19	42	84																		
211系	2																											
213系	7	6																										
221系		78	94	200	102				48	20	48	44			32	208												
223系																												
225系																												
227系																												
321系																												
323系																												
521系																												
281系								10	35	18																		
283系																												
285系																												
287系																												
681系							9		51	6	18																	
683系																												
キハ120							5	9	23	20	25	7																
キハ121																												
キハ122																												
キハ126																												
キハ127																												
キハ187																												
キハ189																												
87系																												
キヤ141																												
143系																												
100N系		32	32	48	32																							
300系							80	64																				
500系							6			16																		
700系																												
N700系																												
N700A																												
W7系																												
923系(T5)																												
総計	29	116	126	255	242	135	257	145	155	171	87	94	280	82														

■車両数の推移



■車両の検査

お客様に安心してご利用いただける快適な車両を提供するため、法令などに基づき一定期間ごとに検査を実施しています。

●検査の種類

検査種別	内 容
仕業検査	車両の消耗品の補充、取り替え並びに集電装置、走行装置、電気装置、ブレーキ装置、車体などの状態および作用について、外部から行う検査
交番検査	車両の集電装置、走行装置、電気装置、ブレーキ装置、車体などの状態、作用および機能について、在姿状態で行う検査
台車(要部)検査	車両の動力発生装置、走行装置、ブレーキ装置、その他の重要な装置の主要部分について、取り外しおよび解体の上行う検査
全般検査	車両の機器および装置の全般について、取り外しおよび解体の上行う検査

●検査の期間(代表的な車両)

車 種	検査期間				
	全般検査	仕業検査	交番検査	台車検査	全般検査
新幹線	○ 2日 N700系 45日 6万km N700以外 30日 3万km	● 18ヵ月 60万km	△ 36ヵ月 120万km		
電 車	○ 7日	● 90日	□ 48ヵ月 60万km	○ 96ヵ月	
気動車	○ 7日	● 90日	□ 48ヵ月 50万km	○ 96ヵ月	
客 車	○ 9日 3千km	● 90日	□ 36ヵ月 40万km	○ 72ヵ月 80万km	
電気機関車	○ 7日	● 90日	□ 18ヵ月 20万km	△ 36ヵ月 40万km	○ 72ヵ月
ディーゼル機関車	○ 7日	● 90日 2.5万km	□ 18ヵ月 12.5万km	△ □ ○ 72ヵ月 50万km	

(注) 検査期間・走行距離が並記してある場合は、どちらか早く達する場合を適用します。

■車両の呼称

車両の呼称は「形式記号」「形式数字」および「車両番号」などにより構成され、具体的には次のようにになっています。

蒸気機関車	
C 形式記号	6 2 形式数字
2 車両番号	10~49:タンク機関車、50~99:テンダ機関車 B:動輪数2、C:動輪数3、D:動輪数4、E:動輪数5
電気機関車	
EF 形式記号	6 5 形式数字
1 1 2 0 車両番号	10~29:直流 最高速度85km/h以下 30~49:交流交流 直流 最高速度85km/h以下 50~69:直流 最高速度85km/h以上 70~89:交流交流 直流 最高速度85km/h以上 90~99:試作のもの EB:動輪数2、EC:動輪数3、ED:動輪数4、EE:動輪数5、EF:動輪数6
ディーゼル機関車	
DD 形式記号	5 1 形式数字
1 1 9 2 車両番号	10~49:最高速度85km/h以下 50~89:最高速度85km/h以上 90~99:試作のもの DB:動輪数2、DC:動輪数3、DD:動輪数4、DE:動輪数5
電車	
①従来の設定ルール	
クモハ 構造別記号	3 8 1 - 5 0 1 用途別記号
モハ 記号	形式表示 0~2:通勤、近郊形 5~7:急行形 8:特急形 9:試作 1~3:直通用 4~5:交直流用 7~8:交直用 ク:制御車 モ:電動車 タ:付随車
②H17年度以降に新製する電車	
クモハ 構造別記号	3 2 1 - 1 4 用途別記号
モハ 記号	設計順序を表す 0~3、5、6:通勤形および近郊形 4:事業用車 7~8:特急形 9:試作のもの 1~3、8:直通 4~7:交直流 9:予備 従来の設定ルールと同じ
気動車	
①従来の設定ルール	
キハ 構造別記号	1 2 0 - 3 2 3 用途別記号
ハ 記号	形式表示 0~2:通勤形、近郊形 5~7:急行形 8:特急形 9:試作 1~2:ディーゼル機関 3:ガスタービン機関 口:座席車(特別車) ハ:座席車(普通車) サ:付随車 キ:ディーゼルおよびガスタービン サ:付随車
②H17年度以降に新製する気動車	
キハ 構造別記号	1 2 6 - 1 0 0 3 用途別記号
ハ 記号	設計順序を表す 0~3、5、6:通勤形および近郊形 4:事業用車 7~8:急行形および特急形 9:試作のもの 1~2:ディーゼル機関 3:ガスタービン機関 従来の設定ルールと同じ
旧形気動車	
キハ 構造別記号	4 7 - 6 8 用途別記号
ハ 記号	形式表示 0~4:両運転台車両 5~9:片運転台車両 1~4:液体式1台機関 5:液体式2台機関 6~7:大馬力機関付 8:特急形 9:試作のもの 新形気動車と同じ

客車

車両番号	
オ	ハネフ 2 5 5
重畠別記号	用途別記号 緩急車を示す 形式を示す
ロネ:A寝台車 ハネ:B寝台車 口:座席車(特別車) ハ:座席車(普通車) テ:展望車 シ:食堂車	0~7:2軸ボギー 8~9:3軸ボギー
レ:荷物車 ヤ:職用車、試験車、工事車、教習車、保健車 エ:救援車 ル:配給車	
コ:22.5t未満 ホ:22.5t以上27.5t未満 ナ:27.5t以上32.5t未満	
オ:32.5t以上37.5t未満 ス:37.5t以上42.5t未満 マ:42.5t以上47.5t未満	
カ:47.5t以上	

貨車

貨車の呼称は「形式を示す記号および数字」
「荷重トン数」「構造または用途を表す車名」からなっている。

本	キ	805
構造、用途別記号	荷重別記号	形式および車号 (800形式の5号車)

新幹線

「呼称および形式」と「車両番号」からなっている。

- ①呼称および形式 / 3桁の数字で表し、それぞれの数字は次による。
 ア. 第10の数字 ● 基本タイプを表し、0から9およびとする。ただし、「0」の場合は0をつけない。「9」は事業用電車とする。
 イ. 第2の数字 ● 用途による分類を表し、「1」…座席車(特別車)、「2」…座席車(普通車)、「3」…食堂車およびその合造車とする。
 ウ. 第3の数字 ● 事業用電車は第2、第3の数字を1組とし、「21~29」は試験車、「91~99」は救援車とする。
 ウ. 第3の数字 「1」…制御電動車、「2」…制御電動車(集電装置付)、「3」「4」…制御車、「5」「7」…中間電動車
 「6」…中間電動車(集電装置付) ただし、300系以降は他のバリエーションがある。

- ②車両番号 / 「呼称および形式」を表す数字の次に「-」をつけて車両番号を表す。
 例. 5 2 1 - 1
 500系 車両番号
 座席車(普通車) 制御電動車

■主な車両諸元

かがやき・はくたか・つるぎ

	形 式 / W7系(W編成) 代表的編成 / 12両 編成座席定員 / 924人 グリーンラウンジ座席定員 / 18人 グリーン座席定員 / 63人 列車重量 / 542.1t 最高速度 / 260km/h
--	---

車両の概要

北陸新幹線長野~金沢間開業に合わせて、高い安全性・信頼性、さらなるお客様サービスの向上を追求した車両。プレミアムブランドである「グランクラス」を導入。

みずほ・さくら

	形 式 / N700系(S編成) 代表的編成 / 8両 編成座席定員 / 546人 グリーン座席定員 / 24人 列車重量 / 358t 最高速度 / 300km/h
--	--

車両の概要

九州新幹線の急勾配に対応するため、N700系を全電動車化。デザインは「灘」をコンセプトに、日本的なたたずまいを表現。

N700系・N700Aのぞみ

	形 式 / N700系 代表的編成 / 16両 編成座席定員 / 1,323人 グリーン座席定員 / 200人 列車重量 / 700t 最高速度 / 300km/h
---	---

車両の概要

最新の技術により高速性、快適性、環境性(省エネルギー性)でさらに磨きをかけた最新鋭の車両。

ひかりレールスター・こだま

	形 式 / 700系 代表的編成 / 8両 編成座席定員 / 571人 列車重量 / 349t 最高速度 / 285km/h
---	--

車両の概要

居住性を追求したコンパートメントや2&2シートおよび「オフィシート」を設置。

700系ひかり・こだま

	形 式 / 700系 代表的編成 / 16両 編成座席定員 / 1,323人 グリーン座席定員 / 200人 列車重量 / 708t 最高速度 / 285km/h
--	--

車両の概要

乗り心地の向上、車両騒音の低減、沿線への環境適合を行った車両。

はるか

	形 式 / 281系 代表的編成 / 6両 編成座席定員 / 248人 グリーン座席定員 / 30人 列車重量 / 203.6t 最高速度 / 130km/h
---	--

車両の概要

閑空アクセス用特急電車。

500系こだま

	形 式 / 500系 代表的編成 / 8両 編成座席定員 / 557人 列車重量 / 350t 最高速度 / 285km/h
--	--

車両の概要

世界最高に並ぶ営業速度を実現した車両。

くろしお

	形 式 / 287系 代表的編成 / 9両 編成座席定員 / 360人 グリーン座席定員 / 15人 列車重量 / 236.8t 最高速度 / 130km/h
---	--

車両の概要

683系4000代をベースに衝突安全性の向上、パリアフリー設備の充実を行った車両。

サンダーバード

	形 式 / 683系4000代 代表的編成 / 9両 編成座席定員 / 546人 グリーン座席定員 / 32人 列車重量 / 353.9t 最高速度 / 130km/h
--	---

車両の概要

683系0代をベースに車内設備改善や乗り心地向上を行ったマイナーチェンジ車。

サンライズ瀬戸／サンライズ出雲

	形 式 / 285系 代表的編成 / 7両 編成座席定員 / 150人 列車重量 / 305.0t 最高速度 / 130km/h
---	--

車両の概要

個室を主体とした新しいスタイルの寝台特急電車。

しらさぎ

	形 式 / 681系 代表的編成 / 6両 編成座席定員 / 350人 グリーン座席定員 / 36人 列車重量 / 229.4t 最高速度 / 130km/h
--	--

車両の概要

JR西日本初のオリジナル特急電車。

	形 式 / 227系 代表的編成 / 3両 編成総定員 / 396人 編成座席定員 / 140人 列車重量 / 117.8t 最高速度 / 110km/h
---	--

車両の概要

223系をベースとした近郊形電車。

こうのとり・きのさき・まいづる

	形 式 / 287系 代表的編成 / 8両 編成座席定員 / 398人 グリーン座席定員 / 15人 列車重量 / 282.6t 最高速度 / 130km/h
--	--

車両の概要

683系4000代をベースに衝突安全性の向上、パリアフリー設備の充実を行った車両。

	形 式 / 225系0代 代表的編成 / 8両 編成総定員 / 1,091人 編成座席定員 / 420人 列車重量 / 316.8t 最高速度 / 130km/h
---	--

車両の概要

223系の後継車として投入した近郊形電車の標準タイプ。安全対策の充実を行った車両。



形式 / 223系5500代
代表的編成 / 2両
編成総定員 / 256人
編成座席定員 / 112人
列車重量 / 76.4t
最高速度 / 120km/h
用途 / 快速

車両の概要
山陰本線、福知山線などで113系・115系の置き換えとして投入された新型車両。



形式 / 321系
代表的編成 / 2両
編成総定員 / 1,065人
編成座席定員 / 344人
列車重量 / 232.8t
最高速度 / 120km/h

車両の概要
通勤形電車の標準タイプ。



形式 / 223系5000代
代表的編成 / 2両
編成総定員 / 256人
編成座席定員 / 120人
列車重量 / 71.9t
最高速度 / 130km/h
用途 / 快速

車両の概要
瀬戸大橋快速マリンライナーとして導入。



形式 / 207系
代表的編成 / 2両
編成総定員 / 1,089人
編成座席定員 / 374人
列車重量 / 213.0t
最高速度 / 120km/h

車両の概要
通勤形電車の標準タイプ。



形式 / 223系2000代
代表的編成 / 8両
編成総定員 / 1,102人
編成座席定員 / 424人
列車重量 / 263.1t
最高速度 / 130km/h

車両の概要
近郊形電車の標準タイプ。



形式 / 521系
代表的編成 / 2両
編成総定員 / 246人
編成座席定員 / 88人
列車重量 / 88.4t
最高速度 / 120km/h

車両の概要
JR西日本初の近郊形交流電車。



形式 / 221系
代表的編成 / 8両
編成総定員 / 1,127人
編成座席定員 / 492人
列車重量 / 264.9t
最高速度 / 120km/h

車両の概要
JR西日本初の標準タイプ近郊形電車。



形式 / 125系
車両定員 / 114人
座席定員 / 40人
列車重量 / 40.6t
連転台 / 両運転台
最高速度 / 120km/h

車両の概要
ローカル線区用の一般形電車の標準タイプ。



形式 / 323系
代表的編成 / 8両
編成総定員 / 1,197人
編成座席定員 / 372人
列車重量 / 296.5t
最高速度 / 100km/h

車両の概要
環状線専用設計の車両。



形式 / キハ189
代表的編成 / 3両
編成総定員 / 156人
列車重量 / 145.0t
連転台 / 片運転台
最高速度 / 130km/h

車両の概要
キハ181の老朽取替用として投入。アーバン地区と山陰・但馬地域を直結する。客室設備は最新電車特急と同様。

スーパーおき／スーパーまつかぜ／スーパーいなば



形式 / キハ187
代表的編成 / 2両
編成座席定員 / 118人
列車重量 / 86.7t
連転台 / 片運転台
最高速度 / 120km/h



形式 / キハ120
編成総定員 / 104人
列車重量 / 43人
連転台 / 両運転台
最高速度 / 95km/h

車両の概要

JR西日本初の気動車特急であり、制御式振子装置を搭載して曲線通過速度を向上。

車両の概要
ローカル線区用の小型軽量ワンマン気動車。



形式 / キハ127
代表的編成 / 2両
編成総定員 / 268人
編成座席定員 / 92人
列車重量 / 76t
連転台 / 片運転台
最高速度 / 100km/h

車両の概要
姫新線高速化事業で導入した最新一般形気動車。

※車両重量は1編成あたりの重量を表します。

■イベント車両

愛称名	車種	配置支社	車両数	定員	付記
花嫁のれん	気動車	金沢	2	52	
ベルモターニュ・エメール	気動車	金沢	1	39	愛称:べるもんた
サロンカーなにわ	客車	近畿統括本部	7	219	
ラ・マル・ド・ボア	電車	岡山	2	51	
レトロ口	客車	広島	5	245	
○○(まるまる)のはなし	気動車	広島	2	60	
瀬戸内マリンピュー	気動車	島根	2	131	
奥出雲おろち号	客車	米子	2	128	トロッコ客車(64)控え車(64)

はまかぜ

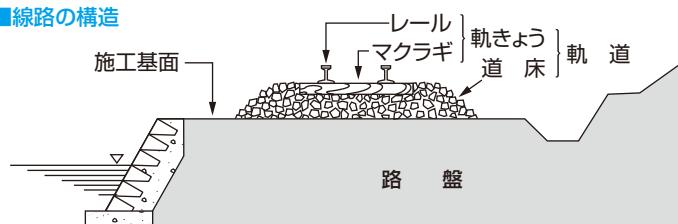


形式 / キハ189
代表的編成 / 3両
編成総定員 / 156人
列車重量 / 145.0t
連転台 / 片運転台
最高速度 / 130km/h

車両の概要
キハ181の老朽取替用として投入。アーバン地区と山陰・但馬地域を直結する。客室設備は最新電車特急と同様。

施設

■線路の構造



■軌間



軌間＝レール頭部から14mm以内の側面間の最短距離

在来線	1,067mm(狭軌)
新幹線	1,435mm(標準軌)

(注) 標準軌より軌間が広い場合を「広軌」という。
日本国内では採用されていない。

■レール

●軌道延長・ロングレール化率

	本線軌道延長	ロングレール化率	PCマクラギ化率
新幹線	1,480.1km	100%	100%
在来線	6,543.4km	41.6%	59.2%
合計	8,028.2km	—	—

■トンネルおよび橋梁数

	種別	箇所数	延長キロ
新幹線	トンネル	172	350km
	橋梁	4,663	487km
在来線	トンネル	855	344km
	橋梁	24,723	413km

(注) 橋梁には高架橋も含みます。

■高架橋延長キロおよび立体交差箇所数

	高架橋延長キロ	立体交差箇所数	
新幹線	384km	ご線道路橋	57
		架道橋	1,981
		計	2,038
在来線	189km	ご線道路橋	1,417
		架道橋	4,259
		計	5,676

(注) ご線道路橋：鉄道の上を跨ぐ道路橋および人道橋
架道橋：道路の上に架かる鉄道橋

■当社管内の長大橋梁

●新幹線

順位	名称	線名	駅間	延長(m)	建設年月
1位	黒部川	北陸新幹線	糸魚川～黒部宇奈月温泉	759	2015. 3
2位	吉井川	山陽新幹線	相生～岡山	669	1972. 3
3位	千種川	山陽新幹線	相生～岡山	627	1972. 3
4位	瀬野川	山陽新幹線	東広島～広島	599	1974. 3
5位	庄川	北陸新幹線	富山～新高岡	594	2015. 3

●在来線

順位	名称	線名	駅間	延長(m)	建設年月
1位	有田川	さくらに線	藤並～紀伊宮原	912	1967. 6
2位	下淀川	JR神戸線	大阪～塚本	790	1967.12
3位	上淀川	JR京都線	新大阪～大阪	728	1939. 3
4位	淀川	城東貨物北線	都島(信)～吹田	611	1929. 3
5位	高梁川	山陽線	西阿知～新倉敷	570	1968. 8

■当社管内の長大トンネル

●新幹線

順位	名称	線名	駅間	延長(m)	建設年月
1位	新関門	山陽新幹線	新下関～小倉	18,713	1975. 3
2位	六甲	山陽新幹線	新大阪～新神戸	16,250	1971. 8
3位	安芸	山陽新幹線	東広島～広島	13,030	1973.12
4位	北九州	山陽新幹線	小倉～博多	11,747	1975. 3
5位	備後	山陽新幹線	福山～三原	8,900	1974. 3

●在来線

順位	名称	線名	駅間	延長(m)	建設年月
1位	北陸	北陸線	敦賀～南今庄	13,870	1962. 4
2位	八田原	福塙線	河佐～備後三川	6,123	1989.10
3位	荒島	九頭竜線	勝原～越前下山	5,251	1970.12
4位	新深坂	北陸線	近江塙津～新疋田	5,173	1966.10
5位	深坂	北陸線	近江塙津～新疋田	5,170	1954. 1

■当社管内の急勾配線区

順位	線名	駅間	データ
1位	JRゆめ咲線	西九条～安治川口	35.0/1000
1位	大和路線	今宮～JR難波	35.0/1000
3位	JR東西線	大阪天満宮～北新地	34.5/1000
4位	JR東西線	加島～尼崎	34.2/1000
5位	JR東西線	海老江～御幣島	34.0/1000

■主な保守用車・事業用車

	両 数			用 途	
	新幹線用	在来線用	合 計		
マルチプルタイタンパ	8	29	37	線路の上下および左右方向の狂いを修正しバラストを締め固める	
道床安定作業車	4	—	4	線路を安定させるため、振動を与えバラスト同士の空隙を少なくする	
バラスト更新車	3	—	3	バラストの運搬および更新のための掘削などを行う	
モータカート	軌 道 用	55	70	125	軌道を保守するために材料や機器、器具類を運搬する
	確 認 車	33	—	33	営業車が走行する前に線路上の状態を確認する
モータカート	ラッセル付	—	20	20	軌道用に除雪用の機器を取り付けたもので、降雪期以外は軌道用としても使用する
	ロータリー付	—	41	41	
	ロータリーラッセル付	23	—	23	
構造物作業車	21	10	31	トンネルの点検や修繕に使用する	
電 気 保 全 車	34	—	34	電車線路の点検、保守など高所作業に使用する	
架 線 延 線 車	24	—	24	トロリ線やちょう架線などの張替作業に使用する	
スラブ洗浄車	1	—	1	ATC信号のレベル低下防止のためトンネル内のスラブ軌道の洗浄を行う	
レ ー ル 探 傷 車	1	2	3	レールに傷がないかを走行しながら検査し、レールの摩耗も測定する	
レ ー ル 削 正 車	5	5	10	列車の重量を受けたレール表面は波状に摩耗するため、これを回転する砥石で削正する	
電気轨道総合試験車*	7	—	7	地上設備の機能検査を車両の測定装置で行う	
ラッセル車*	—	20	20	雪かき装置を備え、除雪作業に使用する	
建築限界測定車*	—	1	1	車体から出ている矢羽根により、建築限界内の障害物などを測定する	
電 気 検 測 車*	—	2	2	架線の摩耗状況を測定する	
架 線 作 業 車	—	25	25	道路およびレール上を走行でき、電車線路の点検・保守に使用する	
総合検測車(軌道・電気)*	—	4	4	線路のゆがみや信号設備の状態などを検測する	
トンネル撮像車	1	1	2	走行しながらトンネル覆工表面を撮影する	
新幹線用電柱建替車	4	—	4	電柱の建て替え作業等に使用する	

*印はP116の車両に含んでいます。



マルチプルタイタンパ(新幹線用)08-2X



モータカー(300C)



モータカーロータリーMCR-600



超音波レール探傷車MS-0190



レール削正車(在来線用)SFO1T-F



電気轨道総合試験車(ドクターイエロー)



DE15ラッセル車



総合検測車(キヤ)



高速確認車

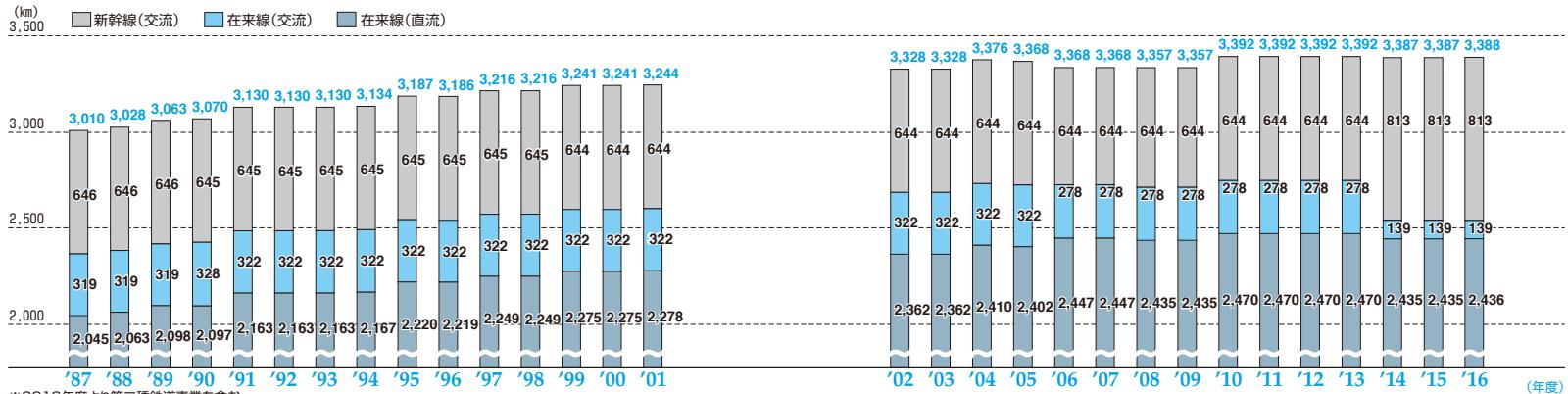


電柱建替車

電気

■電力

●電化キロの推移



●電化キロの増減

年 度	年 月 日	工 事	線 区	区 間	営業キロ
1987	1988. 3.13	電 化	関 西 線	木 津 ~ 加 茂	6.0
1987	1988. 3.20	新 線	本 四 備 譲 線	茶 屋 町 ~ 児 島	12.9
1988	1989. 3.11	電 化	片 町 線	長 尾 ~ 木 津	18.6
1989	1990. 3.10	電 化	山 險 線	京 都 ~ 園 部	34.2
1990	1990. 4. 1	新 線	博 多 南 線	博 多 ~ 博 多 南	8.5
1990	1990. 6.26	高 架 化	山 隅 線	三 原 ~ 本郷 (上り線 H元:9.28営業開始)	△ 0.6
1991	1991. 9. 1	電 化	七 尾 線	津 虹 ~ 和 倉 温 泉	59.5
1991	1991. 9.14	直 流 化	北 陸 線	米 原 ~ 長 浜	6.2
1994	1994. 6.15	新 線	関 西 空 港 線	日 本 野 ~ りんくうタウン	4.2
				りんくうタウン ~ 関 西 空 港	6.9*
1995	1995. 4.20	電 化	山 險 線	綾 部 ~ 福 知 山	53.3
1995	1996. 3.16	電 化	山 險 線	園 部 ~ 綾 部	
1996	1997. 3. 7	廢 止	片 町 線	片 町 ~ 京 橋	△ 0.5
1996	1997. 3. 8	新 線	J R 東 西 線	京 橋 ~ 尼 崎	12.5*
1997	1998. 3.14	電 化	播 但 線	姫 路 ~ 寺 前	29.6
1999	1999. 4. 1	線 路 移 設	桜 島 線	安 治 川 口 ~ 桜 島	0.1
1999	1999.10. 2	電 化	舞 鶴 線	綾 部 ~ 東 舞 鶴	26.4
2001	2001. 7. 1	電 化	山 隅 線	兵 庫 ~ 和 田 岬	2.7
2002	2003. 3.15	電 化	小 洹 線	敦 賀 ~ 東 舞 鶴	84.3
2004	2004.12.19	電 化	加 古 川 線	加 古 川 ~ 谷 川	48.5
2005	2006. 3. 1	廢 止	富 山 港 線	富 山 ~ 岩瀬 浜	△ 8.0
2006	2006.10.21	直 流 化	北 陸 線	長 浜 ~ 敦 賀	38.2
2006	2006.10.21	直 流 化	湖 西 線	永 原 ~ 近 江 堤 津	5.8
2007	2008. 3.15	新 線	おおさか東 線	放 出 ~ 久 宝 寺	9.7*
2008	2009. 3.31	廢 止	関 西 線	久 宝 寺 ~ 杉 本 町	△ 11.3
2014	2015. 3.14	新 線	北 陸 新 幹 線	上 越 岩 金 沢	168.6
2014	2015. 3.14	廢 止	北 陸 線	金 沢 ~ 直 江 津	△ 177.2
2016	2017. 3. 4	新 線	可 部 線	可 部 ~ あ き 亀 山	1.6

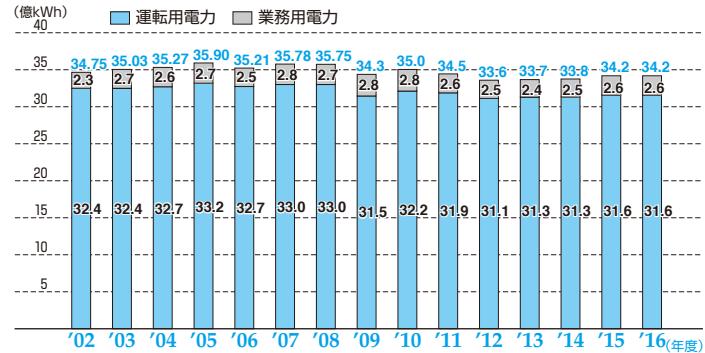
※:第2種鉄道事業

●おもな設備数量

設 備 名	数 量
送 電 線	709.3 km
変 電 所	211 間所
電 車 線	22 間所
高 圧 配 電 線	8,957.2 km
電 力 使用 量 の 推 移	9,356.4 km

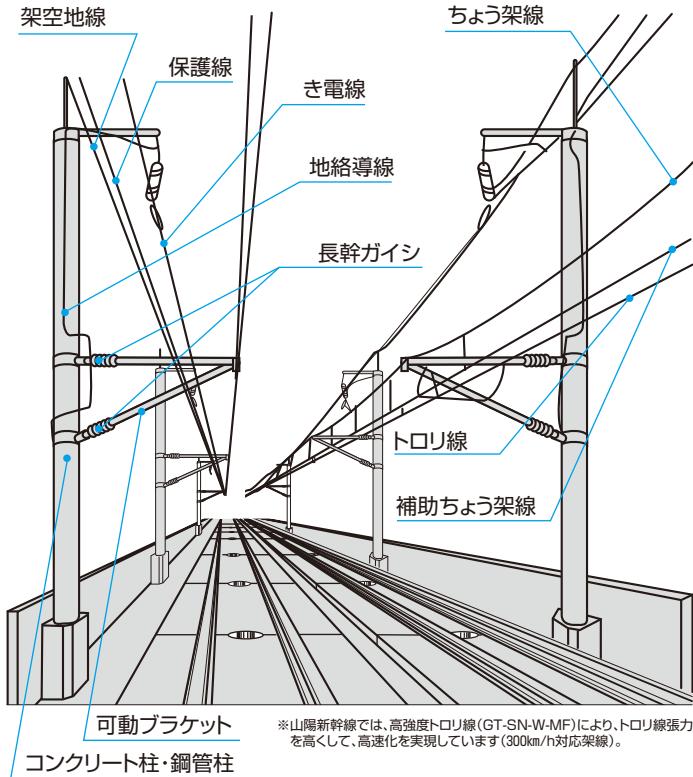
(注) 第2種鉄道事業を含む。

●電力使用量の推移

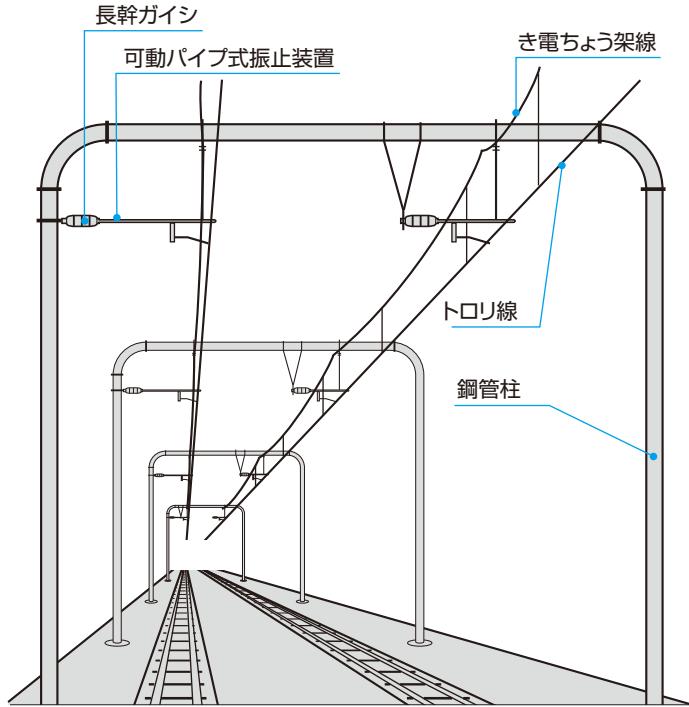


■電車線路の構造

〈新幹線〉(ヘビーコンパウンド架線)※



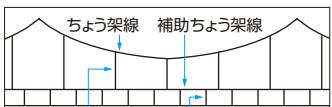
〈在来線〉(ハイパー架線)※



※「ハイパー架線」は(1)ちよう架線とき電線を一体化した「き電ちよう架線」、(2)配電線の地上ケーブル化、(3)钢管柱などを特徴とする架線で、コスト面・メンテナンス性・安全性・耐震性・景観にすぐれています。

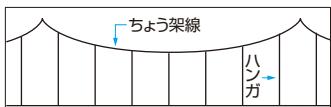
●架線方式

〈コンパウンドカテナリ式〉



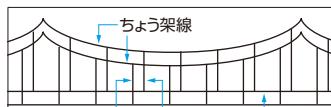
山陽新幹線、関西空港線など

〈シンプルカテナリ式〉



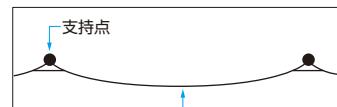
北陸新幹線、北陸線、福知山線など

〈ツインシンプルカテナリ式〉



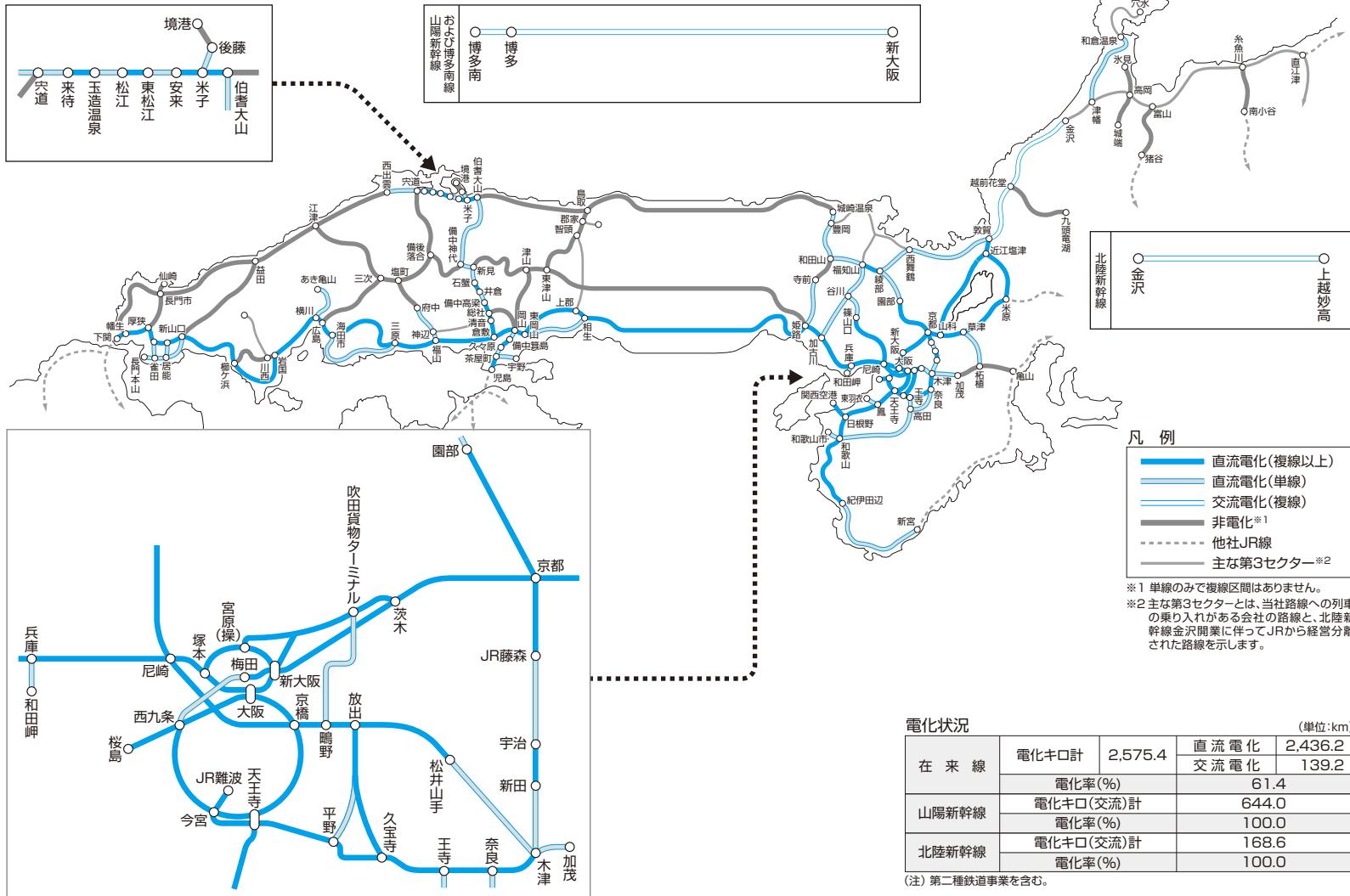
大阪環状線など

〈直接ちよう架式〉



和歌山線など

■電化状況



■線区別電化のあゆみ

営業線	区間		電化営業開始年月日	種別	営業キロ	記事
東海道線	米原～京都	都	1956.11.19	直	67.7	
	京都～吹田	田	1937.10.10	直	35.2	
東海道線 (貨物線)	吹田～神戸	戸	1934.7.20	直	40.7	
	吹田～尼崎	崎	1958.10.1	直	12.2	
湖西線	吹田貨物ターミナル～梅田	田	1969.9.13	直	(7.6)	
	梅田～西九条	条	1970.4.1	直	(0.9)	
大阪環状線	山科～永原	原	1974.7.20	直	68.3	
	永原～近江塙津	津	1974.7.20	交	(5.8)	
JR東西線	永原～近江塙津	津	2006.10.21	直	5.8	直流化
	大阪～天王寺	寺	1933.2.16	直	10.7	
桜島線	大阪～西九条	条	1941.5.1	直	3.6	
	西九条～天王寺	寺	1961.4.25	直	6.4	
福知山線	京橋～尼崎	崎	1997.3.8	直	12.5	第2種鉄道事業
	西九条～桜島	島	1941.5.1	直	4.1	
北陸線	尼崎～宝塚	塚	1981.4.1	直	17.8	
	宝塚～福知山	山	1986.11.1	直	88.7	
小浜線	米原～田村	村	1962.12.28	交	(4.7)	
	田村～敦賀	賀	1957.10.1	交	(41.2)	
七尾線	敦賀～今庄	庄	1962.6.10	交	19.2	
	今庄～福井	井	1962.3.21	交	34.8	
山陽線	福井～金沢	沢	1963.4.4	交	76.7	
	米原～長浜	浜	1991.9.14	直	7.7	直流化
播但線	長浜～敦賀	賀	2006.10.21	直	38.2	直流化
	敦賀～東舞鶴	鶴	2003.3.15	直	84.3	
赤穂線	幡ヶ谷～和倉温泉	泉	1991.9.1	直	59.5	
	神戸～須磨	磨	1934.7.20	直	7.3	
宇部線	須磨～明石	石	1934.9.20	直	12.1	
	明石～西明石	石	1944.3.2	直	3.4	
播州赤穂線	西明石～姫路	路	1958.4.10	直	32.0	
	姫路～上郡	郡	1959.9.22	直	34.8	
宇野線	上郡～倉敷	敷	1960.10.1	直	69.7	
	倉敷～三原	原	1961.10.1	直	74.0	
播磨高架線	三原～広島	島	1962.6.10	直	71.4	
	広島～新山口	口	1964.10.1	直	154.5	
加古川線	新山口～宇部	部	1961.6.1	直	25.3	
	宇部～厚狭	狭	1960.6.1	直	9.8	
播州赤穂線	厚狭～幡生	生	1961.6.1	直	30.3	
	幡生～下関	関	1942.7.1	直	3.5	
赤穂線	下関～門司	司	1942.7.1	直	6.3	第2種鉄道事業
	兵庫～和田岬	岬	2001.7.1	直	2.7	
宇野線	加古川～谷川	川	2004.12.19	直	48.5	
	姫路～寺前	前	1998.3.14	直	29.6	
播州赤穂線	相生～播州赤穂	山	1961.3.30	直	10.5	
	播州赤穂～東岡山	山	1969.8.24	直	46.9	
宇野線	岡山～宇野	野	1960.10.1	直	32.8	

※種別：直=直流、交=交流、幹=新幹線(交流) ※()は営業線における電化キロに算入しません。

営業線	区間		電化営業開始年月日	種別	営業キロ	記事
伯備線	倉敷～伯耆大山	山	1982.7.1	直	138.4	
	福山～府中	市	1933.9.1	直	23.6	
呉線	三原～海田	市	1970.9.15	直	87.0	
	横川～可部	部	1936.9.1	直	14.0	
可部線	可部～あき亀山	山	2017.3.4	直	1.6	
	新山口～宇部新川	部	1943.5.1	直	33.2	
宇部線	雀田～長門本山	山	1943.5.1	直	2.3	
	居能～雀田	田	1943.5.1	直	4.5	
小野田線	雀田～小野田港	港	1947.10.1	直	2.0	
	小野田～小野田港	港	1950.8.10	直	5.1	
瀬戸大橋線	茶屋町～児島	島	1988.3.20	直	12.9	
	伯耆大山～西出雲	雲	1982.7.1	直	71.2	
山陰線	福知山～城崎温泉	泉	1986.11.1	直	69.5	
	京都～園部	部	1990.3.10	直	34.2	
舞鶴線	綾部～福知山	山	1995.4.20	直	12.3	
	園部～綾部	部	1996.3.16	直	42.0	
境線	舞鶴～東舞鶴	鶴	1999.10.2	直	26.4	
	米子～後藤	藤	1982.6.21	直	2.2	
関西線	奈良～JR難波	波	1973.8.13	直	41.0	
	木津～加茂	茂	1988.3.13	直	6.0	
草津線	木津～奈良	良	1984.10.1	直	7.0	
	柘植～草津	津	1980.3.3	直	36.7	
奈良線	木津～京都	都	1984.10.1	直	34.7	
	桜井線奈良～高田	田	1980.3.3	直	29.4	
片町線	京橋～四條畷	畷	1932.12.1	直	12.8	
	鷺野～吹田	田	1932.12.1	直	10.6	
おおさか東線	四條畷～長尾	尾	1950.12.25	直	13.4	
	長尾～木津	津	1989.3.11	直	18.6	
和歌山線	放送～久宝寺	寺	2008.3.15	直	9.2	第2種鉄道事業
	王寺～五条	条	1980.3.3	直	35.4	
阪和線	五条～和歌山	山	1984.10.1	直	52.1	
	天王寺～和歌山	山	1944.5.1	直	61.3	
関西空港線	鳳凰～東羽衣	衣	1944.5.1	直	1.7	
	日根野～りんくうタウン	タウン	1994.6.15	直	4.2	
紀勢線	りんくうタウン～関西空港	港	1994.6.15	直	6.9	第2種鉄道事業
	新宮～和歌山	山	1978.10.2	直	200.7	
山陽新幹線	和歌山～和歌山市	市	1984.10.1	直	3.3	
	新大阪～岡山	山	1972.3.15	幹	180.3	
博多南線	岡山～博多	多	1975.3.10	幹	463.7	
	博多～博多南	南	1990.4.1	交	8.5	
北陸新幹線	上越妙高～金沢	沢	2015.3.14	幹	168.6	

技術開発

鉄道を社会基盤として持続的に運営していくために、安全性の向上、省エネルギーの実現、メンテナンスの革新、お客様サービスの向上といった、さまざまな視点から技術開発を推進しています。

■主な技術開発

●安全性の向上をめざした技術開発

件名	概要
昇降式ホーム柵	ホーム上でのお客様の安全性向上を目的として、ホーム柵の設置を進めています。従来の可動式ホーム柵では扉位置が異なる列車には対応できないため、一定間隔に配置した支柱間にロープの柵を設け、上下に昇降させる昇降式ホーム柵の開発を行いました。 JR神戸線六甲道駅、JR京都線高槻駅に設置しています。
新保安システム	車両にデータベースを登録し列車を制御することで、さまざまな運転支援機能を実現する「新保安システム」を開発しました。車両に登録した、信号機や列車の停止位置、速度制限箇所といったデータと、地上から得られる列車の進入番線などの情報を基に列車を減速させたり、停止位置の大幅なずれを防止したりするなどの機能を実現するものです。今後、広島地区で順次使用を開始する予定です。
車上主体列車制御システム【無線式】	無線通信を活用した新しいシステムの開発により、安全性の向上および地上保安設備の簡素化をめざしています。列車が自らの位置を計算しながら走行し、データベースとしてあらかじめ車両に登録された速度制限箇所(曲線やこう配など)を参照しながら、必要に応じてブレーキ制御を行うシステムです。列車と地上間を無線で常時接続し、前方の列車との間隔や踏切などの情報を連続的に更新することで、事故や天候など急激な状況変化への対応も可能となり、常に安全を確認しながら走行することができます。
気象災害対応システム	大雨、強風、地震などの自然災害時には、適切に列車の運転規制を実施するため、指令所などで多くの情報の収集や伝達を行います。ヒューマンエラー防止や情報収集・連絡の効率化によるダウントIMEの低減を目的として、社内の雨量計、風速計、地震計などの情報や部外の気象情報を集約・出し力し、災害時の業務を支援するシステムを開発しています。

GPS式 列車接近警報装置	列車見張員の列車接近検知をシステム化し、作業員の保安度向上を図ることを目的として開発を行いました。この装置は列車見張員の現在位置をGPS式列近端末のGPS機能により測位し、列車見通し距離に相当する軌道回路内に列車が進入したことを検知すると、GPS式列近端末の列車接近警報が鳴動するシステムです。当社の東海道・山陽線など、列車本数が多く接近鳴動し続けることが懸念された高密度ダイヤ線区への対策も追加し、整備可能線区でのさらなる整備範囲拡大に向け取り組んでいます。
------------------	--

●さらなる省エネルギーの実現に向けた技術開発

件名	概要
バッテリー電車	電車に走行用の蓄電池を搭載したバッテリー電車の開発を進めています。バッテリー電車は非電化区間も走行でき、その際には、気動車とは異なり排気ガスを排出しません。あわせて、ブレーキ時にはモーターで発電したエネルギーを蓄電池に回収し、車両の加速や車内の空調用などに活用することで、高いエネルギー効率を得ることができます。
電力貯蔵装置	電力貯蔵装置は、列車のブレーキ時に発生する回生電力の余剰分を一旦、地上に設置した蓄電池(リチウムイオン電池)に貯蔵し、それを列車が加速する際に使用することで省エネルギーを実現する装置です。北陸線新疋田変電所で導入した電力貯蔵装置の技術を生かしつつ、コストダウンと高効率化を目的とした開発を行っています。
直流電力変換装置	直流電力変換装置は、列車のブレーキ時に発生する回生電力(直流電力)の余剰分を交流電力に変換し、駅の照明等に有効活用する事で省エネルギーを実現する装置です。フィールド試験の結果、実用化に問題の無い性能と省エネルギー効果が確認できたので、2016年春に開業したJR神戸線摩耶駅に導入しています。

●メンテナンスの革新をめざした技術開発

件名	概要
3Dモデルを用いた橋梁維持管理システム	橋梁構造物の維持管理を適切に行うためには、検査～計画～工事の各工程における各種情報の蓄積と管理が極めて重要です。そこで、3Dモデルを活用して変状・補修箇所を時間的・空間的に把握することで、各種データの一元管理、および維持管理の効率化・高度化をめざしたシステムの開発を進めています。
車両による地上設備検査	安全で効率かつ高精度な地上設備検査の実現に向けて、現在検査者の目視等により行っている検査を、センシング機器を用いた車両搭載型の装置により実施し、画像処理技術等を活用して設備状態を判断するシステムの構築をめざして開発を進めています。
レーザーによるコンクリート欠陥検出装置	トンネル覆工コンクリートの至近距離検査としては、従来からハンマーを用いた打音手法が用いられてきましたが、検査者の経験によって精度が左右されやすく、さらに、高所からの墜落防止対策や感電防止のため停電作業が必要となっています。そこでレーザー技術に着目し、地上から、遠隔・非接触でトンネル覆工コンクリートの剥離を検知する手法の開発に取り組み、自走式の装置を試作し、性能評価しています。

●お客様サービスの向上をめざした技術開発

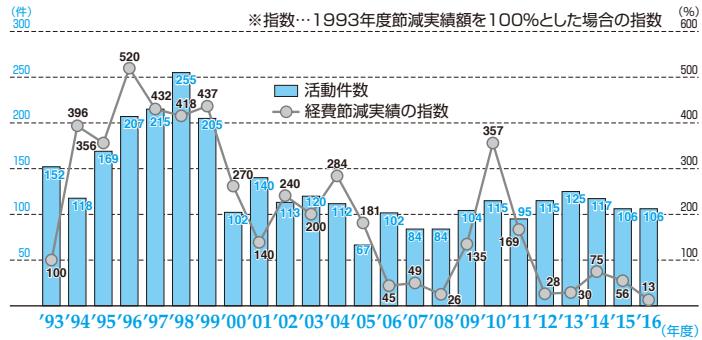
件名	概要
フリーゲージトレイン	フリーゲージトレイン(軌間可変電車)は、新幹線と在来線との直通運転ができるように、軌間に合わせて車輪の左右の間隔を変換する電車です。雪や低温環境等の北陸ルート特有の課題解決に向け、技術調査に取り組んでいます。

VE活動

■VE活動のねらい

VE活動 (Value Engineering : 価値工学) を通して「安全やサービスの機能向上」「経費の節減」および「間接部門社員の課題解決能力向上」をめざしています。

●VE経費節減実績と活動件数の推移



※指標…1993年度節減実績額を100%とした場合の指標

特許など

特許(発明)、実用新案(考案)、意匠(デザイン)の保有状況(出願中を含む)は次のとおりです。この中には、外国で保有、出願中の13件を含みます。

(単位:件)

特 許	実用新案	意 匠	計
428	8	30	466

(2017年3月31日現在)

●特許などの例

特 許／無線式列車制御システムの無線システム

多出力速度発電機(FGT)

鉄道車両、浴槽、鍋(瑞風)

パンタグラフの舟体および舟体の揚力調整方法

新幹線ホームドア装置(駅ホームドア)

垂接部材用金具および当該金具を用いた天井落下防止構造

電鉄用電回路故障点標定システムおよび電鉄用電回路故障点標定方法

軌きょう座屈防止装置およびその設置方法

実用新案／壁体用基礎構造

意 匠／座席用操作表示シート(グランクラス)

可動ゲート(駅ホームドア)

事業創造

■物販・飲食

●セブン-イレブン・ジャパンとの業務提携

2014年よりセブン-イレブン・ジャパンと業務提携し、約500店舗の出店を計画しています。既存のキヨスク店舗、コンビニエンス店舗の提携店舗へのリニューアルを概ね完了し、今後の駅店舗計画地においても、提携店舗にて新規出店を推進中です。



セブン-イレブン ハートイン JR京都駅 東口改札内店



セブン-イレブン キヨスク JR大阪城公園駅 改札口店

●駅ナカ商業施設「エキマルシェ」の展開

名称	店舗面積	開業日	業種構成
エキマルシェ宝塚	約970m ²	2010. 3	スーパー、スイーツ、喫茶、雑貨
エキマルシェ大阪	約5,490m ²	2012.10	飲食、喫茶、惣菜、スイーツ、雑貨
エキマルシェ新大阪	約2,200m ²	2015. 3	土産、飲食、駅弁、書籍、食物販



エキマルシェ大阪



エキマルシェ新大阪

●主要店舗一覧

業種	店舗名	店舗数	店舗概要
物販	セブン-イレブン	335	セブン-イレブン・ジャパンとの提携店舗
	エキマルシェ	3	駅ナカ商業施設
	エピソード	17	駅ナカバラエティ雑貨店
	ガーランド オブ デュウ	9	アクセサリーセレクト店
飲食	デリカフェ	13	セルフサービス型喫茶店
	エスタシオンカフェ	9	駅ナカフルサービス型喫茶店
	からふね屋珈琲	9	マチナカフルサービス型喫茶店
	麺家	20	麺専門ファーストフード店
	旅弁当	10	駅弁専門店

※飲食は(株)ジェイアール西日本フードサービスネットの店舗のみ



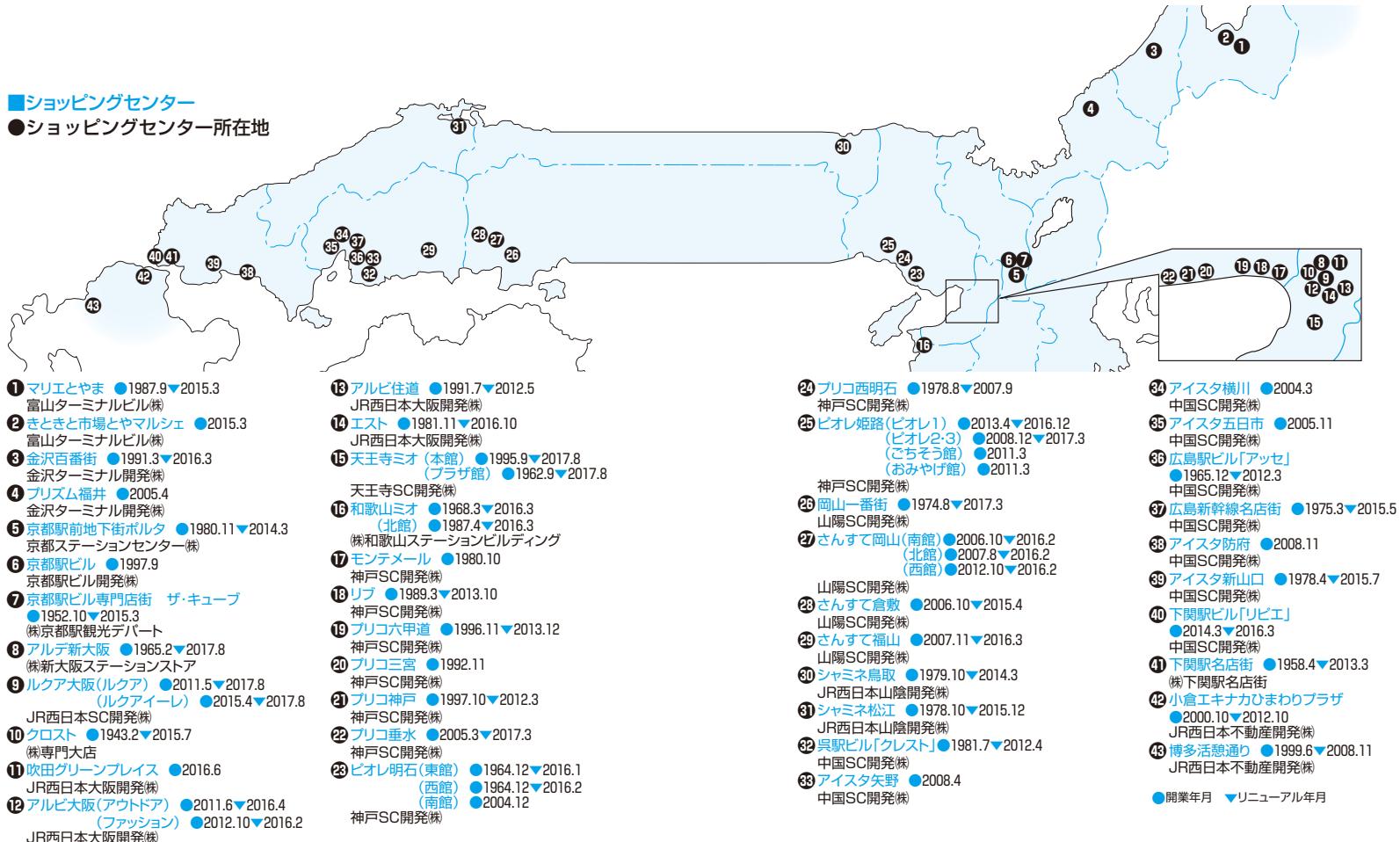
ガーランド オブ デュウ新宿ミロード店



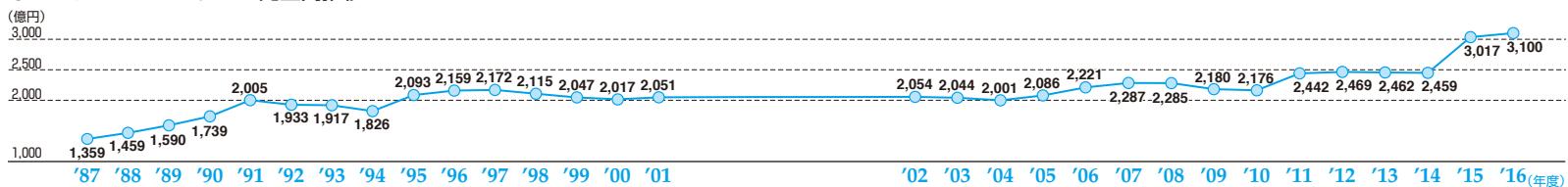
からふね屋珈琲三条本店

■ショッピングセンター

●ショッピングセンター所在地



●ショッピングセンターの売上高推移



■ホテル

①ホテルグランヴィア京都



1997年9月開業
株シェアール西日本ホテル開発
●客室数／536室
●宴会場／11室(最大1,200名収容)
●レストラン／11店舗

②奈良ホテル



1909年10月開業
株奈良ホテル
●客室数／127室
●宴会場／5室(最大400名収容)
●レストラン／4店舗

⑤ホテル「ホップイン」アミング



1999年11月開業
尼崎ホテル開発㈱
●客室数／190室
●宴会場／9室(最大250名収容)
●レストラン／1店舗

⑦ホテルグランヴィア岡山



1995年3月開業
株ホテルグランヴィア岡山
●客室数／328室
●宴会場／11室(最大1,300名収容)
●レストラン／8店舗

②ホテルグランヴィア大阪



1983年5月開業
株ホテルグランヴィア大阪
●客室数／716室
●宴会場／11室(最大400名収容)
●レストラン／11店舗(館内外11店舗)

④ホテルグランヴィア和歌山



1987年4月開業
和歌山ターミナルビル(株)
●客室数／155室
●宴会場／5室(最大450名収容)
●レストラン／3店舗

⑥三宮ターミナルホテル



1981年3月開業
三宮ターミナルビル(株)
●客室数／190室
●宴会場／3室(最大30名収容)
●レストラン／7店舗(11Fレストラン街を含む)

⑧ホテルグランヴィア広島



1987年7月開業
株ホテルグランヴィア広島
●客室数／407室
●宴会場／12室(最大1,200名収容)
●レストラン／11店舗

①ヴィアイン東京大井町



2009年7月開業
●客室数／509室

②ヴィアイン秋葉原



2011年3月開業
●客室数／283室

③ヴィアイン新宿



2012年2月開業
●客室数／226室

④ヴィアイン東銀座



2012年3月開業
●客室数／297室

⑤ヴィアイン金沢



2007年6月開業
●客室数／206室

⑩ヴィアイン新大阪ウエスト



2001年3月開業
●客室数／433室

⑪ヴィアインあべの天王寺



2017年4月開業
●客室数／172室

⑫ヴィアイン姫路



2002年10月開業
●客室数／211室

⑦ヴィアイン名古屋新幹線口



2013年7月開業
●客室数／238室

⑪ヴィアイン梅田



2017年8月開業
●客室数／217室

⑯ヴィアイン下関



1996年3月開業
●客室数／195室

⑧ヴィアイン京都四条室町



2007年4月開業
●客室数／239室

⑯ヴィアイン心斎橋



2011年4月開業
●客室数／205室

⑯ヴィアイン岡山



2012年10月開業
●客室数／251室

⑨ヴィアイン新大阪



1998年7月開業
●客室数／226室

⑯ヴィアイン心斎橋長堀通



2014年6月リブランドオープン
●客室数／150室

⑯ヴィアイン広島



2004年4月開業
●客室数／256室

■不動産

●主な賃貸物件

〈JR西日本不動産開発(株)〉



JR金沢駅西第一NKビル

- 所在／金沢市広岡
- 用途／オフィス・物販
- 延床面積／約9,686m²
- 竣工／2014年4月



ピエラ玉造

- 所在／大阪市東成区東小橋
- 用途／オフィス・物販
- 延床面積／約1,248m²
- 竣工／2014年3月



ピエラ桃谷

- 所在／大阪市天王寺区堂ヶ芝
- 用途／物販・飲食等
- 延床面積／約1,098m²
- 竣工／2016年8月



JR塚口駅ビル

- 所在／尼崎市上坂部
- 用途／物販・飲食・クリニック等
- 延床面積／約5,460m²
- 竣工／2016年4月



JR甲子園口駅ビル

- 所在／西宮市甲子園口
- 用途／物販・飲食等
- 延床面積／約5,460m²
- 竣工／2015年7月



JR姫路駅ビル

- 所在／姫路市駅前町
- 用途／ショッピングセンター(ビオレ姫路)
- 延床面積／約861m²
- 竣工／2013年4月



福岡天神NKビル

- 所在／福岡市中央区渡辺通
- 用途／オフィス・物販
- 延床面積／約4,122m²
- 竣工／2014年12月



調布シティビル

- 所在／調布市布田
- 用途／オフィス・物販
- 延床面積／約4,223m²
- 竣工／1991年9月



広島稻荷町NKビル

- 所在／広島市南区稻荷町
- 用途／オフィス
- 延床面積／約4,223m²
- 竣工／1970年5月

〈菱重プロパティーズ(株)〉



代々木ダイヤビル

- 所在／東京都渋谷区代々木
- 用途／オフィス、店舗
- 延床面積／約721m²
- 竣工／2008年9月



ディアレンズ池上南

- 所在／東京都大田区東矢口
- 用途／住居
- 戸数／106戸
- 竣工／2011年2月



ポートサイドダイヤビル

- 所在／横浜市神奈川区栄町
- 用途／オフィス、店舗
- 延床面積／約8,484m²
- 竣工／2001年1月



ディアレンズ高島台

- 所在／横浜市神奈川区高島台
- 用途／住居
- 戸数／19戸
- 竣工／2013年9月



戸部マンション

- 所在／名古屋市南区戸部町
- 用途／住居
- 戸数／52戸
- 竣工／2010年1月



神戸大倉山ミオ

- 所在／神戸市中央区楠町
- 用途／住居
- 戸数／55戸
- 竣工／2014年3月



ポルトアーレミオKOBE

- 所在／神戸市中央区湊町
- 用途／住居
- 戸数／148戸
- 竣工／2007年3月



ディアメゾン紙屋町

- 所在／長崎市伊勢町
- 用途／住居
- 戸数／50戸
- 竣工／2009年3月



トレディアすわの杜

- 所在／長崎市伊勢町
- 用途／住居
- 戸数／30戸
- 竣工／2012年8月

●主な分譲物件

〈JR西日本不動産開発(株)〉



J.GRAN THE HONOR 下鶴間の杜
 ●所在／京都市左京区
 ●主な構造・規模／RC造3F
 ●戸数／99戸
 ●引渡時期／2017年6月



ジェイグラン岡本
 ●所在／神戸市東灘区
 ●主な構造・規模／RC造6F
 ●戸数／39戸
 ●引渡時期／2013年3月



ジェイグラン・エル茨木
 ●所在／茨木市田中町
 ●主な構造・規模／RC造12F
 ●戸数／283戸
 ●引渡時期／2016年3月



京都桂川つむぎの街グラんスクエア
 ●所在／京都市南区
 ●主な構造・規模／RC造15F
 ●戸数／431戸
 ●引渡時期／2015年9月



摩耶シティ COMFORT
 ●所在／神戸市灘区
 ●主な構造・規模／RC造8F
 ●戸数／105戸
 ●引渡時期／2016年3月



ブラウドシティ塚口マークフォレスト
 ●所在／尼崎市上坂部
 ●主な構造・規模／RC造15F
 ●戸数／587戸
 ●引渡時期／2017年3月



グレーシアシティ川崎大師河原
 ●所在／川崎市川崎区
 ●主な構造・規模／RC造15F
 ●戸数／558戸
 ●引渡時期／2016年6月



ザ・パークハウス神戸タワー
 ●所在／神戸市中央区
 ●主な構造・規模／RC造33F
 ●戸数／558戸
 ●引渡時期／2020年2月(予定)



ジェイグランガーデン茨木
 ●所在／茨木市田中町
 ●主な構造・規模／木造2F
 ●戸数／352戸
 ●引渡時期／2018年2月(予定)

〈菱重プロパティーズ(株)〉



ディアスター早稲田 謙訪通り
 ●所在／東京都新宿区
 ●主な構造・規模／RC造9F
 ●戸数／23戸
 ●引渡時期／2016年9月



ディアスター武蔵野 翠の邸
 ●所在／武蔵野市西久保
 ●主な構造・規模／RC造6F
 ●戸数／19戸
 ●引渡時期／2016年9月



ディアスター桜ヶ谷ヒルズ
 ●所在／川崎市宮前区
 ●主な構造・規模／RC造6F
 ●戸数／56戸
 ●引渡時期／2017年2月



ディアエスタミオ福町アーバン
 ●所在／大阪市西淀川区
 ●主な構造・規模／RC造11F
 ●戸数／96戸
 ●引渡時期／2017年9月



ディアエスタミオ垂水海岸通り
 ●所在／神戸市垂水区
 ●主な構造・規模／RC造5F
 ●戸数／28戸
 ●引渡時期／2017年9月



ディアメゾン南観音プライトコート
 ●所在／広島市西区
 ●主な構造・規模／RC造15F
 ●戸数／59戸
 ●引渡時期／2017年12月(予定)



ディアスタコートあざみ野アルベージュ
 ●所在／横浜市青葉区
 ●主な構造・規模／木造2F
 ●戸数／8戸
 ●引渡時期／2017年1月



ディアスタコート横濱四季の森
 ●所在／横浜市旭区
 ●主な構造・規模／木造2F
 ●戸数／18戸
 ●引渡時期／2017年1月



アーバニーヒルズ明石魚住
 ●所在／明石市魚住町
 ●主な構造・規模／木造2F
 ●戸数／32戸
 ●引渡時期／2017年2月

■新規事業の展開

駅リンくん

業態	都市型レンタサイクル
事業内容	通勤・通学をはじめ営業回りやお買物、観光など、あらゆるシーンで自転車をレンタルするという駅からの新しい交通手段を提供する。
事業開始	1998年8月21日



※社内ベンチャー制度による立ち上げ

アンジェルブ

業態	女性専用有料パワーラーム
事業内容	化粧直しや時間調整といったニーズに応える女性専用の新業態店舗で、女性向けの商品やサービスを提供している企業と提携したプロモーションスペースとしての機能も備える。
事業開始	2006年12月23日



※社内ベンチャー制度による立ち上げ

ポンシブル・Jパレット

業態	リハビリ特化型デイサービス事業
事業内容	介護保険に基づき、身体機能の維持・回復を目的としたリハビリテーションを提供する。
事業開始	2012年10月1日 2014年1月31日 (Jパレット南田辺を開設) (ポンシブル医科学株を子会社化)



レール&カーシェア

業態	カーシェアリング
事業内容	携帯電話などの事前予約により貸し出しなどの手続きなく乗車できる、会員制の無人レンタカーサービス。駅近くのカーシェアリング用のスペースからレンタカーを利用することで、鉄道からのシームレスな移動を実現。
事業開始	2013年4月1日



EVERYTHING FROM.JP (エブリシング フロム ジェーピー)

業態	海外向けインターネット販売事業
事業内容	日本の食品・工芸品など地産品を中心に海外の個人のお客様にインターネットを通じて販売するほか、地域の観光情報や日本の文化についても発信。
事業開始	2014年1月28日



※2017年5月8日サイトリニューアル

太陽光発電

業態	売電事業
事業内容	環境負荷を低減しつつ電力の安定供給に貢献できることから、山口県厚狭地区の遊休地において、メガソーラー(大規模太陽光発電所)を建設。発電規模約5,000kW・年間発電電力量約510万kWh、二酸化炭素削減量約3,710t/年。
事業開始	2015年3月27日



sobani (ソバニ)

業態	見守り位置検索サービス
事業内容	IT技術(小型の無線発信機「ビーコン」)を活用し、お子さまやご高齢者の位置情報を、保護者や介護者等がスマートフォンにインストールした専用アプリから確認できる。
事業開始	2016年3月17日



五万石千里山荘

業態	食品製造事業
事業内容	富山市において合掌造りの飲食店「五万石千里山荘」を営業するとともに、隣接した製造工場にて料理人の技量を活かした冷凍技術を用い、冷凍おせちや地産品の製造・販売を行う。
事業開始	2016年9月30日(株五万石千里山荘を子会社化)



高付加価値マサバ「お嬢サバ」

業態	養殖・卸売業
事業内容	鳥取県岩美町において地下海水を使ったマサバの陸上養殖施設を整備し、鳥取県の新たな地域ブランドに育てるべく、寄生虫が付きにくく新鮮なまま生で食べられる「お嬢サバ」の養殖・卸売を行う。
事業開始	2017年6月7日



主要なグループ会社(2017年8月1日現在)

会社名	所在地	資本金 (百万円)	設立年月日	主な事業内容()内は店名または愛称名を示す。
【運輸業】				
(鉄道事業) 嵐 峨 野 観 光 鉄 道 (株)*	京都市右京区嵯峨天竜寺車道町	200	1990.11.14	鉄道事業(トロッコ列車)
(旅客自動車運送事業) 中 国 ジ ェ イ ア ル バ ス (株)*	広島市南区松原町1-6	2,840	1988. 3. 2	バス事業(中国地区)
西日本ジェイアールバス(株)*	大阪市此花区北港1-3-23	2,110	1988. 3. 1	バス事業(近畿、金沢地区)
(船舶事業) JR西日本宮島フェリー(株)*	広島県廿日市市宮島口1-11-5	1,100	2009. 2. 2	海上運送事業
【流通業】				
(百貨店業) 株 ジ ェ イ ア ル 西 日 本 伊 勢 丹 *	京都市下京区烏丸通塙小路下ル東塙小路町901	14,000	1990.10. 1	百貨店(ジェイアール京都伊勢丹、ルクアイレ内 isetan)
(物販・飲食業) 倭 ジ ェ イ ア ル 西 日 本 テ イ リ サ ビ ス ネ ッ ツ *	尼崎市潮江1-2-12	2,300	1987. 6. 5	駅売店、CVS、各種専門店などでの物品販売
倭 ジ ェ イ ア ル 西 日 本 フ ド サ ビ ス ネ ッ ツ *	大阪市淀川区西中島5-4-20	899	1988. 5.23	飲食店経営、食料品などの製造販売、車内販売
倭 ジ ェ イ ア ル サ ヴ サ イ プ ネ ッ ツ 広 島 *	広島市東区二葉の里1-1-24	300	2000. 2.14	物品販売、飲食店の経営
倭 ジ ェ イ ア ル ル サ ヴ サ イ プ ネ ッ ツ 岡 山 *	岡山市北区駅前町2-4-6	230	2000. 2.14	物品販売、飲食店の経営
倭 ジ ェ イ ア ル サ ヴ サ イ プ ネ ッ ツ 金 沢 *	金沢市白吉町7-4	200	2000. 2.14	物品販売、飲食店の経営
倭 ジ ェ イ ア ル サ ヴ サ イ プ ネ ッ ツ 福 神 *	福岡市博多区博多駅南1-10-4 第2博多駅成ビル7階	200	2000. 2.14	物品販売、飲食店の経営
倭 ジ ェ イ ア ル 西 日 本 フ ァ ジ シ ョ ン グ ズ *	大阪市淀川区西中島5-4-20	100	1996. 2. 7	服飾雑貨品、衣類などの物品販売
(各種物品等卸売業) ジ ェ イ ア ル 西 日 本 商 事 (株)*	尼崎市潮江1-1-60 JR尼崎駅西NKビル4階	200	1988. 5.17	卸売
(その他流通業) J R 西 日 本 山 陰 開 発 (株)*	松江市朝日町宇伊勢宮472-2	200	2000. 2.14	物品販売、飲食店の経営、松江駅ビル貸店舗(シャミネ松江)、鳥取駅ビル貸店舗(シャミネ鳥取)
【不動産業】				
(不動産販売・賃貸業) 京 都 駅 ビ ル 開 發 (株)*	京都市下京区塙小路通烏丸西入東塙小路町614 新京都センタービル8階	6,000	1990.10. 2	京都駅ビル賃貸・管理
大 阪 タ ー ミ ナ ル ビ ル (株)*	大阪市北区梅田2-2-22 ハービスENTオフィスクエア23階	5,500	1978. 4.10	大阪駅ビル賃店舗(サウスゲートビルディング、ノースゲートビルディング)
J R 西 日 本 不 動 产 開 發 (株)*	尼崎市潮江1-1-60 JR尼崎駅西NKビル8階	620	1965. 3. 1	高架下開発・管理、不動産開発、販売、鑑定など
菱 重 プ ロ パ テ ィ ー ズ (株)*	東京都港区芝5-34-6	50	2016. 7.15	不動産開発、販売など
(ショッピングセンター運営) 天 王 寺 S C 開 發 (株)*	大阪市天王寺区悲田院町10-48	1,800	1985. 4. 5	ショッピングセンター事業(天王寺ミオ本館、天王寺ミオプラザ館)
J R 西 日 本 S C 開 發 (株)*	大阪市北区梅田3-1-3	1,200	2005. 1. 5	ショッピングセンター事業(ルクア大阪)
京 都 ス テ ー シ ｮ ン セン ター (株)*	京都市下京区木津屋橋通烏丸西入東塙小路町579-27 木津屋橋ビル	1,000	1977. 4.11	ショッピングセンター事業(ボルダ)
富 山 タ ー ミ ナ ル ビ ル (株)*	富山市桜町1-1-61	550	1985. 4. 2	ショッピングセンター事業(マリエとやま、きときと市場とやマルシェ)
金 沢 タ ー ミ ナ ル 開 發 (株)*	金沢市木ノ新保町1-1	300	1988.10.13	ショッピングセンター事業(金沢百番街、プリズム福井)
山 阳 S C 開 發 (株)*	岡山市北区駅元町1-2-301	300	1972. 4. 1	ショッピングセンター事業(岡山一番街、さんすて岡山、さんすて福山など)
神 戸 S C 開 發 (株)*	神戸市東灘区住吉本町1-2-1	98	1991. 3.15	ショッピングセンター事業(モンテメール、リブ、プリコ、ビオレなど)
中 国 S C 開 發 (株)*	広島市南区松原町2-37	75	1963. 9.12	ショッピングセンター事業(アッセ、広島新幹線名店街、クレスト、リビエ、アイスタなど)
倭 和 歌 山 ス テ ー シ ｮ ン ビ ル デ ィ ン グ *	和歌山市美園町5-61	75	1966. 7. 5	ショッピングセンター事業(和歌山ミオ)
(株)新大阪ステーションストア*	大阪市淀川区西中島5-3-10 タナカ・イトーヨーカドー新大阪ビル2階	60	1964. 9. 5	ショッピングセンター事業(アルデ新大阪)
J R 西 日 本 大 阪 開 發 (株)*	大阪市北区角田町3-25	50	1991. 3.19	ショッピングセンター事業(エスト、アルビ大阪、アルビ住道、吹田グリーンプレイス)
株 京 都 駅 観 光 デ パ ー ト*	京都市南区東九条上殿田町52 KKDビル	40	1952. 7.19	京都駅貸店舗・物品販売(専門店街ザ・キューブ)

(注) 1. 資本金は100万円未満を切り捨てて表示しています。

2. 連結子会社は※印の計64社です。

会社名	所在地	資本金 (百万円)	設立年月日	主な事業内容()内は店名または愛称を示す。
[その他]				
(ホテル業) 株式会社ジエイアール西日本ホテル開発*	京都市下京区烏丸通塩小路下ル東塩小路町901	18,000	1990.10.1	ホテル業(ホテルグランヴィア京都)
(株) ホテルグランヴィア広島*	広島市南区松原町1-5	2,800	1984.1.17	ホテル業(ホテルグランヴィア広島)
(株) ホテルグランヴィア大阪*	大阪市北区梅田3-1-1	2,200	1979.10.30	ホテル業(ホテルグランヴィア大阪)
(株) ホテルグランヴィア岡山*	岡山市北区駅元町1-5	2,054	1972.12.25	ホテル業(ホテルグランヴィア岡山)
和歌山ターミナルビル(株)*	和歌山市友田町5-18	1,000	1982.4.8	ホテル業(ホテルグランヴィア和歌山)、ビル貸店舗(和歌山ミオ北館)
三宮ターミナルビル(株)*	神戸市中央区雲井通8-1-2	500	1978.11.6	ホテル業(三宮ターミナルホテル)、三ノ宮駅ビル貸店舗
(株) 奈良ホテル	奈良市高畠町1096	400	1983.1.31	ホテル業(奈良ホテル)
尼崎ホテル開発(株)	尼崎市潮江1-4-1	10	1998.9.1	ホテル業(ホテル「ホップイン」アミング)
(旅行業) 株式会社日本旅行*	東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング	4,000	1949.1.28	旅行業・各種乗車船券・入場券・観覧券などの受託販売
(貸自動車業) JR西日本レンタカー&リース(株)*	JR尼崎駅西NKビル5階	30	1971.5.31	レンタカー事業など
(広告業) (株)JR西日本コミュニケーションズ*	大阪市北区堂島1-6-20 堂島アバンザ8階	200	1979.4.11	広告業および広告媒体管理
(車両等設備工事業) (株)ジエイアール西日本テクソス*	尼崎市潮江1-2-12 JR尼崎駅北NKビル7階	161	1953.10.14	車両部品・機械の製作、オペレーションなど
(株)ジエイアール西日本新幹線テクノス*	福岡県春日市白水ヶ丘6-100	80	1977.2.22	車両および車両部品の製作・修理など
(機械等設備工事業) (株)JR西日本テクシア*	尼崎市潮江1-1-33	100	1953.10.14	機械の設計、製作、検査、修理など
(電気工事業) 西日本電気テック(株)*	大阪市淀川区宮原3-5-24 新大阪第一生命ビル11階	90	2005.1.12	電気設備の設計・施工・監督など
西日本電気システム(株)*	大阪市淀川区宮原3-5-36	81	1981.6.26	電気設備の設計・施工・監督など
(電気製造業) (株)てつでん	豊中市原田中1-7-55	50	1950.5.16	電気設備の製造・修理・販売など
(土木・建築等 [ゴーカルタフ業]) ジエイアール西日本コンサルタント(株)*	大阪市淀川区西中島5-4-20	50	1988.6.17	土木・建築・電気工事などの調査・測量・設計
(清掃整備事業) (株)ジエイアール西日本メンテック*	大阪市淀川区富原町4-4-44	100	1958.8.30	車両清掃、ビルメンテナンス
(株)ジエイアール西日本広島メンテック*	広島市東区上大須賀町16-1	35	1965.4.1	車両清掃、駅業務受託
(株)ジエイアール西日本金沢メンテック*	金沢市北安江3-4-1	30	1959.1.14	車両清掃、駅業務受託
(株)ジエイアール西日本福岡メンテック*	福岡市博多区博多駅前3-2-8 住友生命博多ビル13階	30	1974.4.1	車両清掃、駅業務受託
(株)ジエイアール西日本岡山メンテック*	岡山市北区駅元町1-2-301	25	1996.10.4	車両清掃、駅業務受託
(株)ジエイアール西日本福知山メンテック*	福知山市駅前町428	20	1981.2.28	車両清掃、駅業務受託
(株)ジエイアール西日本米子メンテック*	米子市弥生町2	20	1996.10.4	車両清掃、駅業務受託
(情報サービス業) (株)JR西日本ITソリューションズ*	大阪市淀川区宮原4-1-6 アクロス新大阪	48	1986.3.19	コンサルティング、システム設計・開発・運用・保全、ネットワーク事業
(建設事業) (株)レールテック*	大阪市淀川区西中島5-4-20 中央ビル3階	100	1992.4.1	鉄道線路、軌道の保守ならびに工事の受託など
大鉄工業(株)*	大阪市淀川区西中島3-9-15	1,232	1943.3.18	建設工事の設計・施工・監督など
広成建設(株)	広島市東区上大須賀町1-1	780	1941.9.1	建設工事の設計・施工・監督など
(株)ジエイアール西日本ビルト*	大阪市北区梅田3-4-5	70	1993.4.28	建物の調査、検査、保守ならびに工事の受託など
(その他) 大阪エネルギーサービス(株)	大阪市北区梅田3-2-62	849	1989.5.26	熱源供給
(株)JR西日本あいウィル	尼崎市潮江5-6-30	300	2007.10.1	印刷・製本業(障がい者雇用促進のための特例子会社)
(株)ジエイアール西日本リネン*	大阪市淀川区西中島5-4-20 中央ビル8階	290	1982.1.18	鉄道関連などリネンサプライ
(株)ジエイアール西日本総合ビルサービス*	尼崎市潮江1-2-12 JR尼崎駅北NKビル6階	130	1988.12.22	ビルメンテナンス、警備保障業務など
ボシブル医科学(株)	東大阪市御厨東2-1-6	100	1999.2.12	リハビリ特化型デイサービス事業
(株)ジエイアール西日本マルニックス*	大阪市淀川区宮原3-5-24 新大阪第一生命ビル13階	80	1949.5.20	一般貨物自動車運送事業、貨物運送取扱事業
JR西日本フィナンシャルマネジメント(株)*	大阪市北区芝田2-4-24 JR西日本本社ビル12階	50	2005.4.1	財務処理業務の受託など
(株)JR西日本カスマーリレーションズ*	尼崎市潮江1-2-12	50	2009.8.3	コールセンター運営
(株)JR西日本交通サービス*	尼崎市潮江1-1-60 JR尼崎駅西NKビル5階	50	1979.12.21	駅業務受託、駅保育事業
(株)ジエイアール西日本ウエルネット*	大阪市淀川区西中島5-14-22 リクルート新大阪ビル3階	10	1984.11.1	人事関連業務の受託など
(株)JR西日本イノベーションズ*	大阪市北区芝田2-4-24 JR西日本本社ビル12階	499	2016.12.1	有価証券の取得・保有・売却など

(注) 1. 資本金は100万円未満を切り捨てて表示しています。 2. 連結子会社は※印の計64社です。

プロジェクト

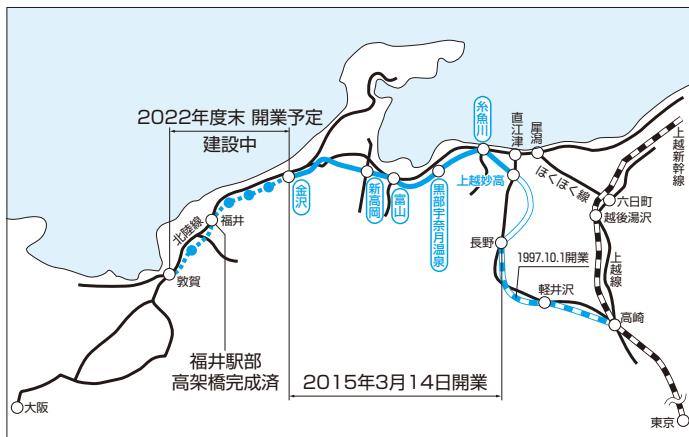
■北陸新幹線プロジェクト

北陸新幹線は、全国新幹線鉄道整備法に基づき、東京～大阪までの整備計画が定められている整備新幹線です。1997年10月1日に高崎から長野までの117kmが、そして2015年3月14日に長野から金沢までの228kmが開業しました（当社の営業区間は上越妙高から金沢間です）。

金沢から敦賀間の125km(工事区間：白山車両基地～敦賀間114km)については、2012年6月に用地・土木構造物関係の工事実施計画の認可が得られ、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が建設主体として2022年度末の完成をめざし、工事を進めています。

なお、開業後は当社が同区間を運営することになります。

●北陸新幹線の整備状況



■近畿エリア関連プロジェクト

近畿エリアでは、安全・安定輸送や利便性の向上、線区価値の向上などを目的にプロジェクトを進めています。

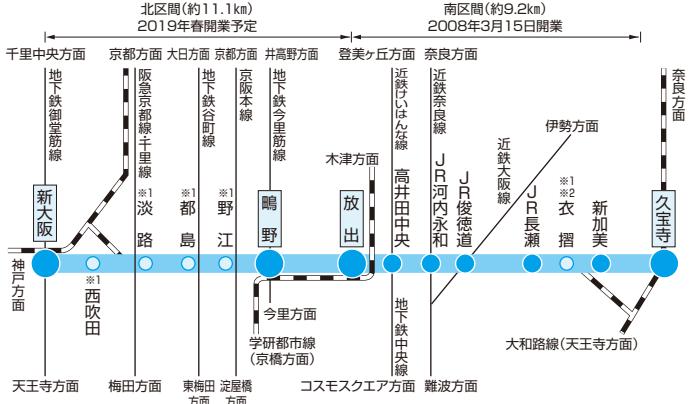
●おおさか東線

おおさか東線は、新大阪駅から久宝寺駅に至る路線で、大阪外環状鉄道(株)が事業主体となって城東貨物線の施設や用地を活用しながら旅客線とする整備が進められています。

南区間(放出～久宝寺間)は2008年3月に開業し、現在、北区間(新大阪～放出間)において2019年春の開業をめざし、工事を進めています。

当路線が完成すると、大阪外縁部において都心部から放射線状に広がる路線を相互に連絡することとなり、鉄道の広域ネットワークの形成に大きく貢献するものと考えています。

工事延長	約20.3km(新大阪駅～久宝寺駅)	
	新線建設区間:新大阪駅～淡路駅(仮称)	約 3.2km
	複線化区間:淡路駅(仮称)～久宝寺駅	約17.1km
設置駅数	電化区間:新大阪駅～久宝寺駅	約20.3km
	14駅(新大阪、久宝寺駅などの既設駅、衣摺駅(仮称)を含む)	



*1 「西吹田」「淡路」「都島」「野江」「衣摺」の駅名は仮称です。

※2 2018年春開業予定です。

おおさか東線

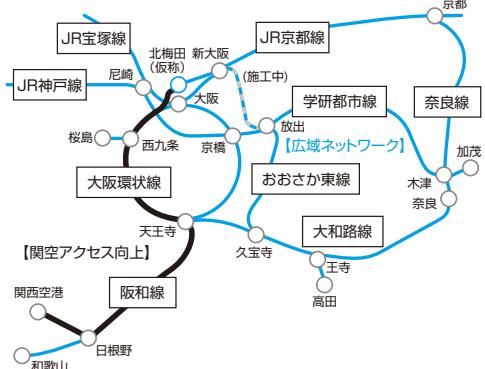
8989万未标

●東海道線支線地下化・新駅設置

大阪駅北地区のうめきたエリアでは、周辺地域との一体的なまちづくりが進められています。その西側を縦断している東海道線支線の梅田信号場（旧梅田貨物駅）では、まちづくりと一体となって約1.7kmの地下化工事が計画されています。地下化により、踏切の除却および交差道路の安全性向上が図られます。

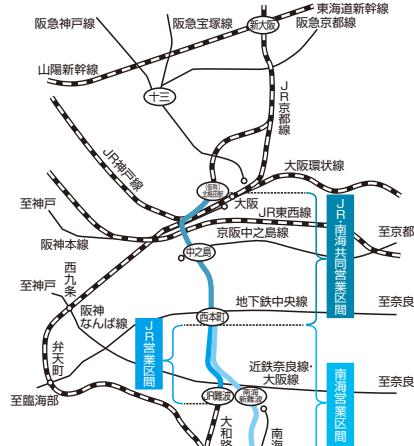
あわせて、大阪駅に近接して新駅（仮称：北梅田）を設置することで、関西国際空港へのアクセスおよび広域ネットワークの強化に大きく貢献することが期待されています。

2023年春の地下化と新駅開業をめざして工事を進めています。



●なにわ筋線

新大阪駅から大阪駅北側の（仮称）北梅田駅を経て、大阪市内を南北に走る道路「なにわ筋」の地下を通り、難波付近までを結ぶ新路線の構想です。新大阪～（仮称）北梅田駅間については現在、当社が東海道本線の支線（貨物線）の地下化工事を進めており、新たに整備する区間は（仮称）北梅田駅～JR難波および南海新今宮駅間です。



●奈良線第2期複線化事業

奈良線はこれまで1期複線化（京都～JR藤森、宇治～新田間）や新駅設置などの輸送改善により着実にご利用が増加してきましたが、単線区間の介在による定時性の確保などの課題も残されています。

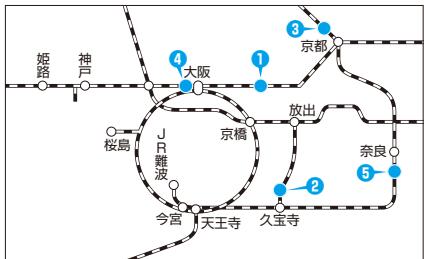
2期複線化事業では、沿線自治体のご協力を得ながら、「JR藤森～宇治」、「新田～城陽」、「山城多賀～玉水」の計14.0kmの複線化を行います。今回の複線化で、ご利用者の多い「京都～城陽」間は全て複線となり、奈良線の更なる利便性向上、安全・安定輸送を実現できるものと考えています。

また、複線化事業にあわせて、駅ホームの安全性向上などを目的とした京都駅と六地蔵駅の駅改良や玉水駅の橋上化、山城多賀駅のバリアフリー化、踏切保安度向上のための3次元レーザーレーダ式障害物検知装置、踏切警報時間制御装置（通称：賢い踏切）の整備など、線区全体で安全性を高める取り組みも行います。複線化事業は、2023年春の開業を予定しています。



●新駅設置

当社では、駅を核とした地域のまちづくりに寄与するとともに、お客様の利用しやすい輸送機関となるよう、新駅設置工事を進めています。



線名	駅間	設備概要	開業予定
① JR京都線	摂津富田 - 茨木間	高架下駅舎島式ホーム1面	2018年春
② おおさか東線	JR長瀬 - 新加美間	高架下駅舎相対式ホーム2面	2018年春
③ 嵐電野線	京都 - 丹波口間	高架下駅舎相対式ホーム2面	2019年春
④ 東海道支線	新大阪 - 福島間	地下駅舎島式ホーム2面	2023年春
⑤ 大和路線	奈良 - 郡山間	高架下駅舎相対式ホーム2面	未定



① JR京都線摂津富田・茨木間新駅
[デザインコンセプト]
「街と街、人と人、時(歴史)と時(未来)をつなぐ新たな駅」



③ 嵐電野線京都・丹波口間新駅
[デザインコンセプト]
「梅小路公園および京都市西部地区の玄関口として、鉄道を意識させ、地域と連携する」

●東岸和田駅付近高架化

阪和線東岸和田駅付近では、約2.1kmの高架化工事を進めています。この工事が完成すると、7箇所の踏切が除却できるため、安全性が向上し、交通渋滞の解消が図られるとともに、駅周辺の交流の活性化が図られます。

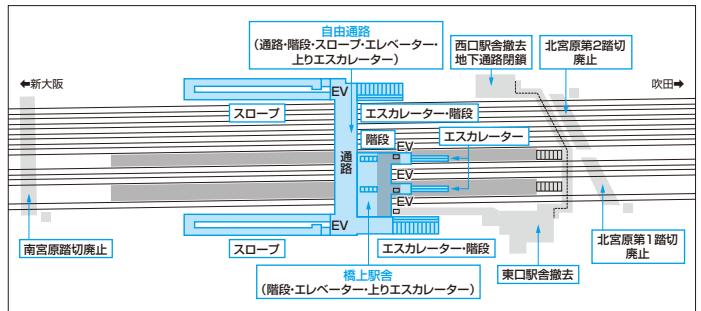
また、エスカレーター・エレベーターを設置することで、より一層お客様にご利用いただきやすい駅になります。

2015年2月に和歌山方面行き線路を高架化し、2017年10月には天王寺方面行き線路もあわせて、全線高架化が完了する予定です。



●東淀川駅橋上化

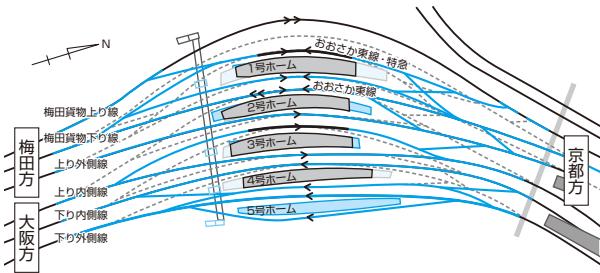
JR京都線東淀川駅前後に位置し、当社管内で遮断時間が最も長い南宮原踏切・北宮原踏切を廃止し、東淀川駅を橋上化します。大阪市との共同事業として、踏切の代替となるバリアフリーに対応した自由通路(幅員6メートル)を整備します。また、既存の駅構内ご線橋を活用し、自由通路に接続する橋上駅舎(当社事業)を整備することで、快適でご利用いただきやすい駅になります。2018年末頃に施設の供用開始にあわせて、踏切の廃止を予定しています。



●新大阪駅改良

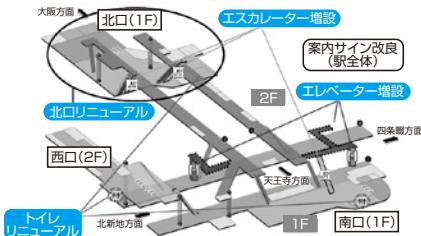
新大阪駅では、利便性の高い快適な駅をめざし、構内配線変更、在来線のコンコースや出改札のリニューアル工事を進めています。

おおさか東線北区間工事に伴う構内配線変更の工事では、東側のスペースに1面2線の5号ホームを新設し、順次線路切換とホーム休止を繰り返すことにより、施工箇所を西側に切り替えていきます。最終的には一番西側のホームにおおさか東線の列車が発着することになります。ホーム休止時には、ホームの段差解消、エスカレーター新設、美装化など、改良工事を行っています。



●京橋駅改良工事

京橋駅では、築35年を迎えた北口駅舎の商業施設やお客様トイレを含めた全体的なリニューアル、エレベーター・エスカレーターの増設によって、お客様の利便性を向上させるべく、2017年8月から改良工事を進めています。



■広島エリア関連プロジェクト

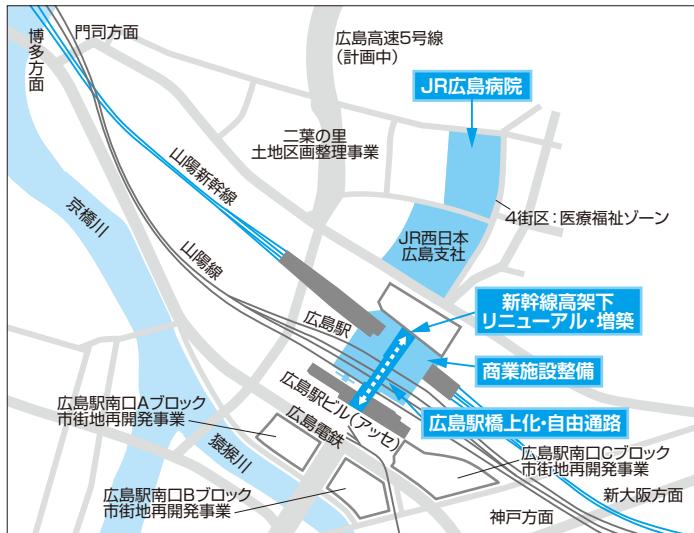
広島エリアでは、まちづくりと一体となった新駅設置や駅改良、また、広島駅周辺の拠点性向上を目的としたプロジェクトを行っています。

●広島駅橋上化・広島鉄道病院新築移転

広島駅では、周辺の土地区画整理事業などとあわせ、駅の橋上化、南北自由通路の設置および店舗の増床などの一連の整備を行っています。

2017年5月には橋上駅舎や南北自由通路の一部を先行して使用開始しました。なお、2017年10月には南北自由通路全面使用開始と線路上空部店舗の開業を予定しています。

また、引き続き地域の中核病院として、より質の高い医療を提供すべく、2016年4月に医療法人JR広島病院を開院しました。



■大阪環状線改造プロジェクト

当社グループでは、大阪環状線のイメージアップとお客様満足度向上を図るために、「安全快適な駅づくり(駅美装・改良)」「駅構内および高架下の開発・リニューアル」「車両新製」「地域や他交通事業者との連携」を4つの重点施策とし、さまざまな施策を展開しています。大阪環状線を「行ってみたい」「乗ってみたい」線区に改造し、地域とともに、大阪を元気にします。



大阪環状線改造プロジェクト

●安全快適な駅づくり(駅美装・改良)

大阪環状線全駅の美装・改良を進めています(内容は駅ごとに異なります)。

森ノ宮駅と桃谷駅では、駅全体のリニューアルを行いました。



森ノ宮駅

・トイレ改良

駅美装・改良の中でもトイレ改良を重点項目と位置づけ、集中改良を進めています(2017年8月末時点で17駅22箇所改良済)。改良にあたっては、“暗い・臭い・汚い”的解消を基本とし、社会環境の変化もふまえた快適なトイレ空間をめざしています。

大便器の洋式化・温水洗浄便座化をはじめ、換気機能強化、照明LED化、便座クリーナーや手洗い用石鹼などの設置、ベビーチェアの設置、入口サイン改良などを進めています。



リニューアルした多目的トイレ

●駅構内および高架下の開発・リニューアル

大阪環状線の駅構内や高架下などの魅力向上をめざして、駅美装・改良に合わせ、駅やエリアごとの特性、お客様ニーズを捉えた商業開発を推進しています。

森ノ宮駅高架下の「ビエラ森ノ宮」(2013年)に続き、玉造駅に「ビエラ玉造」(2014年)、桃谷駅に「ビエラ桃谷」(2016年)を開業しました。



大阪環状線で長く親しまれてきたオレンジ色の103系車両をモチーフにしたデザインの「ビエラ玉造」

●車両新製

2016年度から、初めての大阪環状線・JRゆめ咲線の専用新型車両「323系」を順次投入しています。323系の開発にあたっては、輸送品質の確保と先進的なサービスによる快適性の向上と大阪環状線のイメージアップを図るために、「安全・安心の向上」「機器の信頼性向上(安全輸送)」「情報提供の充実」「人に優しい快適な車内空間」をコンセプトとして定めています。

・車両仕様



形 式	323系	車両の概要
代 表 的 編 成	8両	安全性とサービス水準を高めた大阪環状線・JRゆめ咲線用車両。2016年度から2018年度までに168両を投入予定。
編 成 総 定 員	1,197人	
編 成 座 席 定 員	372人	
最 高 速 度	100km/h	
扉 枚 数	片側3扉	

●地域や他交通事業者との連携

沿線地域も含め、線区として価値を向上するため、大阪市・区や大阪環状線と結節する他交通事業者とも連携を強化しています。

・他交通事業者との連携

大阪市交通局と連携して案内表示を分かりやすく改善します。また、大規模災害などの異常時対応においても、連携を強化していきます。

* その他の鉄道事業者とも、案内表示の連携などを検討していきます。

・まちの美観促進・魅力発信

地域の皆様と連携し、沿線地域の一部となっている高架下などの鉄道施設の美化によるまちの美観促進に取り組んでいます。



福島駅での高架下アート

●発車メロディ

大阪環状線では、お客様や地域の皆様に大

阪環状線やその沿線のまちに愛着を感じていただけるよう、「その駅(まち)らしさ」「大阪環状線らしさ」「大阪らしさ」をテーマに、駅毎に異なる発車メロディを採用しています。

(敬称略)

大阪駅	やっぱ好きやねん／やしきたかじん	天満駅	花火/aiko
福島駅	夢想花／円 広志	桜ノ宮駅	さくらんぼ／大塚 愛
野田駅	一週間／ロシア民謡	京橋駅	ゆかいな牧場(大阪うまいもんの歌)／アメリカ民謡
西九条駅	アメリカンハイロール／アメリカ民謡	大阪城公園駅	法螺貝／オリジナル
弁天町駅	綿路は続くよどこまで／アメリカ民謡	森ノ宮駅	森のくまさん／アメリカ民謡
大正駅	ていんさぐぬ花／沖縄県民謡	玉造駅	メリーさんのひつじ／アメリカ民謡
芦原橋駅	祭／芦原橋太鼓集団「怒」作曲	鶴橋駅	ヨーデル食べ放題／桂雀三郎withまんぶくブラザーズ
今宮駅	大黒様／文部省唱歌	桃谷駅	酒と泪と男と女／河島 英五
新今宮駅	交響曲第9番「新世界より」／ドヴォルザーク作曲	寺町駅	Life Goes On／韻シスト
天王寺駅	あの鐘を鳴らさるのはあなた／和田 アキ子		

■新たな寝台列車 ~TWILIGHT EXPRESS 瑞風~

京都や松江、出雲、宮島などの豊かな歴史・文化。日本海や大山、瀬戸内海の多島美などの美しい自然。西日本には、日本の原風景とも呼べる場所がたくさんあります。ホテルのような上質さと心休まる懐かしさを感じる列車で、この国の素晴らしさを再発見していただけます。美しい車窓の眺め、一流の食の匠による料理、洗練された車両、そして沿線の魅力…。TWILIGHT EXPRESS 瑞風は、ここでしか味わえない特別な鉄道の旅をご提供いたします。

(ウェブサイト) <http://twilightexpress-mizukaze.jp/>



●ネーミングとロゴマーク

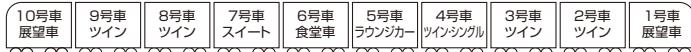
瑞風とは「みずみずしい風」のことであり、吉兆を表すめでたい風という意味も併せ持ちます。「瑞穂の国」と呼ばれる美しい日本に、新しいトワイライトエクスプレスという風を運んでくる、そんな情景をイメージしました。

ロゴマークは、MIZUKAZEの“M”を山並みに見立て、吹き抜けていく風をトワイライトエクスプレスの象徴である天使で表現しました。

●車両

・編成

ザ・スイート1両、ロイヤルツイン・ロイヤルシングル1両、ロイヤルツイン4両、食堂車1両、ラウンジカー1両、展望車2両(編成両端)からなる10両編成です。



・動力方式

ハイブリッド方式(ディーゼル発電機で発電した電力とバッテリーアシストによるモータ駆動)です。

・客室

3クラスの客室(ザ・スイート、ロイヤルツイン、ロイヤルシングル)を設け、定員は最大34名です。

・展望車

今まで望むことができる開放的な展望室から雄大な景色や星空といった車窓をお楽しみいただけるとともに、展望デッキでは沿線の風を感じていただけます。



展望デッキを含むエクステリア

・世界有数の客室

世界的にも希少なザ・スイートの客室は1両1室の広いスペースとし、プライベートバルコニー・バス・タブ付きの本格的なバスルームを設置しています。

●日本での建築、工業デザイン、食事の第一人が監修

京都迎賓館をはじめホテルや迎賓施設に携わってきた「浦一也」氏、新幹線をはじめ鉄道車両のデザインを手がけてきた「福田哲夫」氏や、食の権威で和洋関わらず食の造詣が深い「門上武司」氏に監修していただきました。

●運行開始

2017年6月17日(土)

●日程

1泊2日の片道タイプと2泊3日の周遊タイプをご用意し、1日1回立ち寄り観光を実施します。

●始発・終着駅

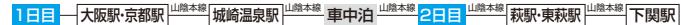
大阪・京都、下関の各駅から始まり、下関・京都・大阪(一部は新大阪)に至ります。

●運行ルート・コース

山陰本線経由と山陽本線経由、計5コース

・山陰コース 1泊2日 片道タイプ

(下り)



(上り)



・山陽コース 1泊2日 片道タイプ

(下り)



(上り)

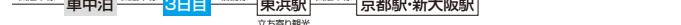


・山陽・山陰コース 2泊3日 周遊タイプ

(1日目)



(2日目)



(3日目)



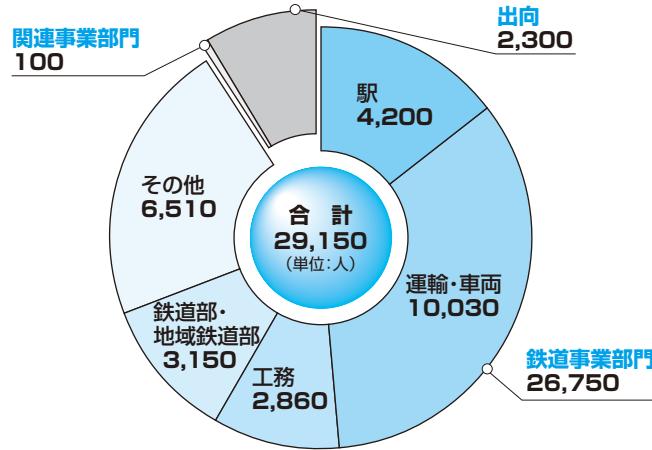
【運行ルートイメージ】



社員

■社員

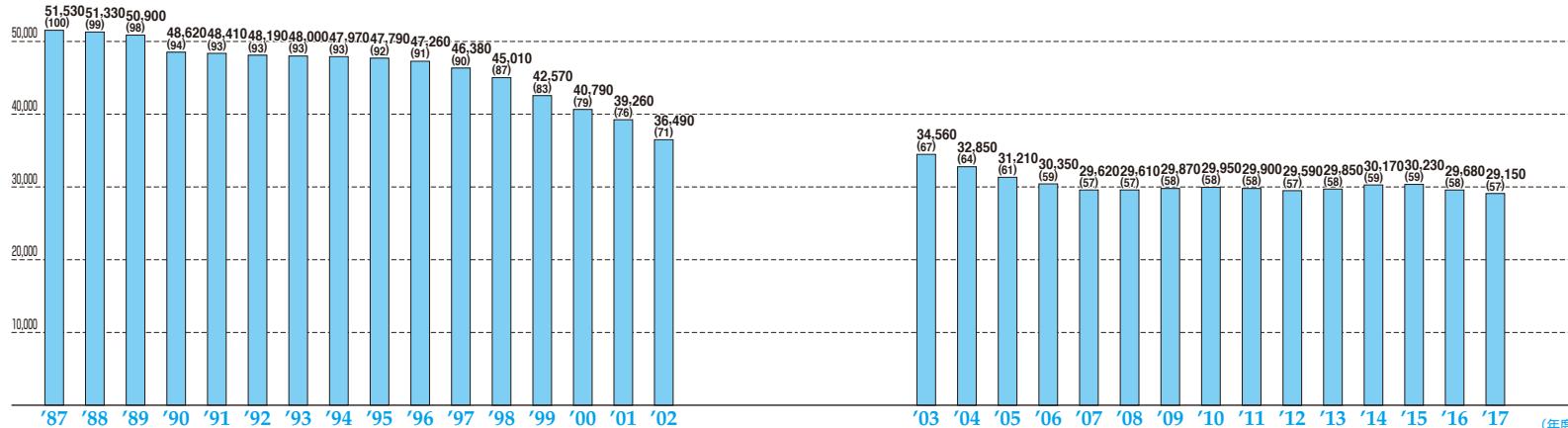
●系統別社員数



●社員数の推移

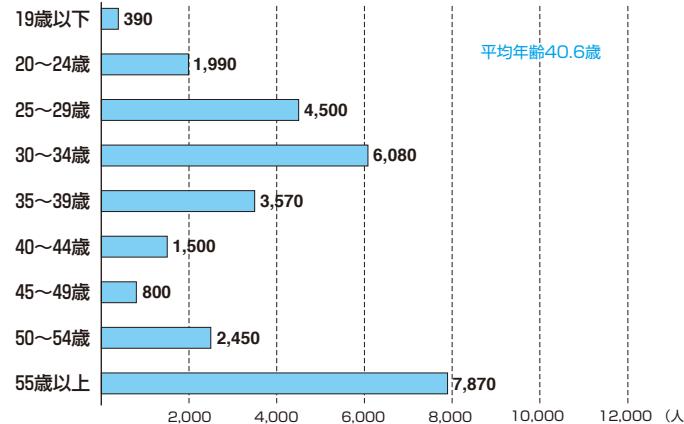
(人)

60,000



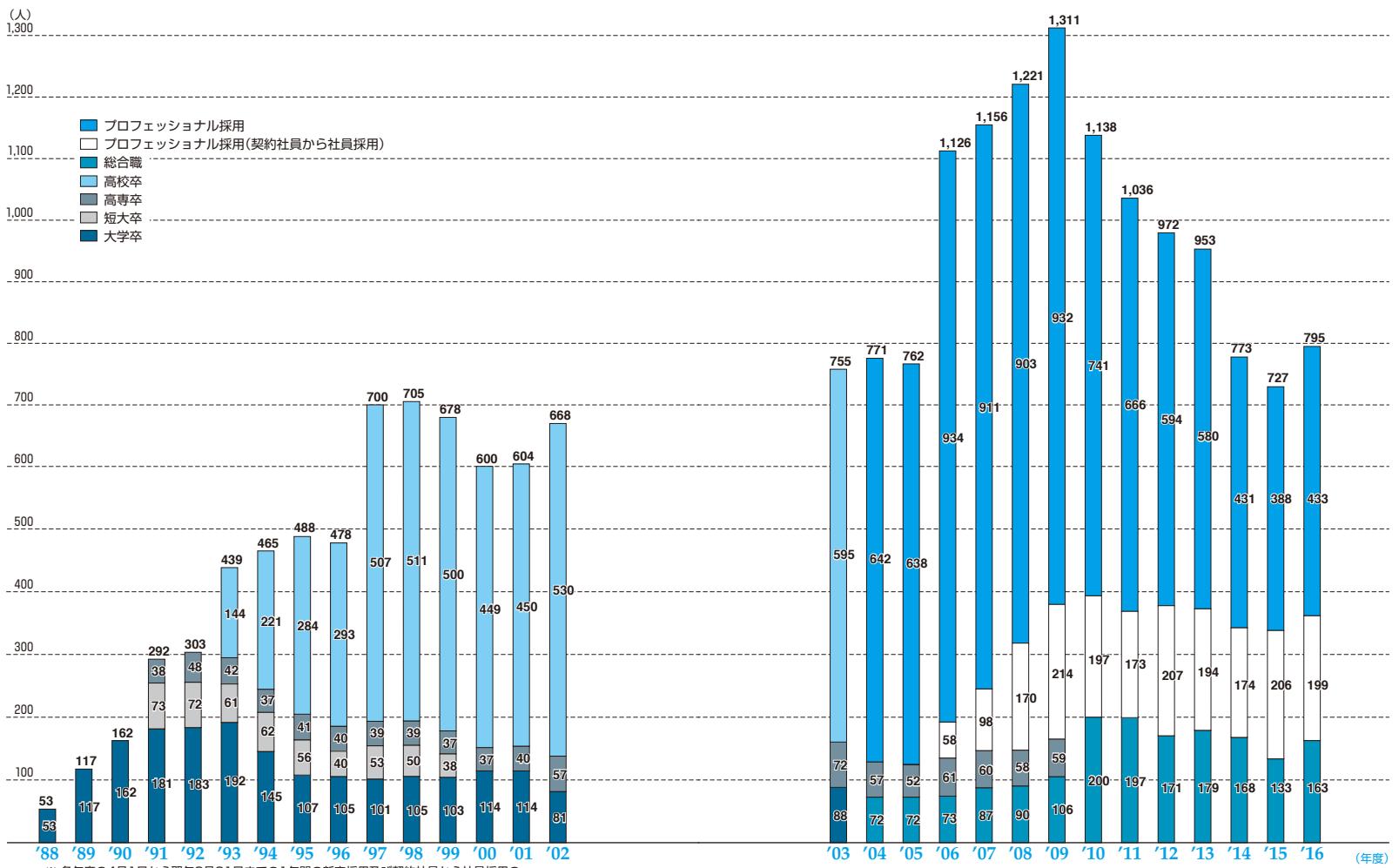
※ 社員数下の()内は、1987年の社員数を100とした場合の数値です。

●年齢構成



※1の位を四捨五入しています。

●新規採用者数の推移



* 各年度の4月1日から翌年3月31日までの1年間の新卒採用及び契約社員から社員採用の採用実績を計上しています。

* 2017年4月1日入社の新規採用数は、628人でした。

文化活動

■京都鉄道博物館

当社は、鉄道事業の社会的意義の浸透を図ることをめざし、博物館の運営をはじめとする文化活動を展開しています。2016年4月28日、京都・梅小路エリアに「京都鉄道博物館」を開業しました。基本コンセプトは、「地域と歩む鉄道文化拠点」です。

同館には、以下の特徴があります。

- ・鉄道の仕組みや設備を見る、さわる、体験することで鉄道の安全を紹介
- ・明治生まれの蒸気機関車「義経」から500系新幹線まで、歴史的価値を持つ貴重な車両53両を収蔵
- ・本物の蒸気機関車が牽引する「SLスチーム号」体験乗車を実施
- ・展示車両を入れ換えることができる「引込線」を設置
- ・社員を講師役とした「鉄道おしごと体験」で鉄道の「現場」の仕事を紹介
- ・営業路線を走行する列車と京都の風景を一度に眺められる「スカイテラス」を設置
- ・日本最大級規模の大きさで車両や施設を中心に鉄道の一日を紹介する「鉄道ジオラマ」を設置

これらにより、子どもから大人まですべての人が楽しめる、生涯を通じて学べる場とすることをめざしています。

●京都鉄道博物館

所在地 京都市下京区觀喜寺町

交 通 JR京都駅前バス乗り場急行103号系統等乗車、「梅小路公園・京都鉄道博物館前」下車徒歩すぐ●JR京都駅前バス乗り場205号系統等乗車、「梅小路公園前」下車徒歩3分●京都駅から徒歩約20分●嵯峨野線「丹波口駅」から徒歩約15分

電 話 0570-080-462[ナビダイヤル]

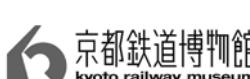
入 館 料 一般1,200円 大学生・高校生1,000円 中学生・小学生500円
幼児(3歳以上)200円

※SLスチーム号体験乗車には別途、高校生以上300円、3歳以上中学生以下100円が必要

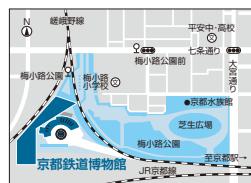
開館時間 10時から17時30分まで(入館は17時まで)

休 館 日 水曜日(祝日、夏休み、春休み等は除く)・年末年始(12/30~1/1)

■ホームページ、フェイスブック開設(「京都鉄道博物館」で検索してください)



エントランス



●京都鉄道博物館の主なイベント

上期(4月～9月)			
2016年度	開業記念式典(4/28) ※4/29にグランドオープン	博物館ウエディング(6/5)	233号蒸気機関車 重要文化財指定(8/17)
下期(10月～3月)			
▲開業初年度の入館者は約141万人			
上期(4月～9月)			
2017年度	日本鉄道大賞受賞 (10/14)	累計入館者が 100万人を達成(11/12)	関西元気文化圏 大賞受賞(1/23)
上期(4月～9月)		開業1周年記念式典(4/29) ※1年間の入館者は約150万人	SLスチーム号乗車累計が 50万人を達成(6/3)

■英國国立鉄道博物館(NRM)と姉妹提携

博物館の活性化を図るとともに、未来への鉄道文化の伝承と国際親善を目的として、英國国立鉄道博物館と姉妹提携を結んでいます。

●交流のあゆみ

年 月	行 事 な ど
2000年	梅小路蒸気機関車館で姉妹提携文書調印式を開催(4月7日)
2001年	英國国立鉄道博物館側からの申し入れを受け、0系新幹線車両を譲渡、現地にて除幕式を開催(3月～7月)
2004年	「英國国立鉄道博物館RAIL FEST2004を訪ねるツアー」開催(株日本旅行が主催)(5月～6月)
2005年	姉妹提携5周年記念「英国王室列車の世界」展開催(交通科学博物館) 「麗しき蒸気機関車達の時代」展開催(梅小路蒸気機関車館)
2010年	梅小路蒸気機関車館で「姉妹提携10周年記念式典」を開催(4月10日) 「日英こども鉄道絵画展」を関係3館で開催(10月9日～翌7月)
2011年	英國国立鉄道博物館が「0系新幹線車両展示10周年記念式典」を開催(7月20日)
2016年	京都鉄道博物館開館に伴い「姉妹提携継続調印式」を開催(4月28日)

■京都鉄道博物館で保有している蒸気機関車の一覧

【凡例】 軸配置:(例) 2C1 ●●○○○・…先輪2軸、動輪3軸、従輪1軸
文化財指定: 記…鉄道記念物 準…準鉄道記念物

動態保存	記 7100形7105号機(義経号) 製造年／1880年 軸配置／1C ●○○○	
	1880年から1889年にかけて8両が輸入された客貨両用蒸気機関車。当車は北海道の幌内鉄道が輸入したもので、のちに鷹取工場で保存される事になった。1990年に開催された「国際花と緑の博覧会」で会場内を走行した。	
	準 B20形10号機 製造年／1946年 軸配置／B ○○	
	1945年から1947年にかけて15両が製造された構内入換用蒸気機関車。当車は姫路や鹿児島などに配置された。2002年10月にボランティアの方々の協力を得て動態保存に復元された。	
	準 8620形8630号機 製造年／1914年 軸配置／1C ●○○○	
	1914年から1929年にかけて687両が製造された、わが国で初めて本格的に量産された旅客用蒸気機関車。1943年に15両が樺太庁(現在のサハリン)から移管された。当車は品川、常陸大子、平、弘前などに配置された。	
	準 C56形160号機(ボニー) 製造年／1939年 軸配置／1C ●○○○	
	1935年から1939年にかけて160両が製造された旅客用蒸気機関車。1943年に樺太庁(現在のサハリン)から4両が移管された。当車は静内や七尾などに配置され、現在は主に「SL北びわこ号」をけん引している。	
	準 C57形1号機(貴婦人) 製造年／1937年 軸配置／2C1 ●●○○○○	
	1937年から1947年にかけて201両が製造された旅客用蒸気機関車。当車は水戸や宇都宮、千葉、新津などに配置され、各地の旅客列車をけん引した。現在は主に「SLやまぐち号」をけん引している。	
	準 C61形2号機 製造年／1948年 軸配置／2C2 ●●○○○○○	
	1947年から1949年にかけて、D51形のボイラーを活用し、33両が製造された旅客用蒸気機関車。当車は仙台や青森、宮崎などに配置された。	

動態保存	準 C62形2号機 製造年／1948年 軸配置／2C2 ●●○○○○○	
	1948年から1949年にかけて、D52形のボイラーを活用し、49両が製造された日本最大の旅客用蒸気機関車。当車は糸崎や宮原、小樽築港に配置され、東海道線の特急「つばめ」や函館線の急行「ニセコ」などをけん引した。	
	準 D51形200号機 製造年／1938年 軸配置／1D1 ●○○○○○	
	1936年から1945年にかけて1,115両が製造された貨物用蒸気機関車で、1,000トンのけん引性能を持つ。当車は稻沢や中津川などに配置された。	
	記 1800形1801号機 製造年／1881年 軸配置／C ○○○	
	1881年から1896年にかけて13両が輸入された旅客用蒸気機関車。当車は京都～大津間の勾配区間に用いられた後、民間工場の入換用に払い下げられた。	
	1070形1080号機 製造年／1901年 軸配置／2B1 ●●○○○	
	イギリスから輸入した6200形および6270形旅客用蒸気機関車を1925年から1927年にかけて改造し、49両が誕生した。当車は6270形6289号機として1901年に輸入された後、1070形への改造を経て、日鉄鉱業㈱に移って貨物列車をけん引し、2009年に当社に譲渡された。	
	記 230形233号機 製造年／1903年 軸配置／1B1 ●○○	
	1903年から1909年にかけてイギリスの機関車を参考に、汽車製造株式会社が製造した蒸気機関車で、蒸気機関車の国産化の発展に寄与した。41両が製造され、当車は「現存最古の国産量産型蒸気機関車」として重要文化財(美術工芸品)に指定された。	
	準 C51形239号機 製造年／1927年 軸配置／2C1 ●●○○○○	
	1919年から1928年にかけて289両が製造された、国産の蒸気機関車では初めて直径1750mmの動輪が採用された旅客用蒸気機関車。当車は品川、直江津、新津などに配置され、お召列車を104回けん引した実績がある。	
	準 C53形45号機 製造年／1928年 軸配置／2C1 ●●○○○○	
	1928年から1930年にかけて97両が製造された、国産唯一の3シリンダー式旅客用蒸気機関車で、当車は梅小路や姫路、宮原に配置され、東海道線や山陽線の特急をけん引した。	

準 C55形1号機	製造年／1935年 軸配置／2C1 ●●○○○
1935年から1937年にかけて62両が製造された旅客用蒸気機関車で、当車は小樽築港、苗穂、室蘭などに配置された。	
準 C11形64号機	製造年／1935年 軸配置／1C2 ●○○○●
1932年から1947年にかけて381両が製造された客貨両用のタンク式蒸気機関車で、当車は奈良や函館、会津若松などに配置された。	
準 C58形1号機	製造年／1938年 軸配置／1C1 ●○○○●
1938年から1947年にかけて427両が製造された客貨両用の蒸気機関車で、当車は大宮や北見に配置された。	
準 C59形164号機	製造年／1946年 軸配置／2C1 ●●○○○
1941年から1947年にかけて173両が製造された旅客用蒸気機関車で、当車は梅小路や糸崎に配置され、東海道線や山陽線の特急、急行をけん引した。	
準 C62形1号機	製造年／1948年 軸配置／2C2 ●●○○○●
1948年から1949年にかけて、D52形のボイラーを活用し、49両が製造された日本最大の旅客用蒸気機関車。当車は広島や宮原に配置され、東海道線や山陽線の特急・急行をけん引した。	
C62形26号機	製造年／1948年 軸配置／2C2 ●●○○○●
1948年から1949年にかけて、D52形のボイラーを活用し、49両が製造された日本最大の旅客用蒸気機関車。当車は広島や名古屋、糸崎に配置され、東海道線や山陽線の特急や急行をけん引した。	
準 9600形9633号機	製造年／1914年 軸配置／1D ●○○○○
1913年から1926年にかけて770両が製造された、わが国で初めて本格的に量産された貨物用蒸気機関車。当車は上諏訪、俱知安、小樽築港に配置され、貨物列車をけん引した。	

準 D50形140号機	製造年／1926年 軸配置／1D1 ●○○○○●
1923年から1931年にかけて380両が製造された貨物用蒸気機関車で、当車は梅小路や岡山、姫路、若松に配置され、各地の貨物列車を中心けん引した。	
準 D51形1号機	製造年／1936年 軸配置／1D1 ●○○○○●
1936年から1945年にかけて1,115両が製造された貨物用蒸気機関車で、1,000トンのけん引性能を持つ。当車は敦賀や浜田などに配置された。	
準 D52形468号機	製造年／1946年 軸配置／1D1 ●○○○○●
1943年から1946年にかけて285両が製造された、D51形を上回る1,200トンのけん引性能を持つ貨物用蒸気機関車で、当車は姫路や五稜郭などに配置された。	

	動態保存(両)	静態保存(両)	計(両)
計(両)	8	15	23

■鉄道記念物

鉄道記念物とは、歴史的文化価値の高いものや、鉄道の歴史を理解することに不可欠なものを大切に末永く保存することにしたものです。

旧長浜駅

所在地 長浜市北船町 長浜鉄道スクエア

指定 指定 1958年10月14日

敦賀線(現北陸線)の起点駅として、また当時の長浜～大津間の鉄道連絡船の接続駅として、1882年3月に開業した東西24.5m、南北9.7m、2階建のハイカラな洋式の駅舎。設計はイギリス人技師ホルサムとされ、神戸の稻葉弥助が工事を請け負いました。現存する日本最古の鉄道駅舎で、現在は「旧長浜駅舎鉄道資料館」として公開されています。



大阪駅時鐘

所在地 京都市下京区觀喜寺町 京都鉄道博物館内 指定 指定 1960年10月14日

1874年神戸～大阪間の鉄道が開業し、大阪駅が誕生。初代の大阪駅は煉瓦造りで、通称梅田停車場とも呼ばれていました。この初代大阪駅の正面に向かって右側に築山があり、その前にあつた足の長い木造の鐘楼に吊されていたのがこの時鐘です。鐘は青銅製で高さ58cm、重さは100kg。列車の発車時刻の5分前に鳴らされたと言わされており、当時の大阪の名物となっていました。



旧逢坂山すい道東口

所在地 大津市逢坂山付近

指定 指定 1960年10月14日

旧逢坂山トンネルは、1880年6月28日に完成した、日本人技術者だけで初めて造ったトンネルです。全長664.8m、東海道線大津～京都間の旧線大津(現在の膳所)～大谷間にあって、1921年7月31日まで使用していました。担当技師の國澤能長は、1871年に見習技師となり、外国人について大阪～神戸間の線路建設に従事。1922年、京都～大津間の工事で主として逢坂山のトンネルを担当しました。



(注) 交通博物館(現在は閉館)発行「鉄道記念物ガイド」('94)より抜粋転載。

旧長浜駅29号分岐器ポイント部

所在地 長浜市北船町 長浜鉄道スクエア

指定 指定 1961年10月14日

1880年長浜～敦賀間の鉄道を建設する際、イギリスのキャンベル社製の製品を輸入し、鉄道局の神戸工場で部品を製作して組み立て、敷設された分岐器。1961年まで長浜駅構内の本線用や同駅2番線の計重台線(貨車の荷物を計測する線)用ポイントとして、明治・大正・昭和にわたって使用された現存する最古のポイントです。



EF52 1号電気機関車

所在地 京都市下京区觀喜寺町 京都鉄道博物館内 指定 指定 2004年10月14日

1928年、国内数社の車両・電気メーカーが協力して製造した最初の幹線用標準形電気機関車で、部品類は、極力国産品の採用に努め、国内電気機械技術の向上をはかったことも特筆されます。1973年用途廃止された後、京都鉄道博物館で保存されています。日本の電気鉄道技術発達上、記念すべき機関車です。



0系新幹線車両(21-1、16-1、35-1、22-1)

所在地 京都市下京区觀喜寺町 京都鉄道博物館内 指定 指定 2008年10月14日

東海道新幹線開業当時、世界最速の210km/hでの営業運転を実現し、世界の高速鉄道のさきがけとなった新幹線の象徴です。0系新幹線車両(21-1、16-1、35-1、22-1)は、0系新幹線の中でもトップナンバーを付した4両です。2007年には機械遺産に認定されました。



●他にも230形233号蒸気機関車、1800形1801号蒸気機関車、7100形7105号蒸気機関車が指定されています。

■準鉄道記念物

準鉄道記念物とは、地域的にみて歴史的文化価値が高く、将来的に鉄道記念物に指定するにふさわしいものと言います。

噴水小僧	車両航送発祥の地	関釜、関門航路、下関鉄道さん橋跡
保存管理	保存管理	保存管理
大阪駅*	下関地域鉄道部	下関地域鉄道部
指定年月	1963年10月	1966年10月
所在地	大阪市北区梅田*	所在地 下関市竹崎町(シーモール下関)



*京都鉄道博物館で保管



古文書(旅客事務通達類纂)	稲荷駅ランプ小屋	D51形蒸気機関車488号機
保存管理	保存管理	保存管理
広島支社 総務課	宇治駅	和鋼博物館
指定年月	1969年10月	1970年10月
所在地	広島市東区二葉の里	所在地 京都市伏見区深草



梅小路の蒸気機関車群と関連施設	回転変流機	モハ52形電車1号車
保存管理	保存管理	保存管理
梅小路運転区、京都鉄道博物館	京都鉄道博物館	吹田工場
指定年月	2006年10月	1976年11月
所在地	京都市下京区観喜寺町	所在地 吹田市目黒町



キハ81形気動車3号車	クハ86形電車1号車	モハ80形電車1号車
保存管理	保存管理	保存管理
京都鉄道博物館	京都鉄道博物館	京都鉄道博物館
指定年月	1986年10月	1986年10月
所在地	京都市下京区観喜寺町	所在地 京都市下京区観喜寺町



●他にもC62形蒸気機関車1号機が指定されています。

■登録鉄道文化財

登録鉄道文化財とは、将来的に「鉄道記念物」や「準鉄道記念物」の候補として指定される可能性を有する、鉄道に関する地上施設その他の建設物、車両、古文書等で、技術史的視点から鉄道の発展における重要な成果を示すものや、社会的視点から国民生活、文化、経済、社会に対して多大な貢献をしたものを指します。

こうして指定を行うことにより、貴重な鉄道文化遺産の散逸を防ぎ、良好な状態で保存・管理することを目的とする取り組みです。

2017年6月現在で「登録鉄道文化財」は113点が指定されています。

●主な登録鉄道文化財



津山扇形車庫と転車台



萩駅本屋



振鈴



惣郷川橋りょう

■重要文化財

重要文化財とは、文化財保護法に基づき、建造物、絵画、彫刻、工芸品、書跡、典籍、古文書その他の有形の文化的所産で、我が国にとって歴史上又は芸術上価値の高いもの並びに考古資料およびその他の学術上価値の高い歴史資料のうち、重要なものとして文部科学大臣が指定した文化財です。

JR西日本が有する鉄道文化遺産の中では、「梅小路機関車庫」と「230形233号蒸気機関車」の2点が重要文化財に指定されています。

梅小路機関車庫

所在地 京都市下京区観喜寺町 京都鉄道博物館内 指定 2004年12月10日

「引込み線」「天井クレーン」とともに当社所有の施設として初めて重要文化財の指定を受けました。我が国に現存する最古の鉄筋コンクリート造機関車庫として鉄道建設史上、大変重要な建物と言われており、日本の鉄道輸送の根幹を支えた産業文化遺産として技術的・歴史的価値が認められたものです。



230形233号蒸気機関車

所在地 京都市下京区観喜寺町 京都鉄道博物館内 指定 2016年8月17日

神通省鉄道作業局が汽車製造合資会社に発注して1903年度に竣工しました。我が国で初めて量産化された蒸気機関車で、海外から輸入した蒸気機関車と比べてもそんぞんない性能を発揮し、その成功が日本の蒸気機関車国産化の原点となりました。我が国の機関車製造の自立にとって大きな転換点となり、近代化に大きく貢献した鉄道史、産業史上、貴重なものです。



JR西日本ロケーションサービス

当社では2004年6月から、駅や新幹線・在来線の車内をはじめ、ホテル・ショッピングセンターなどの当社グループの施設を、映画やテレビドラマ等のロケ地としてご利用いただくため、「JR西日本ロケーションサービス」を設置しています。

■概要

窓口：本社広報部内

業務内容：撮影全般に関する相談窓口、制作側や関係支社・現場などとの調整、撮影現場立合い、など

範囲：当社エリア内の当社施設ならびにグループ会社の施設

電話番号：NTT 06-6375-8916(ロケーションサービス専用電話)
(平日 9:00～17:30)

JR 071-5164(広報部)

ホームページ：<http://www.westjr.co.jp/company/business/location/>

■撮影協力実績

年 度	映 画	テ レ ビ	そ の 他	合 計
2006年度	22	277	74	373
2007年度	8	183	53	244
2008年度	9	211	61	281
2009年度	19	192	33	244
2010年度	10	157	14	181
2011年度	10	184	26	220
2012年度	12	138	18	168
2013年度	4	111	58	173
2014年度	5	236	16	257
2015年度	14	275	22	311
2016年度	17	273	19	309

■撮影協力作品(抜粋)

'06 年度	映 画	ゲゲゲの鬼太郎 / 愛の流刑地 / ALWAYS 続・三丁目の夕日 / 舞妓Haaaan!!!
	テ レ ビ ド ラ ム	東京タワー(フジテレビ系) / 華麗なる一族(TBS系)
'07 年度	映 画	砂時計
	テ レ ビ ド ラ ム	点と線(テレビ朝日系) / ちりとてちん(NHK) / バッテリー(NHK) ハタチの恋人(TBS系) / 新・京都迷宮案内スペシャル(テレビ朝日系)
'08 年度	映 画	佐賀のがばいばあちゃん / 銀色の雨
	テ レ ビ ド ラ ム	だんだん(NHK) / 帽子(NHK) / 疑惑(テレビ朝日系) 浅見光彦シリーズ(フジテレビ系)
'09 年度	映 画	RAILWAYS / FLOWERS / インセプション / アウトレイジ
	テ レ ビ ド ラ ム	ミスター・ブレイン(TBS系) / その街のこども(NHK)
'10 年度	映 画	プリンセス・トヨミ / 亂反射 / 僕達急行 A列車で行こう
	テ レ ビ ド ラ ム	万引きGメン・二階堂雪20(TBS系) / 総理の密使(TBS系)
'11 年度	映 画	ハードロマンチッカー / 私の叔父さん
	テ レ ビ ド ラ ム	とんび(NHK) / 終着駅～トワイライトエクスプレスの恋～(TBS系) それでも、生きてゆく(フジテレビ系)
'12 年度	映 画	旅の贈りもの～明日へ～ / 晴れのち晴れ、ときどき晴れ / 李藝～最初の朝鮮通信使
	テ レ ビ ド ラ ム	純と愛(NHK) / 野良犬(テレビ朝日系)
'13 年度	映 画	WOOD JOB!～神去なああ日常～
	テ レ ビ ド ラ ム	半沢直樹(TBS系) / オリンピックの身代金(テレビ朝日系) / 海の上の診療所(フジテレビ系)
'14 年度	映 画	姫の一生
	テ レ ビ ド ラ ム	妻たちの新幹線(NHK) / スペシャリスト3(テレビ朝日系) / 五つ星ツーリスト(日本テレビ系)
'15 年度	映 画	レインツリーの国 / 手裏剣戦隊ニンニンジャーthe movie 恐竜殿さまアッパレ忍法帖! LIVE! LOVE! SING! 生きて愛して歌うこと劇場版
	テ レ ビ ド ラ ム	科搜研の女(テレビ朝日系) / 最強のふたり(テレビ朝日系) / 名探偵キャサリン(テレビ朝日系) 恋仲(フジテレビ系) / ナオミとカナコ(フジテレビ系) / 大阪環状線ひと駅ごとの愛物語(関西テレビ系)
'16 年度	映 画	サバイバルファミリー / 星籠の海～探偵ミタライの事件簿～ / カノン ちはやふる(上のみ下のみ) / バースデーカード / 校庭に東風吹いて
	テ レ ビ ド ラ ム	左遷秘密捜査官(TBS系) / 朝が来る(フジテレビ系) / 女たちの特捜最前線(テレビ朝日系) 好きな人がいること(フジテレビ系) / 大阪環状線ひと駅ごとの愛物語part2(関西テレビ系)



サバイバルファミリー 撮影風景



好きな人がいること 撮影風景

1872年10月14日新橋～横浜間(29km)に日本ではじめての鉄道が開業して以来、115年にわたり幾多の変遷を経て日本全国の鉄道網を経営してきた日本国有鉄道ですが、1955年以降、日本の高度経済成長期を通じた産業構造の変化に伴い、自動車・航空機など他交通機関との競争が激化し、他交通機関に対する優位性が急速に失われるなど、その経営は悪化の一途をたどりました。このため、国鉄は環境の変化に的確に対応すべく、その経営を抜本的に改善する必要にせまられました。

1983年5月、政府は「日本国有鉄道の経営する事業の再建の推進に関する臨時措置法」(法律第50号)に基づき「日本国有鉄道再建監理委員会」を設置し、日本国有鉄道の再建策の検討を行いました。その答申に基づいて第107臨時国会において日本国有鉄道改革法等国鉄改革関連法が成立し、日本国有鉄道は適切な事業単位に分割民営化され、地域密着型の鉄道として新しくスタートすることになりました。

当社は日本国有鉄道改革法(1986年法律第87号)に基づき西日本エリアにおける旅客鉄道事業を受け継ぐ西日本旅客鉄道株式会社として、1987年4月1日資本金1,000億円をもって設立されました。

年譜(当社関係のおもなできごと)

年	月	日	できごと
1872	10.	14	日本初の鉄道開通(新橋～横浜間)
1874	5.	11	東海道線(大阪～神戸間)の鉄道開業・初代大阪駅誕生
1889	7.	1	東海道線(新橋～神戸間)全通
1890	2.	19	草津線全通
1896	3.	13	奈良線全通
1898	6.	4	片町線全通
1899	7.	15	福知山線全通
1901	5.	27	山陽線(神戸～馬鹿関(現下関)間)全通
1906	3.	31	鉄道国有法公布
1907	8.	21	関西線全通
1910	4.	15	桜島線全通
	6.	12	宇野線全通
1913	4.	1	北陸線全通
	8.	1	東海道線全線複線化完成
1924	3.	23	美祢線全通

年	月	日	できごと
1928	10.	25	伯備線全通
1930	6.	16	阪和線全通
		25	山陽線全線複線化完成
1933	2.	24	山陰線全通
1935	11.	24	呉線全通
1942	11.	15	関門トンネル開業
1949	6.	1	公共企業体「日本国有鉄道」発足
1952	4.	20	宇部線全通
1956	11.	19	東海道線全線電化開業
1959	7.	15	紀勢線全通
1961	4.	25	大阪環状線全通
1962	6.	10	北陸トンネル開業
1964	3.	22	大阪環状線完全環状運転開始
	10.	1	山陽線全線電化開業
	10.	1	東海道新幹線(東京～新大阪間)開業
1969	10.	1	北陸線全線複線電化開業
1970	10.	1	吳線電化完成
1972	3.	15	山陽新幹線(新大阪～岡山間)開業
1973	10.	1	関西線(湊町～奈良間)電化開業
1974	7.	20	湖西線(山科～近江塩津間)開業
1975	3.	10	山陽新幹線(岡山～博多間)開業
1978	10.	2	紀勢線(和歌山～新宮間)電化開業
1979	10.	1	片町線(長尾～四条畷間)複線開業
1980	3.	3	草津線・桜井線および和歌山線(王寺～五条間)電化開業
1981	4.	1	福知山線(塚口～宝塚間)複線電化開業
1982	7.	1	伯備線・山陰線(伯耆大山～知井宮(現・西出雲)間)電化開業
1984	10.	1	奈良線・関西線(木津～奈良間)・和歌山線(五条～和歌山間)・紀勢線(和歌山～和歌山市間)電化開業
1986	11.	1	福知山線(宝塚～福知山間)、山陰線(福知山～城崎間)電化開業
1987	3.	24	西日本旅客鉄道株式会社創立総会

JR西日本のあゆみ

年	月 日	年	月 日
1987	4. 1 西日本旅客鉄道株式会社発足	1989	7. 22 ダイヤ改正 「くろしお」新大阪、京都駅乗り入れ開始
	7. 1 「キク象コーナー」、「キク象ボックス」設置		紀勢線(和歌山～新宮間)の愛称名「きのくに線」使用開始
	国内旅行業営業開始		10. 1 組織改正(旅行業の体制強化、鉄道本部の充実、株式上場推進チーム発足)
	13 信楽線廃止(信楽高原鐵道開業)		11. 1 一般旅行業営業開始
	16 「経営理念」制定		12. 5 旅行センターの愛称名を「TIS」に統一
	25 岩国線廃止(錦川鉄道錦川清流線開業)		3都物語キャンペーン開始
	8. 1 天王寺博覧会に「JR西日本パビリオン」出展		1. 10 ベンチャービジネス第1号
	旅行業代理店業務(一般)開始		旅行グッズ専門店「WENS TOWN」オープン
	10. 1 組織改正実施(近畿圏運行本部廃止、和歌山支店、福知山支店設置)		嵯峨野線(京都～園部間)電化開業
	14 若桜線廃止(若桜鉄道開業)		近畿圏主要線区にラインカラー導入
1988	2. 2 旅のブランド名を「WENS」に決定		4. 1 60歳定年制の導入
	3. 13 ダイヤ改正 「ウエストひかり」誕生		社内文書サイズA列化移行
	近畿地区8線区9区間の愛称名使用開始		博多南線(博多～博多南間)開業
	大和路線(加茂～木津間)電化開業		「国際花と緑の博覧会」の山のエリアに「SL義経号(ドリームエキスプレス)」を出展
	20 本四備讃線(茶屋町～児島間)開業		鍛冶屋線、大社線廃止
	25 能登線廃止(のと鉄道能登線開業)		宮津線廃止(北近畿タンゴ鉄道宮津線開業)
	4. 1 新制服の着用開始		6. 1 第1次鉄道部(10鉄道部)発足
	10 本四備讃線全線開業		(越前大野、龜山、新宮、加古川、豊岡、津山、木次、浜田、山口、宇部新川)
	岡山～高松間の愛称名「瀬戸大橋線」使用開始		5 海外旅行商品のブランド名として「WENS-WORLD」を使用開始
	23 社内ベンチャー制度導入		7. 20 交通科学館を交通科学博物館に名称変更、リニューアル
1989	6. 28 第1回定期株主総会開催		8. 20 ATS-P形使用開始
	10. 1 組織改正(東京地区の充実、関連事業の体制強化、新幹線管理体制の変更など)		(天王寺～鳳間上り線、12月より上下線で使用開始)
	4 社旗・社歌「あしたへ向って」制定		26 221系電車「ローレル賞」を受賞
	12. 22 「さわやかマナーキャンペーン」開始		10. 1 組織改正(事業本部のグループ制、関西国際空港関係業務の強化など)
	3. 5 嵯峨野線(嵯峨〔現・嵯峨嵐山〕～馬堀間)複線新線使用開始		3. 4 総合OAシステム・センター開設(吹田工場内)
	11 ダイヤ改正 「グランドひかり」誕生		16 完全週休2日制、労働時間短縮の実施
	221系電車デビュー		4. 1 第2次鉄道部(14鉄道部)発足(富山、高岡、小浜、王寺、橋本、姫路、舞鶴、福崎、備中、府中、鳥取、三次、可部、長門)
	学研都市線(木津～長尾間)電化開業		27 嵯峨野観光トロッコ列車「ロマンチック・トレイン嵯峨野」営業開始
	4. 1 消費税導入に伴う運賃・料金改定実施		5. 14 信楽高原鐵道(株)線内で列車衝突事故発生
	6. 1 旅行業システム「WENSシステム」一部使用開始		
	18 鉄道少年団結成		
	7. 21 「トワイライトエクスプレス」運転開始		

年	月 日
1989	7. 22 ダイヤ改正 「くろしお」新大阪、京都駅乗り入れ開始
	紀勢線(和歌山～新宮間)の愛称名「きのくに線」使用開始
	10. 1 組織改正(旅行業の体制強化、鉄道本部の充実、株式上場推進チーム発足)
	11. 1 一般旅行業営業開始
	12. 5 旅行センターの愛称名を「TIS」に統一
	3都物語キャンペーン開始
	1. 10 ベンチャービジネス第1号
	旅行グッズ専門店「WENS TOWN」オープン
	嵯峨野線(京都～園部間)電化開業
	近畿圏主要線区にラインカラー導入
	4. 1 60歳定年制の導入
	社内文書サイズA列化移行
	博多南線(博多～博多南間)開業
	「国際花と緑の博覧会」の山のエリアに「SL義経号(ドリームエキスプレス)」を出展
	鍛冶屋線、大社線廃止
	宮津線廃止(北近畿タンゴ鉄道宮津線開業)
	6. 1 第1次鉄道部(10鉄道部)発足
	(越前大野、龜山、新宮、加古川、豊岡、津山、木次、浜田、山口、宇部新川)
	5 海外旅行商品のブランド名として「WENS-WORLD」を使用開始
	7. 20 交通科学館を交通科学博物館に名称変更、リニューアル
	8. 20 ATS-P形使用開始
	(天王寺～鳳間上り線、12月より上下線で使用開始)
	26 221系電車「ローレル賞」を受賞
	10. 1 組織改正(事業本部のグループ制、関西国際空港関係業務の強化など)
	3. 4 総合OAシステム・センター開設(吹田工場内)
	16 完全週休2日制、労働時間短縮の実施
	4. 1 第2次鉄道部(14鉄道部)発足(富山、高岡、小浜、王寺、橋本、姫路、舞鶴、福崎、備中、府中、鳥取、三次、可部、長門)
	27 嵯峨野観光トロッコ列車「ロマンチック・トレイン嵯峨野」営業開始
	5. 14 信楽高原鐵道(株)線内で列車衝突事故発生

年	月 日	1991	年	月 日	1995
	9. 1	七尾線(津幡～和倉温泉間)電化開業 七尾鉄道部発足		4. 1	JR神戸線が74日ぶりに全線開通
	14	七尾線(和倉温泉～輪島間)の運営をのと鉄道(株)に移管		8	山陽新幹線が81日ぶりに全線開通
1992	10. 1	北陸線(米原～長浜間)直流化		20	ダイヤ改正 「スーパー雷鳥(サンダーバード)」デビュー
	3. 30	山陽新幹線施設を新幹線鉄道保有機構から買取り 新本社ビル使用開始		28	山陰線(綾部～福知山間)電化開業 新制服の着用開始
	4. 1	経営理念一部改訂 第3次鉄道部発足(篠山口、出雲)		7. 11	早期地震検知警報システムを山陽新幹線・新大阪～西明石間で使用開始
	2	総合OAシステム本格使用開始 「実設訓練センター」を岡山支社に設置(その後、各支社に順次設置)		9. 12	集中豪雨で大糸線(根知～南小谷間)不通 (1997年11月29日開通)
	5. 16	新大阪総合指令室(現 大阪総合指令所)が開所		10. 1	越美北線の愛称名「九頭竜線」使用開始 地域鉄道部発足(糸魚川、北陸、福井、せとうち、三原、徳山、下関)
	6. 8	WIN350走行試験開始		3. 16	社会貢献活動支援基金とボランティア休暇制度を創設
	15	300系新幹線走行試験開始		4. 27	ダイヤ改正 山陰線(園部～綾部間)電化開業
	24	会長に角田達郎、社長に井手正敬 就任		7. 25	宮島航路新船「みせん丸」運航開始
	8. 8	WIN350、国内最高速度記録(350.4km/h)を達成 (新下関～小郡間)		10. 8	次世代新幹線(700系)の共同開発についてJR東海と覚書を締結
	9. 30	「JR西日本社員持株会」設立		15	「スーパーくろしお・オーシャンアロー」デビュー
1993	2. 25	山陽新幹線、新ATC地上装置全線使用開始		11. 28	大証、東証、名証で株式上場 (10月15日京証、広証、福証)
	3. 18	ダイヤ改正 山陽新幹線に「のぞみ」デビュー		3. 8	「株主センター」設置
	4. 1	高卒採用社員が初めて入社		1997	山陽新幹線全線で早期地震検知警報システムを使用開始
	6. 1	組織改正(京都、大阪、神戸支社発足、全支社に「安全対策室」設置)		22	ダイヤ改正 JR東西線開業
	7. 1	阪和線運行管理システム「SUNTRAS」使用開始		4. 1	JR宝塚線(新三田～篠山口間)複線化
	9. 20	第1回国内普通社債発行(200億円)			「Jスルー」システム JR東西線、学研都市線でスタート
	12. 1	ダイヤ改正 美祢線、山陰線にキハ120形を導入			フレックスタイム制(本社内)の導入
	3. 1	全駅終日分煙化開始			片町線(片町～京橋間)廃止
1994	6. 15	関西空港線開業			ダイヤ改正
	9. 4	アーバンネットワークのダイヤ改正 関空特急「はるか」デビュー			「500系のぞみ」、「はくたか」デビュー
	30	東海道新幹線開業30周年記念 第1回高速鉄道国際会議開催(JR東海、当社主催)			会長に井手正敬、社長に南谷昌二郎が就任
	10. 18	「はるか」が第5回「ブルネル賞」受賞			消費税率変更(3%→5%)に伴い旅客運賃および料金を改定
	12. 3	ダイヤ改正 「スーパーやくも」、「スーパーはくと」デビュー			鉄道共済年金を厚生年金に統合
1995	1. 17	阪神・淡路大震災発生(山陽新幹線、JR神戸線などに大きな被害)			美祢線(南大嶺～大嶺間)廃止
					上場後初の定時株主総会開催
					梅小路蒸気機関車館リニューアルオープン
					京都駅ビルグランドオープン

年	月 日		年	月 日	
1997	11. 29	ダイヤ改正 「500系のぞみ」東京乗り入れ	2001	10. 1	TiS本部が㈱日本旅行と統合
	3. 14	播但線(姫路～寺前間)電化開業		10	ダイヤ改正 「のぞみ」新神戸駅停車拡大、「ひかり」に700系車両・300系車両を投入
	4. 1	地球環境委員会設置		18	京都駅ビルが「ブルネル賞奨励賞」を受賞
	28	在来線地震情報早期伝達システムの使用開始		11. 13	ホームページ上で列車運行情報の提供を開始
	7. 10	新型寝台特急電車「サンライズエクスプレス」デビュー		12. 1	「中期経営目標」を発表
	8. 21	都市型レンタサイクル「駅リンクくん」住道駅にオープン		4	JR会社法改正法施行
	9. 6	「500系のぞみ」が第41回「ブルーリボン賞」受賞		1. 1	環境報告書を初めて発行
	10. 22	「日本国有鉄道清算事業団の債務等の処理に関する法律」施行		6. 1	京都駅ビルに「京都劇場」がオープン
	11. 11	インターネットのホームページ上で時刻検索システム「マイ・ダイヤ」を提供開始		7. 1	組織改正 「事業創造部」を設置
	2. 26	東海道・山陽新幹線の第2指令所が完成		27	学研都市線・大阪環状線に「女性専用車」を試行導入
1999	3. 13	ダイヤ改正 「700系のぞみ」デビュー		29	交通科学博物館屋外展示場リニューアル
	6. 27	福岡トンネルでコンクリート片が落下		10. 1	JR京都・神戸線(草津～西明石間)に運行管理システムを導入
	9. 25	「サンライズエクスプレス」が第42回「ブルーリボン賞」受賞		11. 1	大阪環状線・学研都市線に「女性専用車」本格導入
	10. 2	舞鶴線が電化開業		6	「社員等倫理綱領」を制定、「倫理委員会」「倫理相談室」設置
	9	山陽新幹線北九州トンネル内でコンクリート片が落下		6	東海道線・塚本～尼崎間で救急隊員が死傷する鉄道人身事故が発生
	2. 1	「神戸乗務員訓練センター」が完成		12. 2	JR京都線・神戸線・東西線・宝塚線に「女性専用車」が拡大、夕方の時間にも設定
	3. 1	電話予約サービス「5489サービス」を開始		16	「人身事故対処要領」「人身事故対処標準」制定(現地連絡責任者の設置など)
	11	ダイヤ改正 「ひかりレールスター」デビュー、新快速終日130km/h運転		2. 19	駆力向上のための「NexStation Plan」を発表
	4. 1	網干総合車両所が発足		26	新幹線運転士居眠り事故が発生
	7	交通科学博物館・梅小路蒸気機関車館が英国ヨーク国立鉄道博物館と姉妹提携		3. 1	駅型複合保育施設「JR六甲道キッズルーム」がオープン
2000	8. 17	初の女性の新幹線運転士が誕生		15	ダイヤ改正 特急「しらさぎ」に683系新型車両導入、小浜線電化開業
	9. 23	「700系のぞみ」が第43回「ローレル賞」受賞		4. 1	会長に南谷昌二郎、社長に垣内剛が就任
	10. 6	鳥取県西部地震発生		7. 18	「JR西日本案内センター」開設
	11. 6	インターネット予約サービス「e5489」を開始		9. 3	「DISCOVER WEST」キャンペーンを展開
	17	駅などの運賃標誤表示が判明		10. 1	上海に現地事務所「上海代表処」を開設
	12. 1	大阪鉄道病院を新築移転			ダイヤ改正(新幹線バージョンアップ) 「のぞみ」増発・自由席設置、小郡駅を新山口駅に改称、東海道新幹線品川駅開業
	3. 24	芸予地震発生			駅コンコースの終日全面禁煙開始
	5. 14	英国ヨーク国立鉄道博物館にO系新幹線車両を譲渡			
	7. 1	山陽本線(兵庫～和田岬間)電化開業			
	7	山陰本線(安来～益田間)高速化開業、「スーパーおき」「スーパーくにびき」「126系気動車」デビュー			
2001					

年	月 日		年	月 日	
2003	11. 1	ICカード「ICOCA」サービス開始	2005	11. 26	福知山駅付近の連続立体交差事業が完成
	12. 1	可部線(可部~三段峠間)廃止		12. 1	「321系」通勤形車両の営業運転開始
	3. 12	政府保有の株式2次売却、完全民営化を達成		1. 21	「地区別懇話会」を開催(24、28、29日)
	6. 1	組織改正 カスター企画推進室新設、安全推進部改称、 東京指令所、新大阪総合指令所が独立した組織に 映像制作などを支援する窓口「JR西日本ロケーション サービス」を広報室内に設置		24	「ICOCA」「PiTaPa」の相互利用開始 伯備線で保線作業中の社員と特急列車が接触、 4名が死傷
	21	「JR西日本お客様センター」開設		2. 1	社長に山崎正夫、顧問に倉内憲孝氏が就任 J-WESTカード発行
	7. 18	福井豪雨により越美北線に多大な被害(2007年 6月30日に運転再開)		3. 1	「福知山線列車事故ご被害者対応本部」を新設 富山港線(富山~岩瀬浜間)を廃止 (富山ライトレール株)が施設を引き継ぎ)
	8. 1	「ICOCA」「Suica」相互利用、「こどもICOCA」 サービス開始		26	姫路駅付近連続立体交差事業における山陽本線の 高架切替を完了、新線で営業開始
	10. 16	阪和線、大和路線に女性専用車拡大導入		4. 1	「企業理念」「安全憲章」制定
	12. 19	加古川線(加古川~谷川間)電化開業		3	金沢・京都・大阪・岡山・広島の5支社に「線路技術 訓練センター」を開設
	2. 20	山陽新幹線に自動改札システムを導入開始		25	福知山線列車事故追悼慰靈式を開催
2005	3. 25	中期経営目標「チャレンジ2008~お客様とともに~」 を発表		5. 21	阪和線連続立体交差事業における下り線高架切替を 完了、使用開始
	4. 25	福知山線列車事故を惹き起こし、お客様106名が死亡、 お客様562名と付近をご通行中の方1名が負傷		23	電気推進船「みやじま丸」が就航
	5. 2	「福知山線列車事故相談室」を開設		6. 23	組織改正 ・安全推進部の機能強化(安全投資に係る権限・ 責任の見直し) ・鉄道本部内に「新幹線統括部長」を新設、新幹線 の運行と設備保全を専任で担う体制を整備 ・「安全研究所」の設置 ・総合企画本部内に「CSR推進室」の新設 ・広報室、監査室の機能を強化、「部」に改正 「安全研究所」開所
	31	国土交通大臣へ「安全性向上計画」を提出		25	可部鉄道部、舞鶴鉄道部を廃止
	6. 3	大阪電車区で第1回「緊急安全ミーティング」を開催		7. 1	新幹線予約サービス「エクスプレス予約」を東海道・ 山陽新幹線全線に拡大
	18	「お詫びと今後の取り組みのご説明会」を開催		22	第7回安全諮問委員会を開催 (安全諮問委員会中間とりまとめ)
	19	福知山線(JR宝塚線)尼崎~宝塚間 運転再開		25	福知山線列車事故に関する「ご報告会」開催(29、30日)
	20	「安全を最優先する企業風土」の浸透度の検証など を目的とした「社長特別補佐」を新設		29	伯備線触車事故殉職者慰靈式を開催
	28	第1回「安全諮問委員会」を開催		9. 24	
	9. 1	組織改正 安全推進部の機能強化、 鉄道本部各部への「課制」の導入			
	25	兵庫県などと共にJR福知山線列車事故 慰靈と 安全のつどい」を開催			
2006	10. 1	「ICOCA電子マネー」サービスを開始			
	23	「安全性向上計画の進捗状況などについてのご説明会」 を開催			
	11. 1	ATS-P地上子データの設定誤りについて発表 「福知山線列車事故対策審議室」を新設			
	11				

年	月 日		年	月 日	
2006	10. 1	「鉄道安全管理規程」を制定	2007	12. 17	N700系新幹線車両が、「地球温暖化防止活動環境大臣賞」を受賞
	14	「梅小路の蒸気機関車群と関連施設」を準鉄道記念物に指定		20	岡山駅グランドオープン
	21	北陸線・湖西線直流化開業、ダイヤ改正を実施		1. 24	伯備線触車事故三回忌法要を開催
	31	中期経営目標の見直しを発表		2. 18	第4回安全推進有識者会議を開催、当社が策定する安全に関する基本計画への提言を発表
	11. 6	東海道線塚本駅構内事故の慰靈碑を建立		3. 15	ダイヤ改正を実施 おおさか東線の一部区間、放出～久宝寺間が開業 JR京都線「島本駅」など新駅7駅が開業
	30	新型交直流電車521系がデビュー		18	片町線(放出～八尾)廃止 ICOCA」と「Suica」(JR東日本)の電子マネー相互利用を開始
	12. 1	50歳以上の方を対象とした旅クラブ 「Club DISCOVER WEST」スタート		26	「安全基本計画」を発表
	23	女性向け専用有料パウダールーム「アンジェルブ大阪店」がオープン		29	「ICOCA」と「Suica」、「TOICA」(JR東海)の相互利用開始
	1. 24	伯備線触車事故一周忌法要を開催		4. 5	福知山線列車事故で被害に遭われた方々に対して 「安全基本計画」で説明の場を開催(5、6日)
	3. 27	第1回安全推進社長式表彰開催		25	福知山線列車事故追悼慰靈式を開催
	4. 1	接客服・検修服の新制服使用開始		5. 16	「JR西日本グループ中期経営計画2008-2012」を発表
	3	鉄道安全考動館を開設		6. 29	奈良駅大和路線高架化
	25	福知山線列車事故追悼慰靈式を開催		7. 1	組織改正を実施 コア技術の強化に向けた基盤整備のため、本社に 「保安システム室」「車両設計室」「構造技術室」を 新設
2007	6. 1	「鉄道安全報告書」をはじめて公表		9. 15	Jスルーカードの販売を終了
	7. 1	組織改正 「新幹線管理本部」・「大阪電気工事事務所」・「IT本部」・ 「新幹線統括部」・「お客様サービス部」新設 開発本部を「創造本部」に改称		10. 1	大阪環状線、JRゆめ咲線全22駅ホームおよびコン コースで全面禁煙をスタート
	3	第10回安全諮問委員会を開催、2年間にわたる活動 や議論の内容を「安全諮問委員会 最終報告書」と して取りまとめ		14	交通科学博物館に保存・展示しているO系新幹線を 鉄道記念物に指定
	8. 4	福知山線列車事故に関する「ご説明会」開催(4・5日)		26	東京駅新幹線ホームでN700系新幹線車両のブルー リボン賞授賞式を実施
	28	第1回変革推進会議を開催		27	第5回安全推進有識者会議を開催
	9. 1	岡山・広島エリアの10線区135駅でICOCAサービスを開始 「事故の芽」を「安全報告」に名称変更		11. 30	O系新幹線の定期運転が終了
	7	第1回安全推進有識者会議を開催 福知山線列車事故に係る国土交通省航空・鉄道事故 調査委員会の調査報告書で示された「所見」に対する 対応策をまとめ、同省に報告		12. 1	湖西線(比良～近江舞子間)に防風柵が完成。また、 近江舞子駅にて風力発電の開始
	10. 1	障がい者雇用推進を図る新会社「JR西日本あい ウィル」を設立		14	新大阪駅、広島駅、博多駅で「O系新幹線さよなら式典」 を開催
	22	第2回安全推進有識者会議を開催			
	11. 1	技術服の新制服使用開始			
	12. 10	第3回安全推進有識者会議、新たな安全に関する基 本計画の骨子を発表			

年	月 日		年	月 日	
2008	12. 22	姫路駅付近の高架化が完成 (播但線・姫新線の供用開始)	2009	12. 12	「企業再生推進本部」「企業倫理・リスク統括部」を新設 福知山線列車事故調査における重大なコンプライアンス問題に関して、国土交通大臣へ最終報告した内 容と今後の取り組みなどについて、ご遺族様やお怪我をされた方々とそのご家族の皆様を対象に「ご説明会」を開催(12、13日)
2009	1. 5	「企業考動報告書2008 JR西日本CSRレポート」を公表			
	25	瀬戸大橋線(備中箕島～久々原間)複線化工事が完成			
	2. 20	山陽線(明石～西明石間)において、協力会社保守作業員が快速列車に触車し死亡する事故が発生	2010	1. 6	一般財団法人JR西日本あんしん社会財団(JR西日本財団)が内閣総理大臣より公益認定を受け、公益財団法人となる
	26	山陽・九州新幹線相互直通列車の名称を「さくら」に決定		3. 13	ダイヤ改正(嵯峨野線京都～園部間複線化など) 「ICOCA」「TOICA」の電子マネー相互利用開始
	3. 3	第6回安全推進有識者会議を開催		26	第7回安全推進有識者会議
	14	ダイヤ改正 姫新線に新型車両(キハ122、127)投入		4. 25	福知山線列車事故追悼慰靈式を開催
	31	関西線(八尾～杉本町間)を廃止		6. 1	組織改正 敦賀地域鉄道部の新設など
	4. 1	一般財団法人「JR西日本あんしん社会財団」を設立		7. 15	広島・山口両県豪雨により美祢線に多大な被害 (2011年9月26日に全線運転再開)
	20	当社グループの新たな情報ネットワーク「G-NET」を運用開始		22	山陽新幹線で保守用車に別の保守用車が追突、追突した側の車両が脱線
	25	福知山線列車事故追悼慰靈式を開催		8. 12	宇野線開業・宇高連絡船就航100周年 山陰線鎧～餘部間余部新橋りょうの架け替え工事が完了し、使用開始
	6. 1	組織改正を実施 金沢支社に「富山地域鉄道部」、広島支社に「山口地域鉄道部」などを新設		10. 28	「JR西日本グループ中期経営計画2008～2012」の見直しについて発表
		在来線特急列車などを全座席禁煙化		11. 7	特急「はまかぜ」に新型車両(189系)投入
		サンダーバード号に新型車両(683系4000代)投入		12. 1	組織改正 「近畿統括本部」発足 京阪神エリアに新型近郊電車「225系」投入
	7. 1	京阪神近郊エリアの在来線ホームを禁煙化		9	「福知山線列車事故調査に係る情報漏えいなどについての働きかけに関する再発防止策などの改善処置実施状況について」国土交通大臣に提出
	8	福知山線列車事故にかかる神戸地方検察庁の発表を受けて、山崎社長が辞意を表明		11	福知山線列車事故に関する「ご説明会」開催(11、12日)
	8. 22	福知山線列車事故に関する「ご説明会」開催 (22、23日)		2. 1	芸備線(備中神代～広島間)および福塩線(府中～塩町間)に自動進路制御装置(SRC)を導入
	31	社長に佐々木隆之が就任		3. 5	インターネットサービス列車予約サービス「e5489」サービス開始 「ICOCA」「SUGOCA」の相互利用サービス開始
	9. 28	福知山線列車事故に対する航空・鉄道事故調査委員会の調査の過程で、当社幹部が重大なコンプライアンス問題を発生させていたことに対して、国土交通大臣が実態調査や再発防止策の策定を厳命		8	JR宝塚線、JR東西線、学研都市線運行管理システムの使用開始
	10. 2	コンプライアンス特別委員会の発足			
	4	大阪環状・大和路線運行管理システムの使用開始			
	17	福知山線列車事故調査におけるコンプライアンス問題について、ご遺族様やお怪我をされた方々を対象に「お詫びの会」を開催(17、18日)			
	11. 18	福知山線列車事故調査における重大なコンプライアンス問題に関して、社内調査の最終報告書を国土交通大臣に提出			

年	月 日		年	月 日	
2011	3. 11	東日本大震災発生 特急「雷鳥」の運転が終了	2012	12. 1	近鉄、京阪とJR西日本とでICOCA連絡定期券を発売開始
	12	ダイヤ改正 九州新幹線(鹿児島ルート)全線開業、山陽・九州新幹線直通列車「さくら」「みずほ」がデビュー 特急「こうのとり」デビュー		1. 31	ブッシュホン電話予約・空席照会サービスを終了
	27	北新地駅で可動式ホーム柵の使用開始		2. 4	可部線の電化延伸を発表
	31	キク象コーナー営業終了		10	学研都市線・長尾駅橋上駅舎の供用開始
	4. 18	女性専用車両の全日化および終日化開始		3. 13	「中期経営計画2017」「安全考動計画2017」を公表
	25	福知山線列車事故追悼慰靈式を開催		15	183系特急電車の運転が終了
	5. 4	大阪ステーションシティがグランドオープン		16	ダイヤ改正 特急「はるか」の料金を改定
	9. 2	台風12号により紀勢線(きのくに線)に多大な被害 (2011年12月3日に全線運転再開)		23	10の交通系ICカードの全国相互利用サービスを開始
	10. 14	「さくら」「みずほ」(N700系7000番／8000番代) が第11回「ブルネル賞」受賞		31	「オレンジカード」「周遊きっぷ」の発売終了
	11. 1	JR東日本、東京地下鉄、JR九州、JR貨物、東急電鉄、 京阪電鉄と共同で海外に向けて鉄道コンサルティング 業務を行う会社「日本コンサルタンツ株式会社」を設立		4. 1	カーシェアリングサービス「レール&カーシェア」開始
	19	福知山線列車事故に関わる「ご説明会」開催(19、20日)		8	駅ナカ調剤薬局1号店「駅クオール薬局JR大阪店」 を開局
	3. 16	新幹線100系、300系のさよなら運転を実施 寝台特急「日本海」、急行「きたぐに」の定期運転終了		25	福知山線列車事故追悼慰靈式を開催
	17	ダイヤ改正 特急「くろしお」に新型車両(287系)投入		5. 25	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々、 そのご家族様に向けた「安全考動計画2017」に関する ご説明会」を開催(25、26日)
	4. 25	福知山線列車事故追悼慰靈式を開催		6. 1	組織改正 「列車乗務員養成所」を開設
	5. 1	会長に佐々木隆之、社長に真鍋精志が就任		7. 1	ジェイアール西日本不動産開発(株)と(株)ジェイアール 西日本福岡開発が合併
	10	近畿車輛株式会社の株式の一部を取得、業務提携契 約を締結		6	(株)ジェイアールサービスネット米子と山陰ステーション 開発株が合併、JR西日本山陰開発(株)として発足
	11	京阪神の主な線区を対象にホームページで遅延証 明書の発行を開始		28	大和路線・八尾駅の自由通路・橋上駅舎の供用開始
	6. 1	組織改正 「電気部電気技術室」の新設 「お客様サービス部」を「CS推進部」に改称		8. 1	山口・島根豪雨災害により山陰線、山口線に多大な 被害(山陰線は2014年8月10日、山口線は同8月 23日に運転再開)
	9. 24	当社、スペイン国鉄、スペイン鉄道インフラ管理機構 との3社間連携協定の覚書を締結		24	兵庫県内の各駅と京都府内の山陰線・舞鶴線の各駅 が全面禁煙化
	26	ポシブル医科学株式会社の株式の一部を取得		11. 16	島根豪雨災害により三江線に多大な被害(2014年 7月19日に運転再開)
	10. 31	大阪駅高架下に「エキマルシェ大阪」開業		12. 5	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々、 そのご家族様に向けた事故現場に関するご説明会を 開催(16、17日)
	11. 10	福知山線列車事故に関わる「ご説明会」開催(10、11日)		11	JRゆめ咲線桜島駅で昇降式ホーム柵試行運用開始 アジア航測株式会社の株式を追加取得、業務提携契 約を締結

年	月 日		年	月 日	
2013	12. 18 21	京都梅小路の新博物館の名称を「京都鉄道博物館」と公表 当社所属の「N700A」車両デビュー	2015	5. 21 6. 1	北陸新幹線「W7/E7系」車両が「ブルーリボン賞」を受賞 組織改正
2014	3. 15 4. 1 6 25 6. 1	ダイヤ改正 「みずほ」の姫路駅新規停車 消費税率変更(5%→8%)に伴い旅客運賃および料金を改定 自由席特急券および急行券の有効期間を、有効期間開始日当日およびその翌日(2日間)から有効期間開始日当日限り(1日)に変更 交通科学博物館が閉館 福知山線列車事故追悼慰靈式を開催 組織改正		7. 1 8. 8 30 9. 19 11. 7 14 12. 9 2. 26 3. 19 26 4. 1 25 28 6. 1 8 15 22 8. 17	本社に「グループインバウンド推進室」「京都鉄道博物館開業準備室」「瑞風推進事業部」を新設 CS推進部を営業本部から独立させ、鉄道本部長直轄の組織に変更 「シンガポール事務所」を新設 山陽新幹線車両部品(フサギ板)の落下によりお客様負傷 梅小路蒸気機関車館が閉館 当社管内全駅で自撮り棒の使用を禁止 「500 TYPE EVA」運転開始 福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々、 そのご家族に向けた事故現場に関するご説明会を開催 (14、15日) ブラジル都市旅客鉄道事業への出資を決定 民間企業による国内公募普通社債として最長年限となる40年債を発行 学研都市線京橋駅で可動式ホーム柵の使用開始 ダイヤ改正 JR神戸線「摩耶駅」「東姫路駅」が開業 JR京都線高槻駅で昇降式ホーム柵の使用開始 「ヒューマンエラー」に対する処分、マイナス評価の見直し 組織改正 本社に「鉄道文化推進室」を新設 医療法人JR広島病院の設立に伴い広島鉄道病院の業務を移管 福知山線列車事故追悼慰靈式を開催 京都鉄道博物館開業(29日グランドオープン) 可燃性液体の車内持ち込みを禁止 組織改正 本社に「鉄道運行システム室」「海外鉄道事業推進室」を新設 吹田片山社宅跡地に「吹田グリーンプレイス」がオープン 安全管理体制に対する第三者評価結果を公表 会長に真鍋精志、社長に来島達夫が就任 京都鉄道博物館に収蔵の233号機関車が国の重要文化財に指定
2015	7. 1 19 31 8. 1 11. 29 3. 12 14 27 4. 2 25 30	スマートフォン・アプリで列車の運行情報をプッシュ通知するサービスを開始 山陽新幹線に「プラレールカー」を運行(2015年8月30日まで) 株式会社五万石千里山荘の株式の一部を取得 関西空港駅に訪日外国人のお客様向け「みどりの窓口」を設置 福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々、 そのご家族に向けた事故現場に関するご説明会を開催(29日、30日) 寝台特急「トワイライトエクスプレス」の運転が終了 北陸新幹線「長野～金沢間」が開業、「かがやき」「はくたか」「つるぎ」がデビュー 北陸線(金沢～直江津間)の運営をIRいしかわ鉄道(株)、 あいの風とやま鉄道(株)、えちごトキめき鉄道(株)に移管 特急「ダイナスター」「能登かがり火」デビュー 広島エリアに227系(Red Wing)を導入 厚狭太陽光発電所発電開始 「LUCUA 1100」グランドオープン 福知山線列車事故追悼慰靈式を開催 「JR西日本グループ中期経営計画2017」の進捗状況と今後の重点取り組み(アップデート)を発表			

年	月 日	
2016	8. 30	日本信号株式会社との資本業務提携締結
	10. 14	京都鉄道博物館が日本鉄道大賞受賞
	11. 12	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々とそのご家族様に向けた事故現場に関するご説明を開催(12、13日)
	12. 1	株式会社JR西日本イノベーションズを設立
	24	大阪環状線に新型車両(323系)投入
	1. 24	伯備線触車事故追悼慰靈式を開催
	2. 1	菱重プロパティーズ株式会社の株式70%取得 株式会社JR西日本ファーストキャビンを設立
	5	京都駅が開業140周年
	19	山陽新幹線において新ATCを使用開始
	3. 1	本社1Fに福知山線列車事故の再現模型を展示
2017	4	ダイヤ改正を実施 可部線 可部～あき亀山駅間を延伸し、「河戸帆 待川駅」「あき亀山駅」、山陽線「寺家駅」が開業
	24	「Travel Service Center OSAKA」が開業
	4. 1	会社発足30周年 新制服を導入
	22	大阪駅6番のりばで可動式ホーム柵使用開始
	25	福知山線列車事故追悼慰靈式
	5. 14	信楽高原鐵道列車事故追悼法要を開催
	6. 1	組織改正を実施 安全マネジメント戦略室を設置 せとうち地域鐵道部の廃止 広島総合指令所の設置 など
	17	「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」の運行開始
	19	株式会社JR西日本キャリア設立

MEMO

※1987年から2008年までの新駅開業については、P88・89をご覧ください。

索引

あ

- 愛称線区 53
あかつき 79
秋田新幹線 66
あさかぜ 79
尼崎ホテル開発 144-154
アンジェルブ 150
安全意識の向上 43
安全憲章 7-43
安全体感棟 43

い

- e5489 103-106
ICOCA 98-100-101-102
出雲 79
いなば 75
インターネット予約 103-105-106

う

- ヴィアイン 31-144-145
うすしお 73-79
運行管理システム 32-35
運転事故 46
運輸収入 16-56

え

- 営業線区 52-54
英国国立鉄道博物館 173
ATS(自動列車停止装置) 32
ATS-SW 32
ATS-P 32-33
ATC 32-34
エーデル北近畿 75
エーデル鳥取 75
エキマルシェ 140
駅名改称 90
駅リンクん 150
エクスプレス予約 98-102-103-106
SRC 32-34
N700 48-68-70-116-120
エブリシング フロム ジェーピー 150
沿線人口の推移 59

お

- 大阪エネルギーサービス 154
大阪環状線改造プロジェクト 164
大阪ターミナルビル 152
おおさか東線 158
オーシャンアロー 75-78

- お客様センター 108
お客様の声 110
奥出雲おろち号 123
お嬢サバ 151
おとなび 99-103-106-107
おはようエクスプレス 73-74
おやすみエクスプレス 73-74

か

- 加越 79
かがやき 68-120
架線作業車 126
金沢ターミナル開発 142-152
株主 6-28-29
株主優待割引券 29
関連事業収入 18

き

- 軌間 124-138
企業理念 6
北近畿 75-78-79
きたぐに 79
きのさき 73-75-79-105-121
キャンペーン 38-96-112
九州新幹線 66-67-69-70-98-103-105-120
京都駅観光デパート 142-152
京都駅ビル開発 142-152
京都ステーションセンター 142-152
京都鉄道博物館 172-181
橋梁 124-125
キヨスク 140
近畿エリア関連プロジェクト 157
緊急地震速報 40

く

- 区間別平均通過人員 56
Club DISCOVER WEST 98
くろしお 73-75-78-79-105-121

け

- 経営指標 18-24
経営成績 16-22
経営比較 26
建築限界測定車 126

こ

- 航空機とのシェア比較 71
広成建設 154
こうのとり 73-75-78-79-105-121

- 神戸SC開発 142-143-152
コスマス 32-35
こだま 66-70-121
五万石千里山莊 151
コムトラック 32-35
5489サービス 97-103

さ

- 嵯峨野觀光鐵道 152
さらら 66-70-79-98-103-120
撮影協力 182-183
サロンカーなにわ 123
さわやか・共同マナーキャンペーン 112
サンダーバード 73-74-78-79-105-121
三宮ターミナルビル 144-154
山陽SC開発 143-152
山陽新幹線 20-33-34-35-39-40-41-45-52-55
58-66-67-68-69-70-80-88-89-90
94-95-96-98-99-102-105-106
125-130-132-133-135-163
サンライズ出雲 73-75-121
サンライズ瀬戸 73-75-121

し

- CI 14
CO₂排出量 48-49
しおかぜ 73-79
CTO 32-34-35
ジェイアール京都伊勢丹 31-153
ジェイアールサービスネット岡山 152
ジェイアールサービスネット金沢 152
ジェイアールサービスネット広島 152
ジェイアールサービスネット福岡 152
JR西日本あいのる 154
JR西日本ITソリューションズ 154
ジェイアール西日本伊勢丹 31-152
JR西日本イノベーションズ 154
ジェイアール西日本ウェルネット 154
JR西日本SC開発 142-152
JR西日本大阪開発 142-152
ジェイアール西日本岡山メンテック 154
JR西日本カスタマー・リレーションズ 154
ジェイアール西日本金沢メンテック 154
JR西日本交通サービス 154
JR西日本コミュニケーションズ 154
ジェイアール西日本コンサルタンツ 154
JR西日本山陰開発 143-152
ジェイアール西日本商事 152
ジェイアール西日本新幹線テクノス 154
ジェイアール西日本総合ビルサービス 154
ジェイアール西日本デイリーサービスネット 152
JR西日本テクシア 154

- ジェイアール西日本テクノス 154

- ジェイアール西日本ビルト 154

- ジェイアール西日本広島メンテック 154

- ジェイアール西日本ファッショングッズ 152

- JR西日本ファイナンシャルマネジメント 154

- ジェイアール西日本フードサービスネット 152

- ジェイアール西日本福岡メンテック 154

- ジェイアール西日本福知山メンテック 154

- JR西日本不動産開発 143-146-148-152

- ジェイアール西日本ホテル開発 144-154

- ジェイアール西日本マルニックス 154

- JR西日本宮島フェリー 16-152

- ジェイアール西日本メンテック 154

- ジェイアール西日本米子メンテック 154

- ジェイアール西日本リネン 154

- JR西日本レンタカー＆リース 154

- J-WESTカード 98-104-106

- 地震などに対する安全対策 40

- 実設訓練設備 47

- 自動閉そく式 36

- ジバング俱楽部 107

- 社員数 8-26-168

- 社歌 15

- 社旗 14

- 車両走行キロ 64

- 重要文化財 181

- 準鉄道記念物 174-177-180

- 上越新幹線 66-105-156

- 省エネルギー車両 48-50

- 省資源 50

- 乗車人員 79-86

- 女性専用車 113

- しらざり 73-74-79-121

- 指令所 32-40-136

- 新駅 88-100-158-160-163

- 新大阪ステーションストア 142-152

- 新規採用者数 170

- Think-and-Act Training 43

す

- 彗星 79

- スーパーいなば 73-75-123

- スーパーおき 73-75-123

- スーパーくにびき 75

- スーパーくろしお 75-78-96

- スーパーはくと 73-75-78-79-105

- スーパーまつかぜ 73-75-123

- スーパーやくも 75-78

- スーパー電鳥 74-78

- スマートEX 102

- SMART ICOCA 98-100-102

せ

- セグメント別収益 22
設備投資 20・24
瀬戸内マリンビュー 123
セブン-イレブン 140・141
0系新幹線 179

そ

- ソバニ 151
早期地震検知警報システム 40
総合検測車(軌道・電気) 126

た

- 耐震補強 41
だいせん 79
大鉄工業 154
ダイナスター 73・74
太陽光発電 151
高い駅 91
脱線・逸脱対策 41
W7系 48・116・120
タンゴエクスプローラー 74・79
タンゴディスクパリー 74・79
たんぱ 75・79

ち

- 地域鉄道部 92・93・94・95・115・168・180
地球環境 48
チケットレスサービス 105・106
中国SC開発 143・152
中国ジェイアールバス 152
長期債務 20

つ

- 津波対策 42
つるぎ 68・120

て

- てつでん 154
鉄道記念物 174・178
鉄道部 92・93・94・95・114・115・168
電気軌道総合試験車 126
電気検測車 126
電子マネー 100・101
天王寺SC開発 142・152

と

- 東海道新幹線 66・67・105
東西南北一番の駅 91
道床安定作業車 126
東北新幹線 66・105
登録鉄道文化財 181
特許 139
富山ターミナルビル 142・152
トワイライトエクスプレス 74・183
TWILIGHT EXPRESS 瑞風 166
トンネル 41・124・125・126・138・178
トンネル撮像車 126

な

- 長い駅間 91
なは 79
奈良ホテル 30・144・154
南紀 73
南風 73・79

に

- 西日本ジェイアールバス 152
西日本電気システム 154
西日本電気テック 154
日本海 79
日本旅行 31・154・173

の

- のぞみ 66・68・70・96・97・120・121
能登 79
能登かがり火 73・74

は

- 廃止線区 52
はくたか 68・74・79・120
はしだて 73・74・75・79・105
花嫁のれん 123
はまかぜ 73・75・105・122
はやぶさ 79
バラスト更新車 126
バリアフリー 91・121・161
はるか 73・74・79・81・105・109・121

ひ

- PRC 32・34・35
ひかり 66・68・70・121
ひかりレールスター 68・70・97・120
低い駅 91

- ひだ 73
広島エリア関連プロジェクト 163
びわこエクスプレス 73・74・105

ふ

- VE活動 139
富士 79
踏切 37

へ

- 閉そく 32・35・36
ベル・モンターニュ・エ・メール 123

ほ

- ホーム柵 39・136
ホームページ 29・108・109・182
北越 79
北陸 79
北陸新幹線 35・39・40・45・52・53・55・58・66
67・68・69・70・99・103・105・106
120・125・128・130・133・135・156
北陸新幹線プロジェクト 156
ボシブル医科学 154
ボシブル・J・パレット 150
ホテルグランヴィア大阪 30・144・154
ホテルグランヴィア岡山 30・144・154
ホテルグランヴィア京都 30・144・155
ホテルグランヴィア広島 30・144・154
ホテルグランヴィア和歌山 30・144・155
ホテル「ホップイン」アミング 30・144・155

ま

- まいづる 73・74・121
マリンライナー 75・79・105
マルス 100
マルチブルタイタンパ 126
○○のはなし 123

み

- 短い駅間 91
みすぼ 66・70・98・103・120

も

- モータカー 126
文珠 75・79

や

- やくも 73・78・79
山形新幹線 66

わ

- 有人駅と無人駅 90
輸送人員 8・26・62・82・85
輸送人キロ 26・58・60・82

ら

- 雷鳥 74・78・79
ラッセル車 126
ラ・マル・ド・ボア 123

り

- 菱重プロパティーズ 147・149・152

る

- ルクア大阪 31・142・153

れ

- レール 124
レール&カーシェア 150
レール削正車 126
レール探傷車 126
レールテック 154
列車運行情報 108・109
列車走行キロ 64
レトロ 123

ろ

- ロケーションサービス 182

わ

- 和歌山ステーションビルディング 142・152

データで見るJR西日本2017

発 行／2017年9月

西日本旅客鉄道株式会社 広報部
〒530-8341 大阪市北区芝田二丁目4番24号

本書の内容は「JR西日本ホームページ」でご覧いただけます。
<http://www.westjr.co.jp/company/info/issue/data/>



本書の内容を無断で転載することを禁じます。